授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を学ぶ
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定３級合格を目標とする
教科書	問題集、プリント、模擬試験
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名 2 熟語① 3 熟語② 4 異字同訓・同音異義 5 誤字訂正 6 項目別模擬試験① 7 項目別模擬試験② 8 項目別模擬試験③ 9 項目別模擬試験④ 10 項目別模擬試験⑤ 11 直前模擬試験① 12 直前模擬試験② 13 直前模擬試験③ 14 直前模擬試験④ 15 直前模擬試験⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	面接時の入退室及び自己ＰＲを習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 面接の基本 2 入退室の仕方 3 スーツの着こなし、身嗜み確認 4 自己ＰＲ作成① 5 自己ＰＲ作成② 6 自己ＰＲ作成③ 7 面接質問項目① 8 面接質問項目② 9 面接質問項目③ 10 業界研究① 11 業界研究② 12 模擬面接練習① 13 模擬面接練習② 14 面接効果測定① 15 面接効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実践演習Ⅰ（中級）
実務家教員	○
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目）
授業時間	１２０時間
授業コマ数	６０コマ
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	マーケティングの具体的な手法を習得する
教科書	なし
特記	実務経験のある講師を招き、マーケティングに関する講義を実施。講義を基にグループディスカッションを通じて商品分析・企画立案を行う。
	1 店舗データの理解① 2 店舗データの理解② 3 店舗データの理解③ 4 店舗データの理解④ 5 マーケティングの流れ① 6 マーケティングの流れ② 7 マーケティングの流れ③ 8 マーケティングの流れ④ 9 売上構成分析① 10 売上構成分析② 11 売上構成分析③ 12 売上構成分析④ 13 来店客分析① 14 来店客分析② 15 来店客分析③ 16 来店客分析④ 17 商品分析① 18 商品分析② 19 商品分析③ 20 商品分析④ 21 費用分析① 22 費用分析② 23 費用分析③ 24 費用分析④ 25 課題抽出① 26 課題抽出② 27 課題抽出③ 28 課題抽出④

授業計画	29	アンケート調査分析①
	30	アンケート調査分析②
	31	アンケート調査分析③
	32	アンケート調査分析④
	33	企画作成①
	34	企画作成②
	35	企画作成③
	36	企画作成④
	37	企画作成⑤
	38	企画作成⑥
	39	企画作成⑦
	40	企画作成⑧
	41	様々なマーケティング①
	42	様々なマーケティング②
	43	様々なマーケティング③
	44	様々なマーケティング④
	45	プレ卒業研究①
	46	プレ卒業研究②
	47	プレ卒業研究③
	48	プレ卒業研究④
	49	プレ卒業研究⑤
	50	プレ卒業研究⑥
	51	プレ卒業研究⑦
	52	プレ卒業研究⑧
	53	プレ卒業研究⑨
	54	プレ卒業研究⑩
	55	プレ卒業研究⑪
	56	プレ卒業研究⑫
	57	プレ卒業研究⑬
	58	プレ卒業研究⑭
	59	プレ卒業研究⑮
	60	プレ卒業研究⑯
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実践演習Ⅰ（上級）
実務家教員	○
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目）
授業時間	１２０時間
授業コマ数	６０コマ
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを学ぶ
授業の進め方	グループで企画立案し発表
達成目標	マーケティングの具体的な手法を習得する
教科書	なし
特記	実務経験のある講師を招き、マーケティングに関する講義を実施。企画書の作成・プレゼンテーションを行い講師に講評頂く。
	1 卒業研究１ 2 卒業研究２ 3 卒業研究３ 4 卒業研究４ 5 卒業研究５ 6 卒業研究６ 7 卒業研究７ 8 卒業研究８ 9 卒業研究９ 10 卒業研究１０ 11 卒業研究１１ 12 卒業研究１２ 13 卒業研究１３ 14 卒業研究１４ 15 卒業研究１５ 16 卒業研究１６ 17 卒業研究１７ 18 卒業研究１８ 19 卒業研究１９ 20 卒業研究２０ 21 卒業研究２１ 22 卒業研究２２ 23 卒業研究２３ 24 卒業研究２４ 25 卒業研究２５ 26 卒業研究２６ 27 卒業研究２７ 28 卒業研究２８

授業計画	29	卒業研究２９
	30	卒業研究３０
	31	卒業研究３１
	32	卒業研究３２
	33	卒業研究３３
	34	卒業研究３４
	35	卒業研究３５
	36	卒業研究３６
	37	卒業研究３７
	38	卒業研究３８
	39	卒業研究３９
	40	卒業研究４０
	41	卒業研究４１
	42	卒業研究４２
	43	卒業研究４３
	44	卒業研究４４
	45	卒業研究４５
	46	卒業研究４６
	47	卒業研究４７
	48	卒業研究４８
	49	卒業研究４９
	50	卒業研究５０
	51	プレゼンテーション１
	52	プレゼンテーション２
	53	プレゼンテーション３
	54	プレゼンテーション４
	55	プレゼンテーション５
	56	プレゼンテーション６
	57	プレゼンテーション７
	58	プレゼンテーション８
	59	プレゼンテーション９
	60	プレゼンテーション１０
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ａ－１
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	電卓技能の向上を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 電卓の使い方、端数の取り扱い 2 電卓演習① 3 電卓演習② 4 電卓演習③ 5 電卓演習④ 6 電卓演習⑤ 7 電卓演習⑥ 8 電卓演習⑦ 9 電卓演習⑧ 10 電卓演習⑨ 11 電卓演習⑩ 12 電卓演習⑪ 13 電卓演習⑫ 14 電卓演習⑬ 15 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト１００％　科目習熟度を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ａ－１
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定２級合格を目標とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名 2 熟語 3 異字同訓・同音異義 4 誤字訂正 5 類義語 6 反対語 7 漢字の意味・使い方 8 項目別模擬試験① 9 項目別模擬試験② 10 項目別模擬試験③ 11 直前模擬試験① 12 直前模擬試験② 13 直前模擬試験③ 14 直前模擬試験④ 15 直前模擬試験⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション概論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ａ－１
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	自己分析、自己ＰＲの作成を通じての対人コミュニケーションを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習を実施する
達成目標	自己分析、自己ＰＲの完成及び発表を目標とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 自己ＰＲの見直し 2 自己分析の方法・注意点 3 自己分析① 4 自己分析② 5 自己分析③ 6 自己ＰＲの作り方 7 自己ＰＲの作成① 8 自己ＰＲの作成② 9 自己ＰＲの作成③ 10 自己ＰＲの作成④ 11 自己ＰＲの作成⑤ 12 自己ＰＲの修正① 13 自己ＰＲの修正② 14 自己ＰＲ発表（効果測定①） 15 自己ＰＲ発表（効果測定②）
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ａ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記の基本原理の理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記の目的（基礎編） 2 簿記一巡（基礎編） 3 商品売買Ⅰ（基礎編） 4 商品売買Ⅱ（基礎編） 5 決算整理（基礎編） 6 精算表（基礎編） 7 現金および預金（基礎編） 8 手形（基礎編） 9 有形固定資産の決算整理（基礎編） 10 その他の債権および債務（基礎編） 11 その他の勘定および訂正仕訳（基礎編） 12 有形固定資産の決算整理（基礎編） 13 費用および収益の決算整理（基礎編） 14 株式会社の純資産（基礎編） 15 英米式決算法（基礎編）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択必修Ａ－２	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	応用電卓演習①
	2	応用電卓演習②
	3	応用電卓演習③
	4	応用電卓演習④
	5	応用電卓演習⑤
	6	応用電卓演習⑥
	7	応用電卓演習⑦
	8	応用電卓演習⑧
	9	応用電卓演習⑨
	10	応用電卓演習⑩
	11	応用電卓演習⑪
	12	応用電卓演習⑫
	13	応用電卓演習⑬
	14	応用電卓演習⑭
	15	確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト１００％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション概論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ｂ
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	自己分析、自己ＰＲの作成を通じての対人コミュニケーションを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習を実施する
達成目標	自己分析、自己ＰＲの完成及び発表を目標とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 自己ＰＲの見直し 2 自己分析の方法・注意点 3 自己分析① 4 自己分析② 5 自己分析③ 6 自己ＰＲの作り方 7 自己ＰＲの作成① 8 自己ＰＲの作成② 9 自己ＰＲの作成③ 10 自己ＰＲの作成④ 11 自己ＰＲの作成⑤ 12 自己ＰＲの修正① 13 自己ＰＲの修正② 14 自己ＰＲ発表（効果測定①） 15 自己ＰＲ発表（効果測定②）
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ｃ－１
授業方法	講義・演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定２級合格を目標とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名 2 熟語 3 異字同訓・同音異義 4 誤字訂正 5 類義語 6 反対語 7 漢字の意味・使い方 8 項目別模擬試験① 9 項目別模擬試験② 10 項目別模擬試験③ 11 直前模擬試験① 12 直前模擬試験② 13 直前模擬試験③ 14 直前模擬試験④ 15 直前模擬試験⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	色彩概論	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修Ｃ－１	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	色彩に関しての基本ルールを学び理解を深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	色彩に関しての基本的な知識を身につける	
教科書	色彩検定公式テキスト	
特記		
授業計画	1	基本　ガイダンス　各分野における色彩の活用例　色彩とその効果 ・カラーダイヤル作成
	2	基本　色の分類と三属性
	3	基本　PCCS
	4	基本　色はなぜ見えるのか　光と色
	5	基本　眼のしくみ
	6	基本　照明と色の見え方　・問題演習による定着
	7	基本　混色
	8	基本　色の心理効果・色の視覚効果①
	9	基本　色の視覚効果②
	10	基本　配色の基本　色相からの配色
	11	基本　配色の基本　トーンからの配色　・　配色技法
	12	基本　配色イメージ・色名と基本色彩語
	13	基本　ファッション色彩と配色
	14	基本　インテリアと色彩
	15	基本問題演習　習熟理解度テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	色彩応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ｃ－１
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	色彩基礎の知識を活用し、色彩検定３級レベルの知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	色彩検定３級に合格できるレベルの知識を身に着ける
教科書	色彩検定公式テキスト
特記	
授業計画	1 項目別　色のはたらき・光と色・色の表示 2 項目別　色彩心理・色彩調和に関する問題演習 3 項目別　配色イメージ、ファッション、インテリア　問題演習 4 総合力問題演習① 5 総合力問題演習② 6 総合力問題演習③ 7 集中復習　色の表示 8 検定直前対策 9 検定直前対策 10 検定直前対策 11 集中復習　光と色 12 検定直前対策 13 検定直前対策 14 検定直前対策 15 集中復習　色彩心理 16 検定直前対策 17 検定直前対策 18 検定直前対策 19 集中復習　色彩調和 20 検定直前対策 21 検定直前対策 22 検定直前対策 23 集中復習　眼 24 検定直前対策 25 検定直前対策 26 検定直前対策 27 集中復習　ファッション・インテリア 28 検定直前対策 29 検定直前対策

	30	最終授業模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウェディング基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ｃ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ウェディングにつながる業界の学生が知っておくべきウェディングの基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングの基礎についての理解を深める
教科書	外販教材
特記	
授業計画	1 ウェディング業界の全体像を知る 2 ブライダルプロデュースとは 3 ブライダルコーディネーターの業務 4 お見合いのサービス 5 結納のサービス 6 お見合いのサービス、結納のサービス　総合演習 7 挙式のサービス（神前式）① 8 挙式のサービス（神前式）② 9 挙式のサービス（キリスト教式）① 10 挙式のサービス（キリスト教式）② 11 挙式のサービス（人前式）① 12 挙式のサービス（人前式）② 13 挙式のサービス（仏前式）① 14 挙式のサービス（仏前式）② 30 挙式サービス　総合演習
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ｃ－１
授業方法	講義・演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	マナー・プロトコールの基本的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る
達成目標	マナー・プロトコール検定3級合格を目指す
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1　序章：マナー、エチケット、礼儀、作法の違い、マナーを学ぶ意義 2　１章：マナーの歴史、作法の成り立ち、西洋マナー、アジアマナー 3　２章：プロトコールの原則、席次例 4　２章：社交場のマナー、挨拶と紹介、外国人への贈り物 5　２章：国旗の扱い、礼拝場でのマナー、異文化コミュニケーション 6　３章：メラビアンの法則、礼装の基準 7　３章：贈答、手紙のマナー 8　４章：ビジネスマナー、名刺の扱い方 9　４章：電話対応、トラブル対応、来客対応 10　４章：ビジネス文書、押印、電子メール 11　５章：食事作法の基本、和食のマナー、和室の作法 12　５章：西洋料理のマナー、中国料理、各国の料理のマナー 13　７章：冠婚葬祭とは、日本の主な通過儀礼 14　８章：結婚の変遷、結婚式のマナー 15　９章：仏式の葬儀、神式の葬儀 16　９章：キリスト教式の葬儀、葬儀・告別式でのマナー 17　10章：１月から12月の行事 18　序章・１章の集中講義、序章・１章を範囲とした確認テスト 19　２章の集中講義、２章を範囲とした確認テスト 20　３章の集中講義、３章を範囲とした確認テスト 21　４章の集中講義、４章を範囲とした確認テスト 22　５章の集中講義、５章を範囲とした確認テスト 23　７章の集中講義、７章を範囲とした確認テスト 24　８章の集中講義、８章を範囲とした確認テスト 25　９章の集中講義、９章を範囲とした確認テスト 26　10章の集中講義、10章を範囲とした確認テスト 27　過去問演習①、苦手克服プリント 28　過去問演習②、苦手克服プリント 29　過去問演習③、苦手克服プリント

	30 過去問演習④、苦手克服プリント
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	メイク基礎Ⅰ
実務家教員授業	○
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ｃ－１
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目）
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	JMAの講師による実技指導
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	セルフメイク・スキンケアのスキルを身につける。
教科書	オリジナルテキスト
特記	メイク協会の認定講師による実技指導
授業計画	1 オリエンテーション　セッティング、教材の紹介 2 スキンケア（化粧水、乳液、コントロールカラー、ファンデーション） 3 スキンケア（化粧水、乳液、コントロールカラー、ファンデーション） 4 スキンケア（化粧水、乳液、コントロールカラー、ファンデーション） 5 スキンケア（前回の復習＆コンシーラー、フェースパウダー） 6 スキンケア（前回の復習＆コンシーラー、フェースパウダー） 7 スキンケア（前回の復習＆コンシーラー、フェースパウダー） 8 スキンケア（ポイントクレンジング全体クレンジング、化粧水、乳液） 9 スキンケア（ポイントクレンジング全体クレンジング、化粧水、乳液） 10 スキンケア（ポイントクレンジング全体クレンジング、化粧水、乳液） 11 ベースメイク（化粧水～フェースパウダー通し練習） 12 ベースメイク（化粧水～フェースパウダー通し練習） 13 ベースメイク（化粧水～フェースパウダー通し練習） 14 スキンケア確認テスト 15 スキンケア確認テスト 16 スキンケア確認テスト 17 ベースメイク（化粧水～フェースパウダー通し練習） 18 ベースメイク（化粧水～フェースパウダー通し練習） 19 ベースメイク（化粧水～フェースパウダー通し練習） 20 スキンケア・ベースメイク・チーク 21 スキンケア・ベースメイク・チーク 22 スキンケア・ベースメイク・チーク 23 チーク・ハイライト・ローライトの定義について 24 チーク・ハイライト・ローライトの定義について 25 チーク・ハイライト・ローライトの定義について 26 スキンケア・ベースメイク・チークまで３０分間で完成 27 スキンケア・ベースメイク・チークまで３０分間で完成 28 スキンケア・ベースメイク・チークまで３０分間で完成 29 総復習、仕上がり確認 30 総復習、仕上がり確認

	31	総復習、仕上がり確認
	32	総復習、仕上がり確認
	33	総合演習
	34	総合演習
	35	総合演習
	36	総合演習
	37	総合演習
	38	総合演習
	39	総合演習
	40	総合演習
	41	仕上がり確認→修正
	42	仕上がり確認→修正
	43	仕上がり確認→修正
	44	仕上がり確認→修正
	45	到達度確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ｃ－１
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	基本的な英会話が出来るようになる
教科書	英会話テキスト
特記	
授業計画	1 Hello! (Introductions)① 2 Hello! (Introductions)② 3 Your World (Countries)① 4 Your World (Countries)② 5 All about you (Occupations)① 6 All about you (Occupations)② 7 Family and friends (Talking about people you know)① 8 Family and friends (Talking about people you know)② 9 The way I live (Lifestyle and hobbies) ① 10 The way I live (Lifestyle and hobbies) ② 11 Every day (Routines)① 12 Every day (Routines)② 13 My favourites (Things you like)① 14 My favourites (Things you like)② 15 Where I live (Your city and home)①
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ｃ－１
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	基本的な英会話が出来るようになる
教科書	英会話テキスト
特記	
授業計画	1 Where I live (Your city and home)② 2 Times past (Personal history)① 3 Times past (Personal history)② 4 We had a great time! (Recent past)① 5 We had a great time! (Recent past)② 6 I can do that! (Ability)① 7 I can do that! (Ability)② 8 Please and thank you (Offers and responses)① 9 Please and thank you (Offers and responses)② 10 Here and now (Current actions)① 11 Here and now (Current actions)② 12 It's time to go! (Farewells)① 13 It's time to go! (Farewells)② 14 Textbook review/ speaking and / or listening activities 15 Textbook review/ speaking and / or listening activities
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Word基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ｃ－２
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文章の作成① 2 文章の作成② 3 文章内の移動① 4 文章内の移動② 5 文章の書式設定① 6 文章の書式設定② 7 文章の書式設定③ 8 文章の書式設定④ 9 オプションの設定、表示のカスタマイズ① 11 オプションの設定、表示のカスタマイズ② 12 オプションの設定、表示のカスタマイズ③ 13 文章の印刷、保存① 14 文章の印刷、保存② 15 文章の印刷、保存③ 16 文章の印刷、保存④ 17 文字列・段落の挿入① 18 文字列・段落の挿入② 19 文字列・段落の挿入③ 20 文字列・段落の挿入④ 21 文字列・段落の書式設定① 22 文字列・段落の書式設定② 23 文字列・段落の書式設定③ 24 文字列・段落の書式設定④ 25 文字列・段落の書式設定⑤ 26 文字列・段落の並び替え、グループ化① 27 文字列・段落の並び替え、グループ化② 28 文字列・段落の並び替え、グループ化③ 29 文字列・段落の並び替え、グループ化④ 30 文字列・段落の並び替え、グループ化⑤

成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ｃ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	一般教養としての漢字に加え、語彙力やほかの一般常識を学ぶ
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	漢字のスキルのみならず、一般常識スキルも向上させる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 漢字総合演習① 2 漢字総合演習② 3 漢字総合演習③ 4 漢字総合演習④ 5 漢字総合演習⑤ 6 国語　語彙力向上演習① 7 国語　語彙力向上演習② 8 国語　語彙力向上演習③ 9 国語　語彙力向上演習④ 10 国語　語彙力向上演習⑤ 11 数学　問題演習① 12 数学　問題演習② 13 社会　問題演習① 14 社会　問題演習② 15 英語　問題演習①
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ｃ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 働くとは 2 業界研究 3 企業研究① 4 企業研究② 5 志望動機の作り方① 6 志望動機の作り方② 7 志望動機の作り方③ 8 志望動機の作り方④ 9 志望動機の作り方⑤ 10 書類送付方法 11 ビジネス電話 12 ビジネスメール 13 内定後学習① 14 内定後学習② 15 内定後学習③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ｃ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	英会話でのおもてなしスキルの向上
教科書	英会話テキスト
特記	
授業計画	1 You and me (Introductions, personal information) 2 You and me (Introductions, personal information) 3 A good job! (Questions, jobs, and negatives) 4 A good job! (Questions, jobs, and negatives) 5 Work hard, play hard! (Hobbies) 6 Work hard, play hard! (Hobbies) 7 Somewhere to live (living arrangements) 8 Somewhere to live (living arrangements) 9 Units 1, 2, 3, 4 Review 10 Units 1, 2, 3, 4 Review 11 Super me! (Ability) 12 Super me! (Ability) 13 Life's ups and downs (Life stories) 14 Life's ups and downs (Life stories) 15 Dates to remember (Special occasions)
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接客サービス実践Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ｃ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	接客の現場基礎知識を基に、接客応対について指導する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	理解し実施することで、より実践的な接客応対力を養う
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 愛想・愛嬌について理解する 2 接遇用語の発声練習・立ち居ふるまい 3 敬語トレーニング 4 教室を店舗に見立てて前回内容をトレーニング 5 敬語テスト 6 接客応答① 7 接客応答② 8 接客応答③ 9 接客応答ロールプレイングテスト 10 販売ロールプレイング 11 販売ロールプレイング 12 販売ロールプレイングについてのグループディスカッション 13 総合演習 14 総合演習 15 達成度テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接客サービス実践Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ｃ－２
授業方法	講義・演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	様々な職種の実技を行い、ロールプレイング形式での接客を行い、視野を広げ接客スキルを高める
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	様々な立場になった接客を知り、総合的な接客力を高める
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 浴衣着付け１ 2 浴衣着付け２ 3 浴衣着付け３ 4 浴衣着付け４ 5 浴衣着付けに関する　ディスカッション 6 浴衣着付けに関する　レポート作成 7 婚礼和装１ 8 婚礼和装２ 9 婚礼和装に関する　レポート作成 10 ドレスフィッティング 11 ドレスフィッティング 12 ドレスフィッティングの仕方についてのディスカッション 13 ドレスコーディネーターの仕事１ 14 ドレスコーディネーターの仕事２ 15 ドレスコーディネーターの仕事についてのディスカッション 16 留袖着付け１ 17 留袖着付け２ 18 留袖に関する　レポート作成 19 ハンドマッサージ１ 20 ハンドマッサージ２ 21 ハンドマッサージに関する　ディスカッションとレポート作成 22 ウィッグヘアアレンジ１ 23 ウィッグヘアアレンジ２ 24 ウィッグヘアアレンジ３ 25 ウィッグヘアアレンジ４ 26 ウィッグヘアアレンジ５ 27 ヘアアレンジとイメージについてのレポート１

	28	ヘアアレンジとイメージについてのレポート２
	29	総合　ディスカッション
	30	総合　レポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マーケティング概論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ｃ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 顧客満足① 2 顧客満足② 3 マーケティングの必要性① 4 マーケティングの必要性② 5 情報収集と分析① 6 情報収集と分析② 7 流通チャネル① 8 流通チャネル② 9 プロモーション① 10 プロモーション② 11 財務知識① 12 財務知識② 13 事例研究① 14 事例研究② 15 事例研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ｃ－２
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 学校と職場の違い① 2 学校と職場の違い② 3 学校と職場の違い③ 4 職場のマナー① 5 職場のマナー② 6 職場のマナー③ 7 仕事の進め方① 8 仕事の進め方② 9 仕事の進め方③ 10 報告、連絡、相談① 11 報告、連絡、相談② 12 報告、連絡、相談③ 13 挨拶① 14 挨拶② 15 挨拶③ 16 笑顔、お辞儀① 17 笑顔、お辞儀② 18 笑顔、お辞儀③ 19 敬語① 20 敬語② 21 敬語③ 22 応対の基本① 23 応対の基本② 24 応対の基本③ 25 電話応対① 26 電話応対② 27 電話応対③ 28 効果測定①

	29 30	効果測定② 効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	プレゼンテーション概論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ｃ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	企画から発表までの一連の流れ
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 プレゼンテーションとは何か 2 プレゼンテーションの種類 3 企画① 4 企画② 5 企画③ 6 情報収集① 7 情報収集② 8 情報収集③ 9 シナリオ作成① 10 シナリオ作成② 11 シナリオ作成③ 12 コンテンツ作成① 13 コンテンツ作成② 14 話し方 15 発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	時事研究
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ｃ－２
授業方法	演習
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている自ら時事に関する情報取集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 用語知識① 2 用語知識② 3 考え方① 4 考え方② 5 発表① 6 発表② 7 発表③ 8 個人研究①
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ＥＸＣＥＬ基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ｃ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理 2 セルやセル範囲のデータの管理 3 テーブルの作成① 4 テーブルの作成② 5 関数を使用してのデータ集計① 6 関数を使用してのデータ集計② 7 関数を使用してのデータ集計③ 8 関数を使用しての条件付き計算④ 9 関数を使用した文字列の整形や変更① 10 関数を使用した文字列の整形や変更② 11 グラフの作成① 12 グラフの作成② 13 グラフの書式設定① 14 グラフの書式設定② 15 オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修Ｃ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのＷｏｒｄとＥｘｃｅｌの操作方法を学ぶ
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのＰＣスキルを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 パソコンの基本操作① 2 パソコンの基本操作② 3 パソコンの基本操作③ 4 パソコンの基本操作④ 5 マイクロソフトオフィスの機能 6 Ｗｏｒｄの基本操作① 7 Ｗｏｒｄの基本操作② 8 Ｗｏｒｄの基本操作③ 9 Ｗｏｒｄの基本操作④ 10 Ｗｏｒｄ効果測定 11 Ｅｘｃｅｌの基本操作① 12 Ｅｘｃｅｌの基本操作② 13 Ｅｘｃｅｌの基本操作③ 14 Ｅｘｃｅｌの基本操作④ 15 Ｅｘｃｅｌ効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定１００％　実技による効果測定で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ｄ－１
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定１級に合格する
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名・熟語１ 2 訓読み・送り仮名・熟語２ 3 同音異義・異字同訓 4 誤字訂正、類義語・反対語 5 漢字の意味・使い方１ 6 漢字の意味・使い方２ 7 漢字の意味・使い方３ 8 ことわざ・故事成語・慣用句　１ 9 ことわざ・故事成語・慣用句　２ 10 特殊な漢字の読み書き１ 11 特殊な漢字の読み書き２ 12 項目別模擬試験１ 13 項目別模擬試験２ 14 直前模擬試験１ 15 直前模擬試験２
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話） I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ｄ－１
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	４月から９月にかけ実施
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日常会話レベルの英会話力を身につける
教科書	外販教材・問題集
特記	New Headway Beginner level
授業計画	1 Hello! (Introductions)① 2 Hello! (Introductions)② 3 Your World (Countries)① 4 Your World (Countries)② 5 All about you (Occupations)① 6 All about you (Occupations)② 7 Family and friends (Talking about people you know)① 8 Family and friends (Talking about people you know)② 9 Family and friends (Talking about people you know)③ 10 The way I live (Lifestyle and hobbies)① 11 The way I live (Lifestyle and hobbies)② 12 Every day (Routines)① 13 Every day (Routines)② 14 My favourites (Things you like)① 15 My favourites (Things you like)②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ｄ－１
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	１０月から３月にかけ実施（スピーチコンテストあり）
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	スピーチコンテストまでに発表力を身につける
教科書	外販教材・問題集
特記	New Headway Beginner level
授業計画	1 My favourites (Things you like) 2 Where I live (Your city and home)① 3 Where I live (Your city and home)② 4 Times past (Personal history)① 5 Times past (Personal history)② 6 We had a great time! (Recent past)① 7 We had a great time! (Recent past)② 8 We had a great time! (Recent past)③ 9 I can do that! (Ability)① 10 I can do that! (Ability)② 11 Please and thank you (Offers and responses)① 12 Please and thank you (Offers and responses)② 13 Please and thank you (Offers and responses)③ 14 Here and now (Current actions) 15 It's time to go! (Farewells)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（中国語） Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択必修Ｄ－１	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキスト講義と実戦的な演習により「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る	
教科書	実用中国語10課（白帝社）	
特記	実践経験者による講義	
授業計画	1	中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音
	2	中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化
	3	中国語発音の基礎(3) 声調と変調・ｒ化現象・発音のおさらい
	4	簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について
	5	簡単な日常挨拶(2) 基本的語順（是or動詞を述語とする場合）・丁寧語について
	6	数字を覚えよう 年,月,日,曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」
	7	数字の活用 こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」 時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」
	8	存在・所有の表現 動詞「有」・否定「没有」・「什么」＋名詞
	9	場所の表現 場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」
	10	買い物をする／値段を聞く＆値段交渉する 人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」

	11	乗り換えと両替 「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」
	12	電話をする→「是～的」の構文・結果補語 約束する→ある経験を表す文型「動詞＋过～」・まだ～していない「还没(有)～」
	13	確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」
	14	お客さんの出迎え＆歓迎会 連体修飾語としての動詞，動詞構造，主述構造・程度補語　「得」
	15	別れを告げる＆総復習 仮説を表す「～的话」，「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する
成績評価方法 (試験実施方法)	最終到達度確認テストで７０％以上のスコアを取得する。	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ｄ－１
授業方法	講義・演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	マナー・プロトコールの基本的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	マナー・プロトコール検定3級合格を目指す
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 序章：マナー、エチケット、礼儀、作法の違い、マナーを学ぶ意義 2 １章：マナーの歴史、作法の成り立ち、西洋マナー、アジアマナー 3 ２章：プロトコールの原則、席次例 4 ２章：社交場のマナー、挨拶と紹介、外国人への贈り物 5 ２章：国旗の扱い、礼拝場でのマナー、異文化コミュニケーション 6 ３章：メラビアンの法則、礼装の基準 7 ３章：贈答、手紙のマナー 8 ４章：ビジネスマナー、名刺の扱い方 9 ４章：電話対応、トラブル対応、来客対応 10 ４章：ビジネス文書、押印、電子メール 11 ５章：食事作法の基本、和食のマナー、和室の作法 12 ５章：西洋料理のマナー、中国料理、各国の料理のマナー 13 ７章：冠婚葬祭とは、日本の主な通過儀礼 14 ８章：結婚の変遷、結婚式のマナー 15 ９章：仏式の葬儀、神式の葬儀 16 ９章：キリスト教式の葬儀、葬儀・告別式でのマナー 17 10章：１月から12月の行事 18 序章・１章の集中講義、序章・１章を範囲とした確認テスト 19 ２章の集中講義、２章を範囲とした確認テスト 20 ３章の集中講義、３章を範囲とした確認テスト 21 ４章の集中講義、４章を範囲とした確認テスト 22 ５章の集中講義、５章を範囲とした確認テスト 23 ７章の集中講義、７章を範囲とした確認テスト 24 ８章の集中講義、８章を範囲とした確認テスト 25 ９章の集中講義、９章を範囲とした確認テスト 26 10章の集中講義、10章を範囲とした確認テスト 27 過去問演習①、苦手克服プリント 28 過去問演習②、苦手克服プリント 29 過去問演習③、苦手克服プリント

	30	過去問演習④、苦手克服プリント
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ｄ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	英会話４月から９月
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日常会話レベルの英会話力を身につける
教科書	外販教材・問題集
特記	New Headway Elementary level
授業計画	1 You and me (Introductions, personal information) 2 You and me (Introductions, personal information) 3 A good job! (Questions, jobs, and negatives) 4 A good job! (Questions, jobs, and negatives) 5 Work hard, play hard! (Hobbies) 6 Work hard, play hard! (Hobbies) 7 Somewhere to live (living arrangements) 8 Somewhere to live (living arrangements) 9 Units 1, 2, 3, 4 Review 10 Units 1, 2, 3, 4 Review 11 Super me! (Ability) 12 Super me! (Ability) 13 Life's ups and downs (Life stories) 14 Life's ups and downs (Life stories) 15 Dates to remember (Special occasions)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ｄ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	１０月から１月に実施（スピーチコンテストあり）
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	スピーチコンテストまでに発表力を身につける
教科書	外販教材・問題集
特記	New Headway Elementary level
授業計画	1 Dates to remember (Special occasions) 2 Eat in or out? (Food and restaurants) 3 Eat in or out? (Food and restaurants) 4 Units 5, 6, 7, 8 Review 5 City living (Comparing) 6 City living (Comparing) 7 Where on earth are you? (Describing people) 8 Where on earth are you? (Describing people) 9 Going far (Weather and travel) 10 Going far (Weather and travel) 11 Never ever! (Experiences) 12 Never ever! (Experiences) 13 Units 9, 10, 11, 12 Review 14 Units 9, 10, 11, 12 Review 15 Book review, (team) quiz, topic discussion, test, etc
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（韓国語）Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ｄ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	韓国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実戦的な演習により「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	１．読み書きができる。 ２．以下の簡単な会話ができる ①挨拶＆自己紹介 ②買い物でのやりとり ③店での注文 ④道などを尋ねる
教科書	外販教材・問題集
特記	実践経験者による講義
授業計画	1 オリエンテーション；韓国語に関する豆知識　基本母音 2 基本子音①説明＆子音「Ｋ」　復習と会話 3 小テスト　基本子音②－「Ｎ」＆「Ｔ」＆「Ｒ」　基本子音③－「Ｍ」＆「Ｐ」＆「Ｓ」 4 復習と会話　基本子音④－「J」＆「H」＋まとめ 5 小テスト　激音①－「Ｃｈ」＆「Ｋｈ」　復習と会話 6 激音②－「Ｔｈ」＆「Ｐｈ」＋まとめ　濃音①－「KK」＆「TT」＆「PP」 7 小テスト　復習と会話　濃音②－「SS」＆「JJ」＋まとめ 8 パッチム①〔P20の説明、P23N〕　復習と会話 9 小テスト　パッチム②〔P20K、P21B〕　パッチム③〔P22M、P21NG〕 10 復習と会話　パッチム④〔P23L、P22T〕＋まとめ 11 小テスト　合成母音①〔P25＆26の説明〕　復習と会話 12 合成母音②〔P27、28〕　〈1課〉私は日本人です。 13 小テスト　宿題チェック　〈1課〉私は日本人です。 14 まとめ　〈1課〉宿題チェック／総復習 15 最終到達度確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	最終到達度確認テストで７０％以上のスコアを取得する。
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ｄ－２
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 働くとは 2 業界研究 3 企業研究① 4 企業研究② 5 志望動機の作り方① 6 志望動機の作り方② 7 志望動機の作り方③ 8 志望動機の作り方④ 9 志望動機の作り方⑤ 10 書類送付方法 11 ビジネス電話 12 ビジネスメール 13 内定後学習① 14 内定後学習② 15 内定後学習③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅢ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ｄ－２
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 社会人マナー 2 冠婚葬祭マナー 3 贈答マナー 4 会食マナー 5 時事研究・グループ討議① 6 時事研究・グループ討議② 7 時事研究・グループ討議③ 8 時事研究・グループ討議④ 9 時事研究・グループ討議⑤ 10 時事研究・グループ討議⑥ 11 時事研究・グループ討議⑦ 12 時事研究・グループ討議⑧ 13 時事研究・グループ討議⑨ 14 発表① 15 発表②
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ｄ－２
授業方法	講義・演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	マナー・プロトコールの知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	マナー・プロトコール検定2級合格を目指す
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 一章：マナーの歴史、作法の成り立ち、西洋マナー、アジアマナー 2 二章：プロトコールの原則、席次例 3 三章：国旗の扱い、礼拝場でのマナー、異文化コミュニケーション 4 三章：メラビアンの法則、礼装の基準、贈答、手紙のマナー 5 四章：ビジネスマナー、名刺の扱い方 6 四章：電話対応、トラブル対応、来客対応 7 五章：食事の作法、和食、和室 8 五章：西洋料理、中国料理、各国の料理 9 六章：お酒の種類、ワインの基本知識、お酒のマナー 10 七章：冠婚葬祭、日本の通過儀礼 11 八章：「婚」のしきたり、結婚の変遷 12 九章：「葬」のしきたり、宗教別葬儀、法要、告別式 13 十章：「祭」のしきたり（１月から６月） 14 十章：「祭」のしきたり、（７月から１２月） 15 一章「マナーの歴史と意味」集中講義、一章全般を範囲とした確認テスト 16 二章「国際人としてのプロトコール」集中講義、二章全般を範囲とした確認テスト 17 三章「社会人に必要なマナー」集中講義、三章全般を範囲とした確認テスト 18 四章「ビジネスシーンのマナー」集中講義、四章全般を範囲とした確認テスト 19 五章「食事のマナー」集中講義、五章全般を範囲とした確認テスト 20 六章「お酒のマナー」集中講義、六章全般を範囲とした確認テスト 21 七章「冠のしきたり」集中講義、七章全般を範囲とした確認テスト 22 八章「婚のしきたり」集中講義、八章全般を範囲とした確認テスト 23 九章「葬のしきたり」集中講義、九章全般を範囲とした確認テスト 24 十章「祭のしきたり」集中講義、十章全般を範囲とした確認テスト 25 過去問①演習、解説、問題集からシャッフル問題100問

	26	過去問②演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	27	過去問③演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	28	過去問①演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	29	過去問②演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	30	過去問③演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実践（演習）Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ｄ－２
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ツアープランニング（国内）
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	プランニングした内容で実際に現地へ向かう
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	産学連携科目
授業計画	1 ツアープランニングの基礎知識1 2 ツアープランニングの基礎知識2 3 ツアープランニングの基礎知識3 4 旅行会社のツアー研究1 5 旅行会社のツアー研究2 6 旅行会社のツアー研究3 7 候補地の調査1 8 候補地の調査2 9 候補地の調査3 10 ツアープランの検討 11 ツアープランの検討 12 ツアープランの検討 13 ツアープランニング 14 ツアープランニング 15 ツアープランニング 16 ツアープランニング 17 ツアープランニング 18 ツアープランニング 19 企画書作成1 20 企画書作成2 21 企画書作成3 22 プラン内容の確認 23 企画書修正1 24 企画書修正2 25 プレゼン発表練習1 26 プレゼン発表練習2 27 プレゼン発表練習3 28 プレゼン発表練習4 29 プレゼン発表練習5、当日の流れ確認

	30 全体発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ｄ－２
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 学校と職場の違い① 2 学校と職場の違い② 3 学校と職場の違い③ 4 職場のマナー① 5 職場のマナー② 6 職場のマナー③ 7 仕事の進め方① 8 仕事の進め方② 9 仕事の進め方③ 10 報告、連絡、相談① 11 報告、連絡、相談② 12 報告、連絡、相談③ 13 挨拶① 14 挨拶② 15 挨拶③ 16 笑顔、お辞儀① 17 笑顔、お辞儀② 18 笑顔、お辞儀③ 19 敬語① 20 敬語② 21 敬語③ 22 応対の基本① 23 応対の基本② 24 応対の基本③ 25 電話応対① 26 電話応対② 27 電話応対③ 28 効果測定① 29 効果測定②

	30	効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マーケティング概論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ｄ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 顧客満足① 2 顧客満足② 3 マーケティングの必要性① 4 マーケティングの必要性② 5 情報収集と分析① 6 情報収集と分析② 7 流通チャネル① 8 流通チャネル② 9 プロモーション① 10 プロモーション② 11 財務知識① 12 財務知識② 13 事例研究① 14 事例研究② 15 事例研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	プレゼンテーション概論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ｄ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	企画から発表までの一連の流れ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 プレゼンテーションとは何か 2 プレゼンテーションの種類 3 企画① 4 企画② 5 企画③ 6 情報収集① 7 情報収集② 8 情報収集③ 9 シナリオ作成① 10 シナリオ作成② 11 シナリオ作成③ 12 コンテンツ作成① 13 コンテンツ作成② 14 話し方 15 発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	時事研究
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ｄ－２
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている自ら時事に関する情報取集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1　用語知識① 2　用語知識② 3　考え方① 4　考え方② 5　発表① 6　発表② 7　発表③ 8　個人研究①
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	基本的な財務報告書類の作成方法・株式会社会計の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	決算整理を中心とした会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記一巡の手続きと財務諸表（基礎編） 2 現金預金（基礎編） 3 債権・債務（基礎編） 4 棚卸資産（基礎編） 5 有価証券①（基礎編） 6 有価証券②（基礎編） 7 固定資産①（基礎編） 8 固定資産②（基礎編） 9 固定資産③（基礎編） 10 固定資産④（基礎編） 11 債務保証（基礎編） 12 引当金（基礎編） 13 収益と費用（基礎編） 14 為替換算会計（基礎編） 15 株式会社の純資産（基礎編） 16 企業結合（基礎編） 17 確認テスト（第1回） 18 税金①（基礎編） 19 税金②（基礎編） 20 伝票と帳簿（基礎編） 21 決算①（基礎編） 22 決算②（基礎編） 23 本支店会計①（基礎編） 24 本支店会計②（基礎編） 25 連結会計①（基礎編） 26 連結会計②（基礎編） 27 連結会計③（基礎編） 28 連結会計④（基礎編）

	29 30	連結会計⑤（基礎編） 確認テスト（第2回）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	伝統的な個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算の基礎についても習熟することを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記の基礎（基礎編） 2 個別原価計算における工業簿記の記帳体系（基礎編） 3 材料費会計（基礎編） 4 労務費会計（基礎編） 5 経費会計（基礎編） 6 製造間接費会計（基礎編） 7 製造間接費差異の原因別分析（基礎編） 8 単純個別原価計算（基礎編） 9 工企業の財務諸表（基礎編） 10 確認テスト（第1回） 11 部門別計算①（基礎編） 12 部門別計算②（基礎編） 13 総合原価計算における工業簿記の記帳体系（基礎編） 14 単純総合原価計算（基礎編） 15 工程別総合原価計算（基礎編） 16 組別総合原価計算（基礎編） 17 等級別総合原価計算（基礎編） 18 減損および仕損（基礎編） 19 標準原価計算①（基礎編） 20 標準原価計算②（基礎編） 21 標準原価計算③（基礎編） 22 CVP分析①（基礎編） 23 CVP分析②（基礎編） 24 直接原価計算（基礎編） 25 工業簿記総まとめ①（基礎編） 26 工業簿記総まとめ②（基礎編） 27 工業簿記総まとめ③（基礎編） 28 工業簿記総まとめ④（基礎編）

	29 30	工業簿記総まとめ⑤（基礎編） 確認テスト（第2回）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級簿記総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	演習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、 本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記総まとめ①（基礎編） 2 商業簿記総まとめ②（基礎編） 3 商業簿記総まとめ③（基礎編） 4 商業簿記総まとめ④（基礎編） 5 商業簿記総まとめ⑤（基礎編） 6 商業簿記総まとめ⑥（基礎編） 7 商業簿記総まとめ⑦（基礎編） 8 商業簿記総まとめ⑧（基礎編） 9 商業簿記総まとめ⑨（基礎編） 10 商業簿記総まとめ⑩（基礎編） 11 商業簿記総まとめ⑪（基礎編） 12 商業簿記総まとめ⑫（基礎編） 13 工業簿記・原価計算総まとめ①（基礎編） 14 工業簿記・原価計算総まとめ②（基礎編） 15 工業簿記・原価計算総まとめ③（基礎編） 16 工業簿記・原価計算総まとめ④（基礎編） 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑤（基礎編） 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑥（基礎編） 19 総合問題対策①（商業簿記と工業簿記_基礎編） 20 総合問題対策②（商業簿記と工業簿記_基礎編） 21 総合問題対策③（商業簿記と工業簿記_基礎編） 22 総合問題対策④（商業簿記と工業簿記_基礎編） 23 総合問題対策⑤（商業簿記と工業簿記_基礎編） 24 総合問題対策⑥（商業簿記と工業簿記_基礎編） 25 総合問題対策⑦（商業簿記と工業簿記_基礎編） 26 総合問題対策⑧（商業簿記と工業簿記_基礎編） 27 総合問題対策⑨（商業簿記と工業簿記_基礎編） 28 総合問題演習①（テスト形式_基礎編）

	29	総合問題演習①（テスト形式_基礎編）
	30	総合問題演習①（テスト形式_基礎編）
	31	総合問題演習②（テスト形式_基礎編）
	32	総合問題演習②（テスト形式_基礎編）
	33	総合問題演習②（テスト形式_基礎編）
	34	総合問題演習③（テスト形式_基礎編）
	35	総合問題演習③（テスト形式_基礎編）
	36	総合問題演習③（テスト形式_基礎編）
	37	総合問題演習④（テスト形式_基礎編）
	38	総合問題演習④（テスト形式_基礎編）
	39	総合問題演習④（テスト形式_基礎編）
	40	総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編）
	41	総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編）
	42	総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編）
	43	総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編）
	44	総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編）
	45	総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	3級商業簿記基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	講義
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理、簿記の基本原理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会計処理、報告書類の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記の目的 2 簿記一巡 3 株式会社の資本①（意義、資本、発行） 4 株式会社の資本②（剰余金の配当） 5 商品売買①（商品売買、3分法、売掛金・買掛金） 6 商品売買②（返品、分記法） 7 商品売買③（仕入諸掛・販売諸掛、前受金・前払金、受取商品券） 8 決算①（決算） 9 決算②（決算整理） 10 決算③（繰越商品および仕入の決算整理） 11 決算④（決算整理後残高試算表） 12 決算⑤（精算表） 13 現金および預金①（現金、普通預金、当座預金） 14 現金および預金②（複数口座の管理、当座借越） 15 手形および電子記録債権・債務 16 受取手形および売掛金の決算整理 17 有形固定資産 18 現金過不足および現金、貯蔵品の決算整理 19 その他の債権および債務①（債権・債務、未収入金・未払金） 20 その他の債権および債務②（クレジット売掛金、手形貸付金・借入金） 21 その他の債権および債務③（仮払金・仮受金、差入保証金） 22 その他の勘定および訂正仕訳 23 その他の収益および費用 24 費用および収益の決算整理 25 税金 26 消費税および法人税等の決算整理 27 訂正仕訳 28 財務諸表の作成①（損益計算書①）

	29	財務諸表の作成②（損益計算書②）
	30	財務諸表の作成③（貸借対照表①）
	31	財務諸表の作成④（貸借対照表②）
	32	主要簿と補助簿
	33	現金出納帳および当座預金出納帳
	34	小口現金出納帳
	35	仕入帳と売上帳
	36	売掛金元帳と買掛金元帳
	37	商品有高帳
	38	手形記入帳
	39	固定資産台帳
	40	試算表の作成
	41	伝票会計①
	42	伝票会計②
	43	確認テスト（第1回）
	44	確認テスト（第2回）
	45	確認テスト（第3回）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	3級簿記総合
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	演習
授業時間	１２０時間
授業コマ数	６０コマ
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を通じて学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 商業簿記総まとめ①（基礎編） 2 商業簿記総まとめ②（基礎編） 3 商業簿記総まとめ③（基礎編） 4 商業簿記総まとめ④（基礎編） 5 商業簿記総まとめ⑤（基礎編） 6 商業簿記総まとめ⑥（基礎編） 7 商業簿記総まとめ⑦（基礎編） 8 商業簿記総まとめ⑧（基礎編） 9 商業簿記総まとめ⑨（基礎編） 10 商業簿記総まとめ⑩（基礎編） 11 商業簿記総まとめ⑪（基礎編） 12 商業簿記総まとめ⑫（基礎編） 13 商業簿記総まとめ⑬（基礎編） 14 商業簿記総まとめ⑭（基礎編） 15 商業簿記総まとめ⑮（基礎編） 16 商業簿記総まとめ①（応用編） 17 商業簿記総まとめ②（応用編） 18 商業簿記総まとめ③（応用編） 19 商業簿記総まとめ④（応用編） 20 商業簿記総まとめ⑤（応用編） 21 商業簿記総まとめ⑥（応用編） 22 商業簿記総まとめ⑦（応用編） 23 商業簿記総まとめ⑧（応用編） 24 商業簿記総まとめ⑨（応用編） 25 商業簿記総まとめ⑩（応用編） 26 商業簿記総まとめ⑪（応用編） 27 商業簿記総まとめ⑫（応用編） 28 商業簿記総まとめ⑬（応用編） 29 商業簿記総まとめ⑭（応用編）

授業計画	30	商業簿記総まとめ⑮（応用編）
	31	総合問題対策①
	32	総合問題対策②
	33	総合問題対策③
	34	総合問題対策④
	35	総合問題対策⑤
	36	総合問題対策⑥
	37	総合問題対策⑦
	38	総合問題対策⑧
	39	総合問題対策⑨
	40	総合問題対策⑩
	41	総合問題対策⑪
	42	総合問題対策⑫
	43	総合問題対策⑬
	44	総合問題対策⑭
	45	総合問題対策⑮
	46	総合問題演習①
	47	総合問題演習②
	48	総合問題演習③
	49	総合問題演習④
	50	総合問題演習⑤
	51	総合問題演習⑥
	52	総合問題演習⑦
	53	総合問題演習⑧
	54	総合問題演習⑨
	55	総合問題演習⑩
	56	総合問題演習⑪
	57	総合問題演習⑫
	58	総合問題演習⑬
	59	総合問題演習⑭
	60	総合問題演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	1級会計学入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	講義
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	資産負債中心観を主体とした理論体系を学び現行基準との整合性、課題を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	現行基準の理論体系の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 財務諸表（入門編） 2 有価証券（入門編） 3 デリバティブ取引・ヘッジ会計（入門編） 4 有形固定資産（入門編） 5 割引現在価値（入門編） 6 リース取引①（入門編） 7 リース取引②（入門編） 8 固定資産の減損（入門編） 9 研究開発費とソフトウェア（入門編） 10 繰延資産（入門編） 11 社債（入門編） 12 引当金①（入門編） 13 引当金②（入門編） 14 退職給付①（入門編） 15 退職給付②（入門編） 16 資産除去債務（入門編） 17 純資産（入門編） 18 新株予約権と新株予約権付社債（入門編） 19 ストック・オプション（入門編） 20 税効果会計①（入門編） 21 税効果会計②（入門編） 22 外貨建取引①（入門編） 23 外貨建取引②（入門編） 24 商品売買等①（入門編） 25 商品売買等②（入門編） 26 商品売買等③（入門編） 27 工事契約（入門編） 28 本支店会計①（入門編） 29 本支店会計②（入門編）

	30	連結財務諸表総論（入門編）
	31	資本連結（入門編）
	32	成果連結（入門編）
	33	持分法（入門編）
	34	連結税効果会計（入門編）
	35	包括利益（入門編）
	36	在外子会社（入門編）
	37	企業結合（入門編）
	38	事業分離①（入門編）
	39	事業分離②（入門編）
	40	キャッシュフロー計算書①（入門編）
	41	キャッシュフロー計算書②（入門編）
	42	キャッシュフロー計算書③（入門編）
	43	連結キャッシュフロー計算書①（入門編）
	44	連結キャッシュフロー計算書②（入門編）
	45	連結キャッシュフロー計算書③（入門編）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	講義
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基本的な内容を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業を前提とする会計処理の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記と原価計算（入門編） 2 費目別計算①（入門編） 3 費目別計算②（入門編） 4 部門別計算①（入門編） 5 部門別計算②（入門編） 6 部門別計算③（入門編） 7 個別原価計算①（入門編） 8 個別原価計算②（入門編） 9 個別原価計算③（入門編） 10 総合原価計算①（入門編） 11 総合原価計算②（入門編） 12 総合原価計算③（入門編） 13 総合原価計算④（入門編） 14 標準原価計算①（入門編） 15 標準原価計算②（入門編） 16 標準原価計算③（入門編） 17 標準原価計算④（入門編） 18 標準原価計算⑤（入門編） 19 標準原価計算⑥（入門編） 20 直接原価計算（入門編） 21 短期利益計画①（入門編） 22 短期利益計画②（入門編） 23 予算管理①（入門編） 24 予算管理②（入門編） 25 予算管理③（入門編） 26 意思決定会計①（入門編） 27 意思決定会計②（入門編） 28 意思決定会計③（入門編） 29 意思決定会計④（入門編）

	30	意思決定会計⑤（入門編）
	31	意思決定会計⑥（入門編）
	32	意思決定会計⑦（入門編）
	33	意思決定会計⑧（入門編）
	34	工業簿記と原価計算まとめ①（入門編）
	35	工業簿記と原価計算まとめ②（入門編）
	36	工業簿記と原価計算まとめ③（入門編）
	37	工業簿記と原価計算まとめ④（入門編）
	38	工業簿記と原価計算まとめ⑤（入門編）
	39	工業簿記と原価計算まとめ⑥（入門編）
	40	工業簿記と原価計算まとめ⑦（入門編）
	41	工業簿記と原価計算まとめ⑧（入門編）
	42	工業簿記と原価計算まとめ⑨（入門編）
	43	工業簿記と原価計算まとめ⑩（入門編）
	44	工業簿記と原価計算まとめ⑪（入門編）
	45	工業簿記と原価計算まとめ⑫（入門編）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	1級会計学基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計の基礎について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会計知識の習得および計算技術を身に付けることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 有価証券（基礎編） 2 有形固定資産（基礎編） 3 リース取引（基礎編） 4 固定資産の減損（基礎編） 5 退職給付（基礎編） 6 純資産（基礎編） 7 新株予約権と新株予約権付社債（基礎編） 8 ストック・オプション（基礎編） 9 税効果会計（基礎編） 10 外貨建取引（基礎編） 11 商品売買等（基礎編） 12 資本連結（基礎編） 13 連結税効果会計（基礎編） 14 在外子会社、事業分離（基礎編） 15 キャッシュフロー計算書、連結キャッシュフロー計算書（基礎編）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基礎および経営戦略の基本的な内容を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	最新の原価管理理論の基礎の習得および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 個別原価計算（基礎編） 2 部門別計算（基礎編） 3 総合原価計算（基礎編） 4 標準原価計算（基礎編） 5 直接原価計算（基礎編） 6 短期利益計画（基礎編） 7 予算管理（基礎編） 8 事業部制（基礎編） 9 業務的意思決定①（基礎編） 10 業務的意思決定②（基礎編） 11 構造的意思決定①（基礎編） 12 構造的意思決定②（基礎編） 13 構造的意思決定③（基礎編） 14 戦略的原価計算①（基礎編） 15 戦略的原価計算②（基礎編）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	1級会計学総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	演習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計について、より詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記1級検定合格程度の会計知識および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 現金預金、債権の譲渡、デリバティブ取引、有価証券、リース取引 2 貸倒引当金、ヘッジ会計、減損会計、社債、退職給付会計 3 資産除去債務、セール・アンド・リースバック取引、ストック・オプション 4 自己株式、為替予約、外貨建有価証券、圧縮記帳 5 売価還元原価法、転換社債 6 電子記録債権、特別目的会社、剰余金の配当、固定資産 7 連結会計 8 キャッシュフロー計算書、企業結合 9 返品調整引当金、外貨建有価証券（減損）、ヘッジ会計 10 本支店会計総合問題（在外支店） 11 本支店会計総合問題（決算整理後合併残高試算表） 12 決算整理後残高試算表作成（会計上の変更） 13 決算整理後残高試算表作成（委託販売） 14 損益計算書作成（各種財務諸表金額算定） 15 損益計算書作成（財務諸表の注記に関する金額算定） 16 連結損益計算書 17 連結貸借対照表 18 会計上の変更 19 包括利益 20 理論対策：語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題① 21 理論対策：語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題② 22 理論対策：語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題③ 23 理論対策：語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題④ 24 理論対策：語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題⑤ 25 理論対策：語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題⑥ 26 総合問題対策①（テスト形式の問題解説_基礎編） 27 総合問題対策①（テスト形式の問題解説_基礎編） 28 総合問題対策②（テスト形式の問題解説_基礎編）

	29	総合問題対策②（テスト形式の問題解説_基礎編）
	30	総合問題対策③（テスト形式の問題解説_基礎編）
	31	総合問題対策③（テスト形式の問題解説_基礎編）
	32	総合問題演習①（テスト形式_基礎編）
	33	総合問題演習①（テスト形式_基礎編）
	34	総合問題演習②（テスト形式_基礎編）
	35	総合問題演習②（テスト形式_基礎編）
	36	総合問題演習③（テスト形式_基礎編）
	37	総合問題演習③（テスト形式_基礎編）
	38	総合問題演習④（テスト形式_基礎編）
	39	総合問題演習④（テスト形式_基礎編）
	40	総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編）
	41	総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編）
	42	総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編）
	43	総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編）
	44	総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編）
	45	総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	演習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	原価計算基準の理論体系、多様化する製造過程に対する会計処理、経営戦略について、より詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記1級検定合格程度の原価計算知識および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 実際単純個別原価計算 2 部門別計算 3 部門別個別原価計算 4 実際工程別総合原価計算① 5 実際工程別総合原価計算② 6 連産品原価の計算および追加加工の意思決定 7 標準総合原価計算（仕損費の処理） 8 標準総合原価計算（配合差異・歩留差異） 9 標準総合原価計算（原価差異の追加配賦） 10 標準個別原価計算 11 実際直接工程別総合原価計算 12 実際直接部門別個別原価計算 13 CVP分析 14 直接標準総合原価計算（総合予算編成 四半期現金収支） 15 直接標準総合原価計算（総合予算編成 資金調達） 16 予算統制（予算財務諸表作成） 17 直接標準原価計算（営業利益の差異分析） 18 事業部の業績測定 19 業務的意思決定（原価分解、最適セールスミックス、新規注文の引受可否） 20 業務的意思決定（部品の自製か購入か、優劣分岐点分析、経済的発注量） 21 構造的意思決定（各種評価方法、取換投資、拡張投資） 22 構造的意思決定（差額キャッシュフローの計算） 23 戦略的原価計算（損益・優劣分岐点、無限反復投資） 24 戦略的原価計算（原価企画・原価維持・原価改善、品質原価計算） 25 戦略的原価計算（ライフサイクルコスティング、活動基準原価計算） 26 総合問題対策①（テスト形式の問題解説_基礎編） 27 総合問題対策①（テスト形式の問題解説_基礎編） 28 総合問題対策②（テスト形式の問題解説_基礎編）

	29	総合問題対策②（テスト形式の問題解説_基礎編）
	30	総合問題対策③（テスト形式の問題解説_基礎編）
	31	総合問題対策③（テスト形式の問題解説_基礎編）
	32	総合問題演習①（テスト形式_基礎編）
	33	総合問題演習①（テスト形式_基礎編）
	34	総合問題演習②（テスト形式_基礎編）
	35	総合問題演習②（テスト形式_基礎編）
	36	総合問題演習③（テスト形式_基礎編）
	37	総合問題演習③（テスト形式_基礎編）
	38	総合問題演習④（テスト形式_基礎編）
	39	総合問題演習④（テスト形式_基礎編）
	40	総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編）
	41	総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編）
	42	総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編）
	43	総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編）
	44	総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編）
	45	総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	講義
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	試算表、精算表、財務報告書など他の会計書類の関連性について体系的に学び、財務報告書類の作成方法・株式会社会計を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	商企業を前提とした、伝票会計、帳簿組織などの記帳技術を習得しつつ、報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総論 2 簿記一巡の手続、財務諸表 3 現金預金、銀行勘定調整表 4 債権・債務 5 棚卸資産 6 有価証券①（有価証券の分類） 7 有価証券②（売買目的有価証券、満期保有目的債券） 8 有価証券③（子会社株式、関連会社株式） 9 有価証券④（その他有価証券、端数利息） 10 固定資産①（有形固定資産の取得、減価償却の方法、建設仮勘定） 11 固定資産②（有形固定資産の割賦購入、修繕費および改良費） 12 固定資産③（法人税法上の減価償却、圧縮記帳） 13 固定資産④（有形固定資産の売却、買換え、除却、滅失） 14 固定資産⑤（リース会計、無形固定資産） 15 固定資産⑥（ソフトウェア、投資その他資産） 16 債務保証 17 引当金①（貸倒引当金） 18 引当金②（貸倒引当金発生時の会計処理） 19 引当金③（その他の引当金） 20 収益と費用 21 為替換算会計①（外貨建取引） 22 為替換算会計②（為替予約） 23 株式会社の純資産①（意義、純資産） 24 株式会社の純資産②（株式の発行、剰余金の配当等） 25 株式会社の純資産③（株主資本の係数の変動） 26 企業結合 27 税金①（消費税）

	28	税金②（法人税等）
	29	税金③（税効果会計）
	30	帳簿組織
	31	伝票会計
	32	決算①（決算整理、帳簿決算手続き）
	33	決算②（財務諸表、精算表）
	34	製造業を営む会社の決算処理
	35	本支店会計①（意義、目的、本支店間取引、支店相互間取引）
	36	本支店会計②（決算）
	37	連結会計①（財務諸表）
	38	連結会計②（支配獲得日の連結手続き）
	39	連結会計③（支配獲得後の連結手続き）
	40	連結会計④（連結会社相互間取引の相殺消去）
	41	連結会計⑤（未実現利益の控除）
	42	連結会計⑥（連結株主資本等変動計算書）
	43	連結会計⑦（連結第1年度、連結第2年度）
	44	確認テスト（第1回）
	45	確認テスト（第2回）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	講義
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記の基礎 2 工業簿記の記帳体系①（個別原価計算） 3 工業簿記の記帳体系②（決算） 4 材料費会計①（材料の購入、返品、消費、棚卸減耗） 5 材料費会計②（予定消費価格による材料費の計算と記帳） 6 労務費会計①（支払額の計算と記帳） 7 労務費会計②（消費額の計算と記帳） 8 労務費会計③（予定消費賃率による消費額の計算と記帳） 9 経費会計 10 製造間接費会計①（実際配賦と予定配賦） 11 製造間接費会計②（差異の原因別分析） 12 単純個別原価計算①（単純個別原価計算） 13 単純個別原価計算②（仕損の処理） 14 部門別計算①（部門別計算の手続きと記帳体系） 15 部門別計算②（部門個別費と部門共通費） 16 部門別計算③（補助部門費の配賦①） 17 部門別計算④（補助部門費の配賦②） 18 部門別計算⑤（仕掛品の計算） 19 部門別計算⑥（差異の原因別分析） 20 工企業の財務諸表①（製造原価報告書） 21 工企業の財務諸表②（損益計算書、貸借対照表） 22 工業簿記の記帳体系（総合原価計算） 23 総合原価計算①（単純総合原価計算） 24 総合原価計算②（月末仕掛品原価の評価） 25 総合原価計算③（材料の投入形態） 26 総合原価計算④（損益計算書の作成） 27 総合原価計算⑤（減損の処理） 28 総合原価計算⑥（仕損の処理）

	29	工程別総合原価計算①（月末仕掛品原価の計算）
	30	工程別総合原価計算②（半製品の処理）
	31	組別総合原価計算
	32	等級別総合原価計算①（完成品総合原価に等価係数を用いる方法）
	33	等級別総合原価計算②（当月製造費用に等価係数を用いる方法）
	34	標準原価計算①（月末仕掛品および完成品原価の計算）
	35	標準原価計算②（原価差異の計算）
	36	標準原価計算③（仕掛品勘定の記帳方法）
	37	標準原価計算④（直接材料費差異および直接労務費差異の原因別分析）
	38	標準原価計算⑤（製造間接費差異の原因別分析①）
	39	標準原価計算⑥（製造間接費差異の原因別分析②）
	40	原価・営業量・利益関係の分析
	41	直接原価計算①（直接原価計算）
	42	直接原価計算②（固定費調整）
	43	工場会計の独立
	44	確認テスト（第1回）
	45	確認テスト（第2回）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記応用Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	商企業の会計処理に関する全体の関連性について体系的に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日々の取引、決算整理に関する一連の流れおよび財務諸表の作成について、 上場企業レベルの資料を作成することができることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 現金預金 2 債権・債務、棚卸資産 3 有価証券 4 固定資産①（応用編①） 5 固定資産②（応用編②） 6 固定資産③（応用編③） 7 債務保証、引当金 8 収益と費用、為替換算会計 9 株式会社の純資産 10 企業結合、税金 11 決算 12 本支店会計 13 連結会計①（応用編①） 14 連結会計②（応用編②） 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記応用Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記の記帳体系 2 材料費会計 3 労務費会計 4 経費会計、製造間接費会計 5 単純個別原価計算 6 部門別計算①（応用編①） 7 部門別計算②（応用編②） 8 工企業の財務諸表、総合原価計算 9 工程別総合原価計算 10 組別総合原価計算、等級別総合原価計算 11 標準原価計算①（応用編①） 12 標準原価計算②（応用編②） 13 原価・営業量・利益関係の分析 14 直接原価計算 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級簿記総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	演習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学習し、 総合問題の基礎も学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記2級の基礎的な会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記総まとめ①（中級編） 2 商業簿記総まとめ②（中級編） 3 商業簿記総まとめ③（中級編） 4 商業簿記総まとめ④（中級編） 5 商業簿記総まとめ⑤（中級編） 6 商業簿記総まとめ⑥（中級編） 7 商業簿記総まとめ⑦（中級編） 8 商業簿記総まとめ⑧（中級編） 9 商業簿記総まとめ⑨（中級編） 10 商業簿記総まとめ⑩（中級編） 11 商業簿記総まとめ⑪（中級編） 12 商業簿記総まとめ⑫（中級編） 13 工業簿記・原価計算総まとめ①（中級編） 14 工業簿記・原価計算総まとめ②（中級編） 15 工業簿記・原価計算総まとめ③（中級編） 16 工業簿記・原価計算総まとめ④（中級編） 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑤（中級編） 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑥（中級編） 19 総合問題対策①（商業簿記と工業簿記_中級編） 20 総合問題対策②（商業簿記と工業簿記_中級編） 21 総合問題対策③（商業簿記と工業簿記_中級編） 22 総合問題対策④（商業簿記と工業簿記_中級編） 23 総合問題対策⑤（商業簿記と工業簿記_中級編） 24 総合問題対策⑥（商業簿記と工業簿記_中級編） 25 総合問題対策⑦（商業簿記と工業簿記_中級編） 26 総合問題対策⑧（商業簿記と工業簿記_中級編） 27 総合問題対策⑨（商業簿記と工業簿記_中級編） 28 総合問題演習①（テスト形式_中級編）

	29	総合問題演習①（テスト形式_中級編）
	30	総合問題演習①（テスト形式_中級編）
	31	総合問題演習②（テスト形式_中級編）
	32	総合問題演習②（テスト形式_中級編）
	33	総合問題演習②（テスト形式_中級編）
	34	総合問題演習③（テスト形式_中級編）
	35	総合問題演習③（テスト形式_中級編）
	36	総合問題演習③（テスト形式_中級編）
	37	総合問題演習④（テスト形式_中級編）
	38	総合問題演習④（テスト形式_中級編）
	39	総合問題演習④（テスト形式_中級編）
	40	総合問題演習⑤（テスト形式_中級編）
	41	総合問題演習⑤（テスト形式_中級編）
	42	総合問題演習⑥（テスト形式_中級編）
	43	総合問題演習⑥（テスト形式_中級編）
	44	総合問題演習⑦（テスト形式_中級編）
	45	総合問題演習⑦（テスト形式_中級編）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級簿記総合Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	演習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	株式会社の会計処理を問題演習、総合問題の演習を通じて学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記2級の応用的な会計知識と計算技術の習得を目的とし、かつ、有価証券報告書を読み取ることができることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記総まとめ①（応用編） 2 商業簿記総まとめ②（応用編） 3 商業簿記総まとめ③（応用編） 4 商業簿記総まとめ④（応用編） 5 商業簿記総まとめ⑤（応用編） 6 商業簿記総まとめ⑥（応用編） 7 商業簿記総まとめ⑦（応用編） 8 商業簿記総まとめ⑧（応用編） 9 商業簿記総まとめ⑨（応用編） 10 商業簿記総まとめ⑩（応用編） 11 商業簿記総まとめ⑪（応用編） 12 商業簿記総まとめ⑫（応用編） 13 工業簿記・原価計算総まとめ①（応用編） 14 工業簿記・原価計算総まとめ②（応用編） 15 工業簿記・原価計算総まとめ③（応用編） 16 工業簿記・原価計算総まとめ④（応用編） 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑤（応用編） 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑥（応用編） 19 総合問題対策①（商業簿記と工業簿記_応用編） 20 総合問題対策②（商業簿記と工業簿記_応用編） 21 総合問題対策③（商業簿記と工業簿記_応用編） 22 総合問題対策④（商業簿記と工業簿記_応用編） 23 総合問題対策⑤（商業簿記と工業簿記_応用編） 24 総合問題対策⑥（商業簿記と工業簿記_応用編） 25 総合問題対策⑦（商業簿記と工業簿記_応用編） 26 総合問題対策⑧（商業簿記と工業簿記_応用編） 27 総合問題対策⑨（商業簿記と工業簿記_応用編） 28 総合問題演習①（テスト形式_応用編）

	29	総合問題演習①（テスト形式_応用編）
	30	総合問題演習①（テスト形式_応用編）
	31	総合問題演習②（テスト形式_応用編）
	32	総合問題演習②（テスト形式_応用編）
	33	総合問題演習②（テスト形式_応用編）
	34	総合問題演習③（テスト形式_応用編）
	35	総合問題演習③（テスト形式_応用編）
	36	総合問題演習③（テスト形式_応用編）
	37	総合問題演習④（テスト形式_応用編）
	38	総合問題演習④（テスト形式_応用編）
	39	総合問題演習④（テスト形式_応用編）
	40	総合問題演習⑤（テスト形式_応用編）
	41	総合問題演習⑤（テスト形式_応用編）
	42	総合問題演習⑥（テスト形式_応用編）
	43	総合問題演習⑥（テスト形式_応用編）
	44	総合問題演習⑦（テスト形式_応用編）
	45	総合問題演習⑦（テスト形式_応用編）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Excel基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理① 2 ワークシートやブックの作成と管理② 3 セルやセル範囲のデータの管理① 4 セルやセル範囲のデータの管理② 5 テーブルの作成① 6 テーブルの作成② 7 テーブルの作成③ 8 関数を使用してのデータ集計① 9 関数を使用してのデータ集計② 10 関数を使用してのデータ集計③ 11 関数を使用しての条件付き計算④ 12 関数を使用しての条件付き計算⑤ 13 関数を使用しての条件付き計算⑥ 14 関数を使用した文字列の整形や変更① 15 関数を使用した文字列の整形や変更② 16 関数を使用した文字列の整形や変更③ 17 グラフの作成① 18 グラフの作成② 19 グラフの作成③ 20 グラフの書式設定① 21 グラフの書式設定② 22 グラフの書式設定③ 23 グラフの書式設定④ 24 グラフの書式設定⑤ 25 オブジェクトの挿入や書式設定① 26 オブジェクトの挿入や書式設定② 27 オブジェクトの挿入や書式設定③ 28 オブジェクトの挿入や書式設定④ 29 オブジェクトの挿入や書式設定⑤

	30	オブジェクトの挿入や書式設定⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ライフプランニング概論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	健康保険や公的年金等に関する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 FPとライフプランニング 2 教育・住宅取得資金計画 3 社会保険① 4 社会保険② 5 公的年金制度の概要① 6 公的年金制度の概要② 7 老後の生活資金設計と公的年金① 8 老後の生活資金設計と公的年金② 9 公的年金における障害給付 10 公的年金における遺族給付 11 公的年金制度の共通事項 12 企業年金・自営業者のための年金 13 まとめ　総復習 14 まとめ　総復習 15 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	リスク管理概論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	保険制度に関する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 保険制度全般 2 生命保険の概略① 3 生命保険の概略② 4 生命保険商品の種類と内容① 5 生命保険商品の種類と内容② 6 損害保険の概略 7 損害保険商品の種類と内容① 8 損害保険商品の種類と内容② 9 個人の契約に関する税金① 10 個人の契約に関する税金② 11 法人の契約に関する税金 12 第三分野の保険・共済 13 まとめ　総復習 14 まとめ　総復習 15 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	金融資産、経済等に関連する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 マーケット環境の理解① 2 マーケット環境の理解② 3 預貯金等 4 債券① 5 債券② 6 株式① 7 株式② 8 投資信託① 9 投資信託② 10 金融派生商品、ポートフォリオ運用 11 金融商品と税金、セーフティネット 12 関連法規 13 まとめ　総復習 14 まとめ　総復習 15 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	タックスプランニング概論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	所得税を中心に専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 税金の分類と計算体系、所得税の仕組み 2 各種所得の内容① 3 各種所得の内容② 4 各種所得の内容③ 5 各種所得の内容④ 6 各種所得の内容⑤ 7 課税標準の計算 8 所得控除① 9 所得控除② 10 所得控除③ 11 税額控除 12 確定申告、青色申告 13 まとめ　総復習 14 まとめ　総復習 15 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	不動産運用設計概論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	不動産に関連する法律や規制など専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語や法律を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 不動産の見方 2 不動産の取引① 3 不動産の取引② 4 不動産の取引③ 5 不動産に関する法令上の制限① 6 不動産に関する法令上の制限② 7 不動産に関する法令上の制限③ 8 不動産に関する法令上の制限④ 9 不動産に係る税金① 10 不動産に係る税金② 11 不動産に係る税金③、不動産の有効活用の方法 12 まとめ　総復習 13 まとめ　総復習 14 まとめ　総復習 15 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	相続・贈与等に関連する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 相続と法律① 2 相続と法律② 3 贈与と法律 4 贈与と税金① 5 贈与と税金② 6 相続と税金① 7 相続と税金② 8 相続と税金③ 9 財産の評価（不動産）① 10 財産の評価（不動産）② 11 財産の評価（不動産）③ 12 財産の評価(金融資産) 13 相続・事業承継対策 14 まとめ　総復習 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	事務キャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	事務職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	事務職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 事務職に適したスーツの着こなし 2 事務職に適した身だしなみ 3 敬語の使い方 4 事務職で良く聞かれる質疑応答① 5 事務職で良く聞かれる質疑応答② 6 筆記試験とは（一般常識試験）① 7 筆記試験とは（一般常識試験）② 8 筆記試験とは（適性検査試験）① 9 筆記試験とは（適性検査試験）② 10 作文の目的・形式と内容① 11 作文の目的・形式と内容② 12 作文の実践テクニック① 13 作文の実践テクニック② 14 作文の実践テクニック③ 15 作文の実践テクニック④
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	事務キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	事務職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	事務職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 仕事選びの基準 2 求人票からの情報収集 3 会社四季報、新聞からの情報収集① 4 会社四季報、新聞からの情報収集② 5 総合職と一般職 6 事務職職種研究① 7 事務職職種研究② 8 事務職職種研究③ 9 事務職職種研究④ 10 事務職職種研究⑤ 11 事務職への志望理由① 12 事務職への志望理由② 13 事務職への志望理由③ 14 事務職への志望理由④ 15 事務職への志望理由⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅠ
実務家教員	○　学外によるインターンシップ実習
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	販売・接客・企画職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	販売・接客・企画職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	各企業に依頼し手実施。各企業と事前か確認を行い明確な課題を設けながらインターンシップ実習を行う。
授業計画	1 販売・接客・企画職に適したスーツの着こなし 2 販売・接客・企画職に適した身だしなみ 3 敬語の使い方 4 販売・接客・企画職で良く聞かれる質疑応答① 5 販売・接客・企画職で良く聞かれる質疑応答② 6 筆記試験とは（一般常識試験）① 7 筆記試験とは（一般常識試験）② 8 筆記試験とは（適性検査試験）① 9 筆記試験とは（適性検査試験）② 10 作文の目的・形式と内容① 11 作文の目的・形式と内容② 12 作文の実践テクニック① 13 作文の実践テクニック② 14 作文の実践テクニック③ 15 作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅡ
実務家教員	○　学外によるインターンシップ実習
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	販売・接客・企画職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	販売・接客・企画職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	配布プリント・資料
特記	各企業に依頼し手実施。各企業と事前か確認を行い明確な課題を設けながらインターンシップ実習を行う。
授業計画	1 仕事選びの基準 2 求人票からの情報収集 3 会社四季報、新聞からの情報収集① 4 会社四季報、新聞からの情報収集② 5 総合職と一般職 6 販売・接客・企画職職種研究① 7 販売・接客・企画職職種研究② 8 販売・接客・企画職職種研究③ 9 販売・接客・企画職職種研究④ 10 販売・接客・企画職職種研究⑤ 11 販売・接客・企画職への志望理由① 12 販売・接客・企画職への志望理由② 13 販売・接客・企画職への志望理由③ 14 販売・接客・企画職への志望理由④ 15 販売・接客・企画職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（日本語）Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	講義及び演習
授業時間	１８０時間
授業コマ数	９０コマ
授業概要	日本語の言語知識（文字、語彙、文法）を学び、コミュニケーション能力（読解、聴解）を養う
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ビジネスに必要な日本語コミュニケーション能力の基礎が身に付いている
教科書	テキスト及び参考書
特記	

1	コミュニケーション能力養成　自己紹介と本当の自分①　読む前に（会話・討論）・読んでみよう（大意を掴む）
2	コミュニケーション能力養成　自己紹介と本当の自分②　内容を確認しよう（詳細を掴む）
3	コミュニケーション能力養成　自己紹介と本当の自分③　意見を述べよう（重要表現）
4	コミュニケーション能力養成　自己紹介と本当の自分④　読んだあとで（発展学習）
5	コミュニケーション能力養成　自己紹介と本当の自分⑤　まとめ（文字・語彙練習）
6	コミュニケーション能力養成　若者の自己評価①　読む前に（会話・討論）・読んでみよう（大意を掴む）
7	コミュニケーション能力養成　若者の自己評価②　内容を確認しよう（詳細を掴む）
8	コミュニケーション能力養成　若者の自己評価③　意見を述べよう（重要表現）
9	コミュニケーション能力養成　若者の自己評価④　読んだあとで（発展学習）まとめ（文字・語彙練習）
10	コミュニケーション能力養成　若者の自己評価⑤　まとめ（文字・語彙練習）
11	コミュニケーション能力養成　ジェンダーを考える①　読む前に（会話・討論）・読んでみよう（大意を掴む）
12	コミュニケーション能力養成　ジェンダーを考える②　内容を確認しよう（詳細を掴む）
13	コミュニケーション能力養成　ジェンダーを考える③　意見を述べよう（重要表現）
14	コミュニケーション能力養成　ジェンダーを考える④　読んだあとで（発展学習）

授業計画	15	コミュニケーション能力養成　ジェンダーを考える⑤　まとめ(文字・語彙練習)
	16	コミュニケーション能力養成　ことばと文化①　読む前に(会話・討論)・読んでみよう(大意を掴む)
	17	コミュニケーション能力養成　ことばと文化②　内容を確認しよう(詳細を掴む)
	18	コミュニケーション能力養成　ことばと文化③　意見を述べよう(重要表現)
	19	コミュニケーション能力養成　ことばと文化④　読んだあとで(発展学習)
	20	コミュニケーション能力養成　ことばと文化⑤　まとめ(文字・語彙練習)
	21	コミュニケーション能力養成　心と体のバランス①　読む前に(会話・討論)・読んでみよう(大意を掴む)
	22	コミュニケーション能力養成　心と体のバランス②　内容を確認しよう(詳細を掴む)
	23	コミュニケーション能力養成　心と体のバランス③　意見を述べよう(重要表現)
	24	コミュニケーション能力養成　心と体のバランス④　読んだあとで(発展学習)
	25	コミュニケーション能力養成　心と体のバランス⑤　まとめ(文字・語彙練習)
	26	コミュニケーション能力養成　働くということ①　読む前に(会話・討論)・読んでみよう(大意を掴む)
	27	コミュニケーション能力養成　働くということ②　内容を確認しよう(詳細を掴む)
	28	コミュニケーション能力養成　働くということ③　意見を述べよう(重要表現)
	29	コミュニケーション能力養成　働くということ④　読んだあとで(発展学習)
	30	コミュニケーション能力養成　働くということ⑤　まとめ(文字・語彙練習)
	31	文字・語彙・文法定例試験①
	32	文字・語彙・文法定例試験②
	33	文字・語彙・文法定例試験③
	34	文字・語彙・文法定例試験④
	35	文字・語彙・文法定例試験⑤
	36	聴解　実戦練習(課題・ポイント・概要理解、発話発現、即時応答)①
	37	聴解　実戦練習(課題・ポイント・概要理解、発話発現、即時応答)②
	38	聴解　実戦練習(課題・ポイント・概要理解、発話発現、即時応答)③
	39	聴解　模擬試験①
	40	聴解　模擬試験②
	41	復習演習①
	42	復習演習②
	43	復習演習③
	44	復習演習④
	45	復習演習⑤

授業計画	46	文字・語彙・文法問題演習①
	47	文字・語彙・文法問題演習②
	48	文字・語彙・文法問題演習③
	49	文字・語彙・文法問題演習④
	50	文字・語彙・文法問題演習⑤
	51	文字・語彙・文法問題演習⑥
	52	文字・語彙・文法問題演習⑦
	53	文字・語彙・文法問題演習⑧
	54	文字・語彙・文法問題演習⑨
	55	文字・語彙・文法問題演習⑩
	56	文字・語彙・文法問題演習⑪
	57	文字・語彙・文法問題演習⑫
	58	文字・語彙・文法問題演習⑬
	59	文字・語彙・文法問題演習⑭
	60	文字・語彙・文法問題演習⑮
	61	文字・語彙・文法問題演習⑯
	62	文字・語彙・文法問題演習⑰
	63	文字・語彙・文法問題演習⑱
	64	文字・語彙・文法問題演習⑲
	65	文字・語彙・文法問題演習⑳
	66	文字・語彙・文法問題演習㉑
	67	文字・語彙・文法問題演習㉒
	68	文字・語彙・文法問題演習㉓
	69	文字・語彙・文法問題演習㉔
	70	文字・語彙・文法問題演習㉕
	71	文字・語彙・文法問題演習㉖
	72	文字・語彙・文法問題演習㉗
	73	文字・語彙・文法問題演習㉘
	74	文字・語彙・文法問題演習㉙
	75	文字・語彙・文法問題演習㉚
	76	模試と対策①　第1回文字・語彙・文法
	77	模試と対策①　第2回文字・語彙・文法
	78	模試と対策①　第1回聴解
	79	模試と対策①　第2回聴解
	80	模試と対策②　第1回文字・語彙・文法
	81	模試と対策②　第2回文字・語彙・文法
	82	模試と対策②　第1回聴解
	83	模試と対策②　第2回聴解
	84	模試と対策振り返り
	85	模試第1回　言語知識・読解
	86	模試第1回　聴解、言語知識解説
	87	模試第2回　言語知識・読解
	88	模試第2回　聴解、言語知識解説
	89	模試第3回　言語知識・読解
	90	模試第3回　聴解、言語知識解説
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（日本語）Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－１
授業方法	講義及び演習
授業時間	１８０時間
授業コマ数	９０コマ
授業概要	日本語の言語知識（文字、語彙、文法）を学び、コミュニケーション能力（読解、聴解）を養う
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ビジネスに必要な日本語コミュニケーション能力の基礎が身に付いている
教科書	テキスト及び参考書
特記	

1	コミュニケーション能力養成　日本語の多様性①　読む前に（会話・討論）・読んでみよう（大意を掴む）
2	コミュニケーション能力養成　日本語の多様性②　内容を確認しよう（詳細を掴む）
3	コミュニケーション能力養成　日本語の多様性③　意見を述べよう（重要表現）
4	コミュニケーション能力養成　日本語の多様性④　読んだあとで（発展学習）
5	コミュニケーション能力養成　日本語の多様性⑤　まとめ（文字・語彙練習）
6	コミュニケーション能力養成　環境のためにできること①　読む前に（会話・討論）・読んでみよう（大意を掴む）
7	コミュニケーション能力養成　環境のためにできること②　内容を確認しよう（詳細を掴む）
8	コミュニケーション能力養成　環境のためにできること③　意見を述べよう（重要表現）
9	コミュニケーション能力養成　環境のためにできること④　読んだあとで（発展学習）
10	コミュニケーション能力養成　環境のためにできること⑤　まとめ（文字・語彙練習）
11	コミュニケーション能力養成　食の共同性①　読む前に（会話・討論）・読んでみよう（大意を掴む）
12	コミュニケーション能力養成　食の共同性②　内容を確認しよう（詳細を掴む）
13	コミュニケーション能力養成　食の共同性③　意見を述べよう（重要表現）
14	コミュニケーション能力養成　食の共同性④　読んだあとで（発展学習）

授業計画	15	コミュニケーション能力養成　食の共同性⑤　まとめ(文字・語彙練習)
	16	コミュニケーション能力養成　笑いのちから①　読む前に(会話・討論)・読んでみよう(大意を掴む)
	17	コミュニケーション能力養成　笑いのちから②　内容を確認しよう(詳細を掴む)
	18	コミュニケーション能力養成　笑いのちから③　意見を述べよう(重要表現)
	19	コミュニケーション能力養成　笑いのちから④　読んだあとで(発展学習)
	20	コミュニケーション能力養成　笑いのちから⑤　まとめ(文字・語彙練習)
	21	文字・語彙・文法定例試験①
	22	文字・語彙・文法定例試験②
	23	文字・語彙・文法定例試験③
	24	文字・語彙・文法定例試験④
	25	文字・語彙・文法定例試験⑤
	26	聴解　実戦練習(課題・ポイント・概要理解、発話発現、即時応答)①
	27	聴解　実戦練習(課題・ポイント・概要理解、発話発現、即時応答)②
	28	聴解　実戦練習(課題・ポイント・概要理解、発話発現、即時応答)③
	29	聴解　模擬試験①
	30	聴解　模擬試験②
	31	復習演習①
	32	復習演習②
	33	復習演習③
	34	復習演習④
	35	復習演習⑤
	36	日本語総合力養成　第１課　しる　〈初めての雪〉1.〈新しい言葉〉　2.〈一緒に考えましょう〉
	37	日本語総合力養成　第１課　しる　〈初めての雪〉3.〈読みましょう〉4.〈答えましょう〉
	38	日本語総合力養成　第１課　しる　〈初めての雪〉5.〈まとめましょう〉6.〈使いましょう〉
	39	日本語総合力養成　第１課　しる　〈初めての雪〉7.〈話しましょう〉8.〈漢字を練習しましょう〉
	40	日本語総合力養成　第１課　しる　〈初めての雪〉復習
	41	日本語総合力養成　第２課　いたわる　〈春の一日〉1.〈新しい言葉〉2.〈一緒に考えましょう〉
	42	日本語総合力養成　第２課　いたわる　〈春の一日〉3.〈読みましょう〉4.〈答えましょう〉
	43	日本語総合力養成　第２課　いたわる　〈春の一日〉5.〈まとめましょう〉　6.〈使いましょう〉
	44	日本語総合力養成　第２課　いたわる　〈春の一日〉7.〈話しましょう〉8.〈漢字を練習しましょう〉
	45	日本語総合力養成　第２課　いたわる　〈春の一日〉復習

授業計画	46	文字・語彙・文法問題演習①
	47	文字・語彙・文法問題演習②
	48	文字・語彙・文法問題演習③
	49	文字・語彙・文法問題演習④
	50	文字・語彙・文法問題演習⑤
	51	文字・語彙・文法問題演習⑥
	52	文字・語彙・文法問題演習⑦
	53	文字・語彙・文法問題演習⑧
	54	文字・語彙・文法問題演習⑨
	55	文字・語彙・文法問題演習⑩
	56	文字・語彙・文法問題演習⑪
	57	文字・語彙・文法問題演習⑫
	58	文字・語彙・文法問題演習⑬
	59	文字・語彙・文法問題演習⑭
	60	文字・語彙・文法問題演習⑮
	61	文字・語彙・文法問題演習⑯
	62	文字・語彙・文法問題演習⑰
	63	文字・語彙・文法問題演習⑱
	64	文字・語彙・文法問題演習⑲
	65	文字・語彙・文法問題演習⑳
	66	文字・語彙・文法問題演習㉑
	67	文字・語彙・文法問題演習㉒
	68	文字・語彙・文法問題演習㉓
	69	文字・語彙・文法問題演習㉔
	70	文字・語彙・文法問題演習㉕
	71	文字・語彙・文法問題演習㉖
	72	文字・語彙・文法問題演習㉗
	73	文字・語彙・文法問題演習㉘
	74	文字・語彙・文法問題演習㉙
	75	文字・語彙・文法問題演習㉚
	76	模試と対策①　第1回文字・語彙・文法
	77	模試と対策①　第2回文字・語彙・文法
	78	模試と対策①　第1回聴解
	79	模試と対策①　第2回聴解
	80	模試と対策②　第1回文字・語彙・文法
	81	模試と対策②　第2回文字・語彙・文法
	82	模試と対策②　第1回聴解
	83	模試と対策②　第2回聴解
	84	模試と対策振り返り
	85	模試第1回　言語知識・読解
	86	模試第1回　聴解、言語知識解説
	87	模試第2回　言語知識・読解
	88	模試第2回　聴解、言語知識解説
	89	模試第3回　言語知識・読解
	90	模試第3回　聴解、言語知識解説
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売知識基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 販売員の役割① 2 販売員の役割② 3 販売員の役割③ 4 販売員の法廷知識① 5 販売員の法廷知識② 6 販売員の法廷知識③ 7 小売業の計数管理① 8 小売業の計数管理② 9 小売業の計数管理③ 10 店舗管理① 11 店舗管理② 12 店舗管理③ 13 店舗管理④ 14 店舗管理⑤ 15 店舗管理⑥ 16 流通における小売業① 17 流通における小売業② 18 流通における小売業③ 19 流通における小売業④ 20 流通における小売業⑤ 21 流通における小売業⑥ 22 組織形態別小売業① 23 組織形態別小売業② 24 組織形態別小売業③ 25 店舗形態別小売業① 26 店舗形態別小売業② 27 店舗形態別小売業③ 28 商業集積① 29 商業集積② 31 商業集積④ 32 商業集積⑤ 33 商業集積⑥ 34 小売業のマーケティング① 35 小売業のマーケティング② 36 小売業のマーケティング③ 37 小売業のマーケティング④ 38 小売業のマーケティング⑤ 39 小売業のマーケティング⑥ 40 顧客満足経営① 41 顧客満足経営② 42 顧客満足経営③ 43 顧客満足経営④ 44 顧客満足経営⑤ 45 顧客満足経営⑥

	30	商業集積③		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売知識応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	リテールマーケティング検定３級レベルの知識を理解し身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 証券の設定と出店① 2 証券の設定と出店② 3 証券の設定と出店③ 4 リージョナルプロモーション① 5 リージョナルプロモーション② 6 リージョナルプロモーション③ 7 顧客志向型売り場づくり① 8 顧客志向型売り場づくり② 9 顧客志向型売り場づくり③ 10 ストアオペレーション① 11 ストアオペレーション② 12 ストアオペレーション③ 13 ストアオペレーション④ 14 ストアオペレーション⑤ 15 ストアオペレーション⑥ 16 梱包技術① 17 梱包技術② 18 梱包技術③ 19 ディスプレイ① 20 ディスプレイ② 21 ディスプレイ③ 22 商品① 23 商品② 24 商品③ 25 マーチャンダイジング① 26 マーチャンダイジング② 27 マーチャンダイジング③ 28 マーチャンダイジング④ 29 マーチャンダイジング⑤ 31 商品計画① 32 商品計画② 33 商品計画③ 34 販売計画及び仕入れ計画① 35 販売計画及び仕入れ計画② 36 販売計画及び仕入れ計画③ 37 価格設定① 38 価格設定② 39 価格設定③ 40 在庫管理① 41 在庫管理② 42 在庫管理③ 43 販売管理① 44 販売管理② 45 販売管理③

	30	マーチャンダイジング⑥		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ライフプランニング概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 教育・住宅取得資金計画 2 社会保険 3 老後の生活資金設計と公的年金 4 公的年金における障害給付・遺族給付 5 公的年金制度の共通事項 6 企業年金・自営業者のための年金 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 教育・住宅取得資金計画（応用） 17 社会保険（応用）① 18 社会保険（応用）② 19 老後の生活資金設計と公的年金（応用）① 20 老後の生活資金設計と公的年金（応用）② 21 公的年金における障害給付（応用） 22 公的年金における遺族給付（応用） 23 企業年金・自営業者のための年金（応用） 24 ライフプランニングの考え方 25 中小法人の資金計画・決算書の分析 26 まとめ　総復習（応用） 27 まとめ　総復習（応用） 28 まとめ　総復習（応用） 29 まとめ　総復習（応用）

	30	項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	リスク管理概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 生命保険の概略 2 生命保険商品の種類と内容 3 損害保険商品の種類と内容 4 個人の契約に関する税金 5 法人の契約に関する税金 6 第三分野の保険・共済 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 生命保険の概略（応用） 17 生命保険商品の種類と内容（応用）① 18 生命保険商品の種類と内容（応用）② 19 生命保険商品の種類と内容（応用）③ 20 損害保険商品の種類と内容（応用）① 21 損害保険商品の種類と内容（応用）② 22 個人の契約に関する税金（応用）① 23 個人の契約に関する税金（応用）② 24 法人の契約に関する税金（応用） 25 第三分野の保険・共済（応用） 26 まとめ　総復習（応用） 27 まとめ　総復習（応用） 28 まとめ　総復習（応用） 29 まとめ　総復習（応用）

	30	項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 マーケット環境の理解 2 預貯金等 3 債券 4 株式 5 投資信託 6 ポートフォリオ運用・セーフティネット・関連法規 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 マーケット環境の理解（応用） 17 預貯金等（応用）① 18 預貯金等（応用）②、債券（応用）① 19 債券（応用）②、株式（応用）① 20 株式（応用）② 21 投資信託（応用）① 22 投資信託（応用）② 23 金融派生商品（応用）、ポートフォリオ（応用）① 24 ポートフォリオ（応用）②、金融商品と税金（応用） 25 セーフティネット（応用）、関連法規（応用） 26 まとめ　総復習（応用） 27 まとめ　総復習（応用） 28 まとめ　総復習（応用） 29 まとめ　総復習（応用）

	30	項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	タックスプランニング概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 各種所得の内容① 2 各種所得の内容② 3 課税標準の計算 4 所得控除① 5 所得控除② 6 確定申告 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 所得税の仕組み（応用）、各種所得の内容（応用）① 17 各種所得の内容（応用）②、課税標準の計算（応用） 18 所得控除（応用）① 19 所得控除（応用）② 20 税額控除（応用） 21 確定申告（応用） 22 法人税① 23 法人税② 24 法人税③ 25 消費税 26 まとめ　総復習（応用） 27 まとめ　総復習（応用） 28 まとめ　総復習（応用） 29 まとめ　総復習（応用）

	30	項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	不動産運用設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 不動産の見方 2 不動産の取引① 3 不動産の取引② 4 不動産に関する法令上の制限① 5 不動産に関する法令上の制限② 6 不動産に係る税金 7 不動産の有効活用 8 項目別答練① 9 項目別答練② 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 不動産の見方（応用） 17 不動産の取引（応用）① 18 不動産の取引（応用）② 19 不動産の取引（応用）③、不動産に関する法令上の制限（応用）① 20 不動産に関する法令上の制限（応用）② 21 不動産に係る税金（応用）① 22 不動産に係る税金（応用）② 23 不動産の有効活用（応用） 24 まとめ　総復習（応用） 25 まとめ　総復習（応用） 26 まとめ　総復習（応用） 27 まとめ　総復習（応用） 28 まとめ　総復習（応用） 29 まとめ　総復習（応用）

	30	項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 相続と法律 2 贈与と法律 3 贈与と税金 4 相続と税金 5 財産の評価（不動産） 6 財産の評価（金融資産） 7 相続・事業承継対策 8 項目別答練① 9 項目別答練② 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ライフプランニング概論Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会保険全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 項目別答練（応用）① 2 項目別答練（応用）② 3 項目別答練（応用）③ 4 直前模擬試験① 5 直前模擬試験② 6 直前模擬試験③ 7 直前模擬試験④ 8 直前模擬試験⑤ 9 直前模擬試験⑥ 10 直前模擬試験⑦ 11 直前模擬試験⑧ 12 直前模擬試験⑨ 13 直前模擬試験⑩ 14 直前模擬試験⑪ 15 直前模擬試験⑫
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	リスク管理概論Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	保険全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 項目別答練（応用）① 2 項目別答練（応用）② 3 項目別答練（応用）③ 4 直前模擬試験① 5 直前模擬試験② 6 直前模擬試験③ 7 直前模擬試験④ 8 直前模擬試験⑤ 9 直前模擬試験⑥ 10 直前模擬試験⑦ 11 直前模擬試験⑧ 12 直前模擬試験⑨ 13 直前模擬試験⑩ 14 直前模擬試験⑪ 15 直前模擬試験⑫
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	金融資産運用に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 項目別答練（応用）① 2 項目別答練（応用）② 3 項目別答練（応用）③ 4 直前模擬試験① 5 直前模擬試験② 6 直前模擬試験③ 7 直前模擬試験④ 8 直前模擬試験⑤ 9 直前模擬試験⑥ 10 直前模擬試験⑦ 11 直前模擬試験⑧ 12 直前模擬試験⑨ 13 直前模擬試験⑩ 14 直前模擬試験⑪ 15 直前模擬試験⑫
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	タックスプランニング概論Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	税全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 項目別答練（応用）① 2 項目別答練（応用）② 3 項目別答練（応用）③ 4 直前模擬試験① 5 直前模擬試験② 6 直前模擬試験③ 7 直前模擬試験④ 8 直前模擬試験⑤ 9 直前模擬試験⑥ 10 直前模擬試験⑦ 11 直前模擬試験⑧ 12 直前模擬試験⑨ 13 直前模擬試験⑩ 14 直前模擬試験⑪ 15 直前模擬試験⑫
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	不動産運用設計概論Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	不動産に関する法律や専門用語、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 項目別答練（応用）① 2 項目別答練（応用）② 3 項目別答練（応用）③ 4 直前模擬試験① 5 直前模擬試験② 6 直前模擬試験③ 7 直前模擬試験④ 8 直前模擬試験⑤ 9 直前模擬試験⑥ 10 直前模擬試験⑦ 11 直前模擬試験⑧ 12 直前模擬試験⑨ 13 直前模擬試験⑩ 14 直前模擬試験⑪ 15 直前模擬試験⑫
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	相続・贈与等に関連する用語の理解、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 相続と法律（応用）、贈与と法律（応用）、贈与と税金（応用） 2 相続と税金（応用）、財産の評価（不動産）（応用） 3 財産の評価(金融資産）（応用）、相続・事業承継対策（応用） 4 直前模擬試験① 5 直前模擬試験② 6 直前模擬試験③ 7 直前模擬試験④ 8 直前模擬試験⑤ 9 直前模擬試験⑥ 10 直前模擬試験⑦ 11 直前模擬試験⑧ 12 直前模擬試験⑨ 13 直前模擬試験⑩ 14 直前模擬試験⑪ 15 直前模擬試験⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	金融市場政策論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 金融の役割① 2 金融の役割② 3 金融の役割③ 4 各種金融市場① 5 各種金融市場② 6 各種金融市場③ 7 中央銀行の役割① 8 中央銀行の役割② 9 中央銀行の役割③ 10 中央銀行の役割④ 11 中央銀行の役割⑤ 12 中央銀行の役割⑥ 13 世界の中央銀行 14 総まとめ 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経営常識
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 国際社会に関する基礎用語 2～3 国際社会に関する事例学習 4 経済に関する基礎用語 5 経済に関する事例学習 6 労働環境に関する基礎用語 7 労働環境に関する事例学習 8 経営に関する基礎用語 9～10 経営に関する事例学習 11 ＩＴ社会に関する基礎用語 12～13 ＩＴ社会に関する事例学習 14 ＡＩに関する基礎用語 15 ＡＩに関する事例学習
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ｖ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	１８０時間
授業コマ数	９０コマ
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に着ける
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	Word：MOS Word2016またはWord2016エキスパートの合格を目指す
教科書	問題集
特記	
	1 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの説明 2 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの練習 3 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの実践 4 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの振返り 5 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードの練習 6 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードのテスト 7 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードの振返り 8 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの説明 9 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの練習 10 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの実践 11 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの振返り 12 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードの練習 13 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードのテスト 14 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードの振返り 15 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの説明 16 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの練習 17 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの実践 18 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの振返り 19 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードの練習 20 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードのテスト 21 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードの振返り 22 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの説明 23 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの練習 24 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの実践 25 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの振返り 26 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードの練習 27 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードのテスト 28 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードの振返り

授業計画	29	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの説明
	30	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの練習
	31	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの実践
	32	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの振返り
	33	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードの練習
	34	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	35	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードの振返り
	36	MOS模擬テストWord2016　実力判定テストの実施
	37	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの実践
	38	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの振返り
	39	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	40	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードの振返り
	41	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの実践
	42	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの振返り
	43	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	44	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードの振返り
	45	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの実践
	46	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの振返り
	47	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	48	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードの振返り
	49	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの実践
	50	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの振返り
	51	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	52	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードの振返り
	53	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの実践
	54	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの振返り
	55	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	56	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードの振返り
	57	MOS模擬テストWord2016　実力判定テストの実施
	58	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの実践
	59	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	60	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習・本番モードの振返り
	61	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの実践
	62	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	63	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習・本番モードの振返り
	64	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの実践
	65	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	66	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習・本番モードの振返り
	67	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの実践
	68	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	69	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習・本番モードの振返り
	70	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの実践
	71	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	72	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習・本番モードの振返り
	73	MOS模擬テストWord2016　実力判定テストの実施
	74	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	75	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	76	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	77	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	78	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードのテスト

	79	MOS模擬テストWord2016　実力判定テストの実施
	80	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	81	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	82	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	83	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	84	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	85	MOS模擬テストWord2016　実力判定テストの実施
	86	演習・復習日
	87	演習・復習日
	88	演習・復習日
	89	演習・復習日
	90	演習・復習日
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅵ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	１８０時間
授業コマ数	９０コマ
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に着ける
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	Excel：MOS Excel2016またはExcel2016エキスパートの合格を目指す
教科書	問題集
特記	
	1 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの説明 2 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの練習 3 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの実践 4 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの振返り 5 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードの練習 6 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードのテスト 7 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードの振返り 8 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの説明 9 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの練習 10 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの実践 11 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの振返り 12 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードの練習 13 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードのテスト 14 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードの振返り 15 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの説明 16 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの練習 17 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの実践 18 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの振返り 19 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードの練習 20 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードのテスト 21 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードの振返り 22 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの説明 23 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの練習 24 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの実践 25 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの振返り 26 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードの練習 27 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードのテスト 28 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードの振返り

授業計画	29	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの説明
	30	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの練習
	31	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの実践
	32	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの振返り
	33	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードの練習
	34	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	35	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードの振返り
	36	MOS模擬テストExcel2016　実力判定テストの実施
	37	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの実践
	38	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの振返り
	39	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	40	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードの振返り
	41	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの実践
	42	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの振返り
	43	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	44	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードの振返り
	45	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの実践
	46	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの振返り
	47	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	48	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードの振返り
	49	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの実践
	50	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの振返り
	51	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	52	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードの振返り
	53	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの実践
	54	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの振返り
	55	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	56	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードの振返り
	57	MOS模擬テストExcel2016　実力判定テストの実施
	58	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの実践
	59	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	60	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習・本番モードの振返り
	61	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの実践
	62	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	63	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習・本番モードの振返り
	64	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの実践
	65	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	66	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習・本番モードの振返り
	67	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの実践
	68	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	69	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習・本番モードの振返り
	70	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの実践
	71	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	72	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習・本番モードの振返り
	73	MOS模擬テストExcel2016　実力判定テストの実施
	74	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	75	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	76	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	77	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	78	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードのテスト

	79	MOS模擬テストExcel2016　実力判定テストの実施
	80	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	81	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	82	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	83	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	84	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	85	MOS模擬テストExcel2016　実力判定テストの実施
	86	演習・復習日
	87	演習・復習日
	88	演習・復習日
	89	演習・復習日
	90	演習・復習日
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅶ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	１２０時間
授業コマ数	６０コマ
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に着ける
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	PowerPoint：MOS PowerPoint2016またはPowerPoint2016ｴｷｽﾊﾟｰﾄの合格を目指す
教科書	問題集
特記	

1	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　練習モードの説明
2	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　練習モードの練習
3	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　練習モードの実践
4	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　練習モードの振返り
5	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　本番モードの練習
6	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
7	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　本番モードの振返り
8	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　練習モードの説明
9	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　練習モードの練習
10	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　練習モードの実践
11	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　練習モードの振返り
12	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　本番モードの練習
13	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
14	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　本番モードの振返り
15	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　練習モードの説明
16	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　練習モードの練習
17	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　練習モードの実践
18	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　練習モードの振返り
19	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　本番モードの練習
20	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
21	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　本番モードの振返り
22	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　練習モードの説明
23	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　練習モードの練習
24	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　練習モードの実践
25	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　練習モードの振返り
26	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　本番モードの練習
27	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
28	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　本番モードの振返り

授業計画	29	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　練習モードの説明
	30	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　練習モードの練習
	31	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　練習モードの実践
	32	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　練習モードの振返り
	33	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　本番モードの練習
	34	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	35	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　本番モードの振返り
	36	MOS模擬テストPowerPoint2016　実力判定テストの実施
	37	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　練習モードの実践
	38	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　練習モードの振返り
	39	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	40	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　本番モードの振返り
	41	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　練習モードの実践
	42	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　練習モードの振返り
	43	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	44	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　本番モードの振返り
	45	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　練習モードの実践
	46	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　練習モードの振返り
	47	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	48	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　本番モードの振返り
	49	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　練習モードの実践
	50	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　練習モードの振返り
	51	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	52	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　本番モードの振返り
	53	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　練習モードの実践
	54	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　練習モードの振返り
	55	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	56	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　本番モードの振返り
	57	MOS模擬テストPowerPoint2016　実力判定テストの実施
	58	演習・復習日
	59	演習・復習日
	60	演習・復習日
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100%　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Excel応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	MOS Excel試験に合格するために必要な操作に関する総合的な知識を身につけるための演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理 2 セルやセル範囲のデータの管理 3 テーブルの作成 4 テーブルの作成 5 関数を使用してのデータ集計① 6 関数を使用してのデータ集計② 7 関数を使用しての条件付き計算① 8 関数を使用しての条件付き計算② 9 関数を使用しての条件付き計算③ 10 関数を使用した文字列の整形や変更① 11 関数を使用した文字列の整形や変更② 12 グラフの作成① 13 グラフの作成② 14 グラフの書式設定 15 オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 働くとは 2~3 業界研究 4~5 企業研究 6~9 志望動機の作り方 10 書類送付方法 11 ビジネス電話 12 ビジネスメール 13~15 内定後学習
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅢ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 社会人マナー 2 冠婚葬祭マナー 3 贈答マナー 4 会食マナー 5 時事研究 6～14 グループ討議 15 発表
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Power Point基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 プレゼンテーションの作成① 2 プレゼンテーションの作成② 3 スライドの挿入、書式設定① 4 スライドの挿入、書式設定② 5 配布資料、ノートの変更① 6 配布資料、ノートの変更② 7 配布資料、ノートの変更③ 8 スライドの並べ替え、グループ化① 9 スライドの並べ替え、グループ化② 10 スライドの並べ替え、グループ化③ 11 オプションの変更① 12 オプションの変更② 13 オプションの変更③ 14 スライドショーの設定、実行① 15 スライドショーの設定、実行② 16 スライドショーの設定、実行③ 17 テキストの挿入、書式設定① 18 テキストの挿入、書式設定② 19 テキストの挿入、書式設定③ 20 図形・テキストボックスの挿入・書式設定① 21 図形・テキストボックスの挿入・書式設定② 22 図形・テキストボックスの挿入・書式設定③ 23 図の挿入、書式設定① 24 図の挿入、書式設定② 25 図の挿入、書式設定③ 26 図の挿入、書式設定④ 27 図形の並び替え、グループ化① 28 図形の並び替え、グループ化② 29 図形の並び替え、グループ化③

	30	図形の並び替え、グループ化④
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Power Point応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの応用的な操作を習得する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS PowerPointレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 表の挿入、設定 2 グラフの挿入、書式設定① 3 グラフの挿入、書式設定② 4 SmartArtの挿入、書式設定① 5 SmartArtの挿入、書式設定② 6 メディアの挿入、管理① 7 メディアの挿入、管理② 8 画面切り替えの設定① 9 画面切り替えの設定② 10 アニメーションの設定① 11 アニメーションの設定② 12 複数のコンテンツの結合① 13 複数のコンテンツの結合② 14 プレゼンテーションの保護、共有① 15 プレゼンテーションの保護、共有②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経理キャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ−２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	経理職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 経理職に適したスーツの着こなし 2 経理職に適した身だしなみ 3 敬語の使い方 4 経理職で良く聞かれる質疑応答① 5 経理職で良く聞かれる質疑応答② 6 筆記試験とは（一般常識試験）① 7 筆記試験とは（一般常識試験）② 8 筆記試験とは（適性検査試験）① 9 筆記試験とは（適性検査試験）② 10 作文の目的・形式と内容① 11 作文の目的・形式と内容② 12 作文の実践テクニック① 13 作文の実践テクニック② 14 作文の実践テクニック③ 15 作文の実践テクニック④
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経理キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	経理職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 仕事選びの基準 2 求人票からの情報収集 3 会社四季報、新聞からの情報収集① 4 会社四季報、新聞からの情報収集② 5 総合職と一般職 6 経理職職種研究① 7 経理職職種研究② 8 経理職職種研究③ 9 経理職職種研究④ 10 経理職職種研究⑤ 11 経理職への志望理由① 12 経理職への志望理由② 13 経理職への志望理由③ 14 経理職への志望理由④ 15 経理職への志望理由⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	事務キャリアデザインⅢ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 挨拶の種類・笑顔、お辞儀 2 正しい敬語の使い方 3 状況に応じた言葉遣い 4･5 演習 6･7 効果測定 8 応対の基本 9 名刺交換 10･11 演習 12･13 総合演習 14･15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	事務キャリアデザインⅣ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 電話応対のマナー 2 電話の受け方の基本 3 電話の受け方～道案内～ 4～6 演習 7 電話のかけ方 8～13 演習 14・15 効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	事務キャリアデザインⅤ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 状況別の電話応対 2 状況別の応対方法 3～5 演習 6～8 電話応対練習① 9 伝言の受け方 10～12 演習 13 電話応対練習② 14・15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅢ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 挨拶の種類・笑顔、お辞儀 2 正しい敬語の使い方 3 状況に応じた言葉遣い 4･5 演習 6･7 効果測定 8 応対の基本 9 名刺交換 10･11 演習 12･13 総合演習 14･15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅣ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 接客販売の心得 2 お客様の心理理解 3 接客用語 4 状況別の店内接客 5 状況別の店内接客 6 演習 7 演習 8 電話応対での問い合わせ 9 演習 10 演習 11 総合演習 12 総合演習 13 総合演習 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅤ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 営業職のマナー① 2 営業職のマナー② 3 訪問のマナー① 4 訪問のマナー② 5 演習 6 演習 7 商談の進め方① 8 商談の進め方② 9 演習 10 演習 11 総合演習 12 総合演習 13 総合演習 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション実践
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 グループディスカッションとは 2 グループディスカッションの役割 3 抽象テーマ型グループディスカッション① 4 抽象テーマ型グループディスカッション② 5 抽象テーマ型グループディスカッション③ 6 課題解決型グループディスカッション① 7 課題解決型グループディスカッション② 8 課題解決型グループディスカッション③ 9 資料読み取り型グループディスカッション① 10 資料読み取り型グループディスカッション② 11 資料読み取り型グループディスカッション③ 12 フェルミ推定 13 KJ法 14 その他特殊型① 15 その他特殊型②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Word基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文章の作成① 2 文章の作成② 3 文章内の移動① 4 文章内の移動② 5 文章の書式設定① 6 文章の書式設定② 7 文章の書式設定③ 8 文章の書式設定④ 9 オプションの設定、表示のカスタマイズ① 11 オプションの設定、表示のカスタマイズ② 12 オプションの設定、表示のカスタマイズ③ 13 文章の印刷、保存① 14 文章の印刷、保存② 15 文章の印刷、保存③ 16 文章の印刷、保存④ 17 文字列・段落の挿入① 18 文字列・段落の挿入② 19 文字列・段落の挿入③ 20 文字列・段落の挿入④ 21 文字列・段落の書式設定① 22 文字列・段落の書式設定② 23 文字列・段落の書式設定③ 24 文字列・段落の書式設定④ 25 文字列・段落の書式設定⑤ 26 文字列・段落の並び替え、グループ化① 27 文字列・段落の並び替え、グループ化② 28 文字列・段落の並び替え、グループ化③ 29 文字列・段落の並び替え、グループ化④ 30 文字列・段落の並び替え、グループ化⑤

成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Word応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 表の作成 2 表の変更① 3 表の変更② 4 リストの作成、変更① 5 リストの作成、変更② 6 参照のための情報・記号の作成、管理① 7 参照のための情報・記号の作成、管理② 8 標準の参考資料作成、管理① 9 標準の参考資料作成、管理② 10 グラフィック要素の挿入① 11 グラフィック要素の挿入② 12 グラフィック要素の書式設定① 13 グラフィック要素の書式設定② 14 SmartArtの挿入、書式設定① 15 SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Word、Excelを操作するための基礎的な知識を身につける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の挿入、関数の使用方法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 一般的なビジネス文書の作成① 5 一般的なビジネス文書の作成② 6 一般的なビジネス文書の作成③ 7 シンプルなレポートや報告書の作成① 8 シンプルなレポートや報告書の作成② 9 シンプルなレポートや報告書の作成③ 10 表、画像、図形を使った文書の作成（１）① 11 表、画像、図形を使った文書の作成（１）② 12 表、画像、図形を使った文書の作成（１）③ 13 表、画像、図形を使った文書の作成（１）④ 14 表、画像、図形を使った文書の作成（１）⑤ 15 表、画像、図形を使った文書の作成（１）⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 学校と職場の違い 4～6 職場のマナー 7～9 仕事の進め方 10～12 報告、連絡、相談 13～15 挨拶 16～18 笑顔、お辞儀 19～21 敬語 22～24 応対の基本 25～27 電話応対 28～30 効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接遇ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	企業内で必要とされる接遇に関する基本的なルールの学習をする
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	企業内での接遇に関する基本的な所作を演習し、習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 接遇マナーとは 2 接遇の心構え 3 お茶の入れ方、出し方 4 お見送り 5 後片付け 6～7 接遇の流れ 8～13 演習 14～15 効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Word、Excelを操作し簡単な文書の作成、表やグラフを用いてレイアウトや見栄えの調節を行うためのスキルを身につける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	タブやインデント、表やグラフを効果的に使用し見栄えの良い資料作成をすることができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文章の作成と管理① 2 文章の作成と管理② 3 文章の作成と管理③ 4 表作成の基本操作① 5 表作成の基本操作② 6 表作成の基本操作③ 7 表、画像、図形を使った文書の作成（２）① 8 表、画像、図形を使った文書の作成（２）② 9 表、画像、図形を使った文書の作成（２）③ 10 見やすく使いやすい表にする編集操作① 11 見やすく使いやすい表にする編集操作② 12 見やすく使いやすい表にする編集操作③ 13 見やすく使いやすい表にする編集操作④ 14 見やすく使いやすい表にする編集操作⑤ 15 見やすく使いやすい表にする編集操作⑥
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Word：長文を効率良く編集するためのスキルを習得する実習 Excel：目的に沿った編集を効率的に行うためのスキルを習得する実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	Word：段落やセクションを効果的に区切り、長文を効率良く編集できる Excel：複雑な関数や複数のシートを使ってのデータ集計や抽出を行い、目的に沿った編集ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 数式・関数を活用した集計表の作成① 5 数式・関数を活用した集計表の作成② 6 数式・関数を活用した集計表の作成③ 7 ワークシート間の集計① 8 ワークシート間の集計② 9 ワークシート間の集計③ 10 グラフの基本① 11 グラフの基本② 12 グラフの基本③ 13 目的に応じたグラフの作成と編集① 14 目的に応じたグラフの作成と編集② 15 目的に応じたグラフの作成と編集③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Word：応用的な機能を活用し、効率的に正確なビジネス文書を作成するスキル習得のための実習 Excel：複雑なデータ集計を行うことやマクロ機能を用い、より効率的に編集を行うスキル習得のための実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	Word：アウトライン機能や校閲機能を用い、効率的に正確なビジネス文章を作成することができる Excel：ピボットテーブルを使用して複雑なデータ集計を行うことができ、かつ、マクロ機能を使用して自動処理化することができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 データベース機能の利用① 5 データベース機能の利用② 6 データベース機能の利用③ 7 データの抽出① 8 データの抽出② 9 データの抽出③ 10 ピボットテーブル① 11 ピボットテーブル② 12 ピボットテーブル③ 13 マクロによる作業の自動化① 14 マクロによる作業の自動化② 15 マクロによる作業の自動化③
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務職ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ａ－２	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	ビジネス電話対応、接遇に関する実践的な学習をする	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	電話応対、接遇に関する実践的な演習をし、習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	事務職の1日の流れ
	2～4	電話応対応用
	5～7	接遇の流れ
	8～13	演習（ロールプレイング）
	14～15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経理実務
実務家教員	○
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目）
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、特に納税等で用いる帳票書類についての知識を習得するための講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的な理解ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	経理実務に関する実務経験のある講師による講義
授業計画	1 経理・総務の年間カリキュラム 2 小切手・手形の実務上のポイント 3 入出金伝票と現金出納帳 4 当座預金出納帳と手形記入帳 5 交際費、福利厚生費及び会議費用の区分 6 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理① 7 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理② 8 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③ 9 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理④ 10 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤ 11 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥ 12 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務① 13 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務② 14 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務③ 15 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）① 16 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）② 17 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）③ 18 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）① 19 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）② 20 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）③ 21 個人住民税の徴収及び納付① 22 個人住民税の徴収及び納付② 23 印紙税の基礎知識 24 受取利息の会計処理 25 消費税法の概要① 26 消費税法の概要② 27 消費税の会計処理

	28	原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）①
	29	原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）②
	30	原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	給与計算実務
実務家教員	○
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目）
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務を行うために必要な知識を習得する講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	所得税・住民税の納付税額を算定することができる 年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	給与計算に関する実務経験のある講師による講義
授業計画	1 所得税の基礎知識① 2 所得税の基礎知識② 3 所得税の基礎知識③ 4 年末調整のしかた① 5 年末調整のしかた② 6 年末調整のしかた③ 7 法定調書の流れ① 8 法定調書の流れ② 9 法定調書の流れ③ 10 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出① 11 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出② 12 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③ 13 労働保険の概要及び会計処理① 14 労働保険の概要及び会計処理② 15 労働保険の概要及び会計処理③
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務会計
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	財務諸表の作成に関する知識と技術を身につけ、財務会計の意義や制度についての理解を深めるための講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	財務会計の意義や制度を深く理解し、財務諸表の作成及び会計情報を提供・活用できる
教科書	テキスト及び参考書
特記	

授業計画

1	外貨建会計①	31	消費税法⑥
2	外貨建会計②	32	消費税法⑦
3	外貨建会計③	33	消費税法⑧
4	外貨建会計④	34	消費税法⑨
5	リース取引①	35	消費税法⑩
6	リース取引②	36	法人税法①
7	リース取引③	37	法人税法②
8	リース取引④	38	法人税法③
9	キャッシュ・フロー計算書①	39	法人税法④
10	キャッシュ・フロー計算書②	40	法人税法⑤
11	キャッシュ・フロー計算書③	41	法人税法⑥
12	キャッシュ・フロー計算書④	42	法人税法⑦
13	キャッシュ・フロー計算書⑤	43	法人税法⑧
14	キャッシュ・フロー計算書⑥	44	法人税法⑨
15	税効果会計①	45	法人税法⑩
16	税効果会計②		
17	税効果会計③		
18	税効果会計④		
19	税効果会計⑤		
20	税効果会計⑥		
21	退職給付会計①		
22	退職給付会計②		
23	退職給付会計③		
24	退職給付会計④		
25	退職給付会計⑤		
26	消費税法①		

	27	消費税法②		
	28	消費税法③		
	29	消費税法④		
	30	消費税法⑤		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売仕入管理
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	販売、仕入に関する店舗運営上の管理業務に関する知識を習得する講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	販売、仕入の事務手続きについて流れを理解し、証憑書類の記入や代金決済状況の管理ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 売上事務の流れ 2 納品書の作成と売上計上① 3 納品書の作成と売上計上② 4 請求書の作成と代金回収管理① 5 請求書の作成と代金回収管理② 6 請求書の作成と代金回収管理③ 7 複数の得意先との取引① 8 複数の得意先との取引② 9 複数の得意先との取引③ 10 仕入事務の流れ 11 仕入管理の記帳① 12 仕入管理の記帳② 13 仕入代金の支払いと買掛金管理① 14 仕入代金の支払いと買掛金管理② 15 仕入代金の支払いと買掛金管理③
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	時事
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている 自ら時事に関する情報取集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 用語知識① 2 用語知識② 3 用語知識③ 4 用語知識④ 6 考え方① 7 考え方② 8 考え方③ 9 考え方④ 10 発表① 11 発表② 12 発表③ 13 個人研究① 14 個人研究② 15 個人研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経理キャリアデザインⅢ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 挨拶の種類・笑顔、お辞儀 2 正しい敬語の使い方 3 状況に応じた言葉遣い 4･5 演習 6･7 効果測定 8 応対の基本 9 名刺交換 10･11 演習 12･13 総合演習 14･15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	事務キャリアデザインⅥ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 状況別オフィスワーク 2 総合ロールプレイング 3 総合ロールプレイング 4 総合ロールプレイング 5 総合ロールプレイング 6 総合ロールプレイング 7 総合ロールプレイング 8 総合ロールプレイング 9 総合ロールプレイング 10 総合ロールプレイング 11 総合ロールプレイング 12 総合ロールプレイング 13 効果測定 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅥ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商品説明知識 2 好感を持たれる商品説明 3 演習 4 演習 5 クレームとは 6 電話でのクレーム応対方法 7 演習 8 演習 9 店内でのクレーム応対方法 10 演習 11 演習 12 総合演習 13 総合演習 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話基礎） I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	外国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	基本的な英会話の習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 英語基礎① 2 Self Introductions 3 Basic Conversation and Responses 4 英語基礎② 5 Everyday Conversation 6 Expressing Feelings 7 英語基礎③ 8 Emotions, Reactions, and Wh- Questions 9 Daily Life 10 英語基礎④ 11 Daily Life 2: Hospitality 12 Daily Life 3: Telephoning 13 英語基礎⑤ 14 Responding to Foreign Visitors 15 Review
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（中国語） Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ａ－２	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	中国語発音の基礎(1)　四つの声調・六つの基本母音・複合母音
	2	中国語発音の基礎(2)　21の子音・鼻音・声調変化
	3	中国語発音の基礎(3)　声調と変調・ｒ化現象・発音のおさらい
	4	簡単な日常挨拶(1)　人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について
	5	簡単な日常挨拶(2)　基本的語順（是or動詞を述語とする場合）・丁寧語について
	6	数字を覚えよう　年,月,日,曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」
	7	数字の活用　こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」
	8	存在・所有の表現　動詞「有」・否定「没有」・「什么」＋名詞
	9	場所の表現　場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」
	10	買い物をする／値段を聞く＆値段交渉する　人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」
	11	乗り換えと両替　「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」
	12	電話をする→「是～的」の構文・結果補語　約束する→ある経験を表す文型「動詞＋过～」・まだ～していない「还没(有)～」
	13	確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」
	14	お客さんの出迎え＆歓迎会　連体修飾語としての動詞，動詞構造，主述構造・程度補語　「得」
	15	別れを告げる＆総復習　仮説を表す「～的话」，「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト	

備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（韓国語） Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	韓国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	１．読み書きができる。 ２．以下の簡単な会話ができる ①挨拶＆自己紹介 ②買い物でのやりとり ③店での注文 ④道などを尋ねる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 オリエンテーション；韓国語に関する豆知識　基本母音 2 基本子音①説明＆子音「Ｋ」　復習と会話 3 小テスト　基本子音②－「Ｎ」＆「Ｔ」＆「Ｒ」　基本子音③－「Ｍ」＆「Ｐ」＆「Ｓ」 4 復習と会話　基本子音④－「J」＆「H」＋まとめ 5 小テスト　激音①－「Ｃｈ」＆「Ｋｈ」　復習と会話 6 激音②－「Ｔｈ」＆「Ｐｈ」＋まとめ　濃音①－「KK」＆「TT」＆「PP」 7 小テスト　復習と会話　濃音②－「SS」＆「JJ」＋まとめ 8 パッチム①〔P20の説明、P23N〕　復習と会話 9 小テスト　パッチム②〔P20K、P21B〕　パッチム③〔P22M、P21NG〕 10 復習と会話　パッチム④〔P23L、P22T〕＋まとめ 11 小テスト　合成母音①〔P25＆26の説明〕　復習と会話 12 合成母音②〔P27、28〕　<1課>私は日本人です。 13 小テスト　宿題チェック　<1課>私は日本人です。 14 まとめ　<1課>宿題チェック／総復習 15 最終到達度確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マーケティング概要
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 顧客満足 3～4 マーケティングの必要性 5～6 情報収集と分析 7～8 流通チャネル 9～10 プロモーション 11～12 財務知識 13～15 事例研究
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マーケティング基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ−２
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを演習する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 店舗データの理解 3～4 マーケティングの流れ 5～6 売上構成分析 7～8 来店客分析 9～10 商品分析 11～12 費用分析 13～14 課題抽出 15～16 アンケート調査分析 17～20 企画作成 21～22 様々なマーケティング 23～30 プレ卒業研究
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売職ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	接客に関する実践的な学習をする
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	接客に関する実践的な演習を通じて、習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 接客販売、営業マナーとは① 2 接客販売、営業マナーとは② 3 接客販売、営業マナーとは③ 4 接客販売の心得① 5 接客販売の心得② 6 接客販売の心得③ 7 お客様の心理① 8 お客様の心理② 9 お客様の心理③ 10 店内接客の基本① 11 店内接客の基本② 12 店内接客の基本③ 13 演習① 14 演習② 15 演習③ 16 営業の心得① 17 営業の心得② 18 営業の心得③ 19 営業の心得④ 20 訪問の流れ① 21 訪問の流れ② 22 訪問の流れ③ 23 訪問の流れ④ 24 演習① 25 演習② 26 演習③ 27 商談の進め方① 28 商談の進め方② 31 商品説明① 32 商品説明② 33 商品説明③ 34 商品説明④ 35 商品説明⑤ 36 演習① 37 演習② 38 演習③ 39 演習④ 40 総合演習① 41 総合演習② 42 総合演習③ 43 効果測定① 44 効果測定② 45 効果測定③

	29 30	商談の進め方③ 商談の進め方④		
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	プレゼンテーション	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ａ−２	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	企画から発表までの一連の流れ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションとは何か
	2	プレゼンテーションの種類
	3	企画
	～	情報収集 シナリオ作成
	13	コンテンツ作成
	14	話し方
	15	発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ｉ　数的推理
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と数的処理力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 方程式（方程式、不等式、過不足算） 2 方程式（平均算・過不足算）、整数・計算パズル（約数と倍数） 3 整数・計算パズル（割り算の余り～覆面算） 4 整数・計算パズル（ｎ進法）、割合と比（割合） 5 割合と比（比） 6 割合と比（売買算） 7 割合と比（濃度） 8 速さ（速さ） 9 速さ（旅人算） 10 速さ（通過算、流水算、時計算） 11 仕事算（仕事算、給排水算、ニュートン算） 12 場合の数（場合の数、順列） 13 場合の数（順列、組合せ） 14 場合の数（道順）、確率（事象と確率、赤玉白玉、くじ引き） 15 確率（赤玉白玉、くじ引き、サイコロ・コイン）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅱ　判断推理
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と論理的な思考力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論理 2 集合の要素の個数 3 順序（順序の決定） 4 順序（順序の変動、順序の数値条件） 5 対応（対応関係） 6 対応（対応の数値条件、スケジュール） 7 位置と方位（位置） 8 勝ち負け、カード・ゲーム 9 ウソの発言、推理・手順 10 暗号、家系図
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅲ　空間把握・資料解釈
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	２４時間
授業コマ数	１２コマ
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	立体でも平面でも捉えられる力と、資料を読み解く力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 折り紙、回転の軌跡 2 正多面体、展開図 3 平面図形の構成、サイコロ、見取り図と投影図、積木 4 積木、立体の切断、回転体 5 一筆書き、平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理） 6 平面図形の計量（三平方の定理、相似比、中点連結定理） 7 平面図形の計量（底辺分割定理、相似比と面積比） 8 平面図形の計量（角度、円周角の定理、接弦定理、円の接線の長さ） 9 平面図形の計量（内接円、円弧の長さ）、資料解釈（実数・割合） 10 平面図形の計量（扇形の面積）、資料解釈（構成比） 11 立体図形の計量（立体の体積、回転体の体積）、資料解釈（指数） 12 立体図形の計量（断面積、表面積、体積比）、資料解釈（増加率）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅳ　数的総合
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	数的推理の基礎知識を定着させる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式（方程式） 2 方程式（不等式）（過不足算） 3 方程式（平均算）（年齢算） 4 整数・計算パズル（約数と倍数） 5 整数・計算パズル（割り算の余り・整数の性質・カレンダー） 6 整数・計算パズル（数列・魔方陣） 7 整数・計算パズル（虫食算・覆面算・ｎ進法） 8 割合と比（割合） 9 割合と比（比） 10 割合と比（売買算） 11 割合と比（濃度） 12 速さ（速さ） 13 速さ（旅人算・通過算） 14 速さ（流水算・時計算） 15 仕事算（仕事算） 16 仕事算（給排水算・ニュートン算） 17 場合の数（場合の数・順列） 18 場合の数（組合せ・道順） 19 確率（事象と確率・赤玉白玉） 20 確率（赤玉白玉・くじ引き・サイコロ・コイン）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践社会科学Ｉ　政治
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	基本的人権など憲法の基礎知識から本試験レベルの実践的知識まで学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 政治の基本理念、国家論 2 政治制度論 3 基本的人権総論、包括的基本権 4 自由権 5 社会権 6 国会の機構と運営 7 内閣の機構と運営 8 裁判所の機構と運営 9 地方自治 10 選挙制度
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100%　○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践社会科学Ⅱ　経済
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	２４時間
授業コマ数	１２コマ
授業概要	財政政策・外国為替などの経済分野と労働問題などの社会分野の基礎知識と本試験レベルの実践的知識までを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な経済と社会の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 経済社会の変容、現代の企業 2 現代の市場 3 国民所得 4 経済成長と景気循環 5 通貨制度と金融政策 6 財政制度と財政政策 7 貿易と外国為替 8 日本経済の動向 9 国際経済の動向 10 社会理論、労働問題 11 社会保障、環境問題 12 国際関係、現代の諸相
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践人文科学Ⅰ　地理
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	気候や各国の産業などの基礎知識と本試験レベルの実践的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な地理の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 世界の地形 2 世界の気候 3 世界の農業 4 世界の資源 5 世界の工業 6 地図の特色と利用 7 生活と地域 8 日本地誌 9 世界地誌（アジア、アフリカ） 10 世界地誌（ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践人文科学Ⅱ　歴史
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	大和政権から昭和までの日本史と中国の歴史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な日本および中国の歴史の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 大和政権と大化の改新 2 平安時代 3 鎌倉時代 4 室町時代 5 封建社会の確立 6 江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革） 7 江戸時代（幕末）、明治維新 8 立憲体制の確立 9 近代文化の発展 10 大正、昭和 11 中国史１（殷～漢） 12 中国史２（魏晋南北朝～隋、唐） 13 中国史３（宋、元） 14 中国史４（明、清） 15 中国史５（清の崩壊、中華民国）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践自然科学Ⅰ　生物・地学
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	２８時間
授業コマ数	１４コマ
授業概要	生体から自然環境までの生物分野、地球の内部構造から宇宙までの地学分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な生物・地学の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 生体の構造 2 生体内の代謝 3 生殖と発生 4 遺伝と変異 5 刺激の受容と反応 6 内部環境の恒常性と調節 7 生物の集団 8 生物の進化と系統 9 地球の姿と動く大地 10 岩石 11 大気と海洋Ⅰ 12 大気と海洋Ⅱ 13 太陽系と宇宙の構造Ⅰ 14 太陽系と宇宙の構造Ⅱ、地球と人類
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践自然科学Ⅱ　物理・化学
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	２８時間
授業コマ数	１４コマ
授業概要	物理分野は基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを学び、化学分野は物質の仕組みや物質の変化を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	一般教養として必要な物理・化学の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 運動の表現 2 力 3 運動方程式 4 エネルギー 5 運動量、熱 6 波動、原子 7 電気 8 物質の構造① 9 物質の構造② 10 物質の状態① 11 物質の状態② 12 物質の変化① 13 物質の変化② 14 無機化合物
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践言語Ⅰ　文理・国語
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	文章読解と本試験レベルの実践的な国語を並行して進める
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会人として求められる読解力と国語力を短期間で身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 要旨把握①、四字熟語① 2 要旨把握②、四字熟語② 3 内容合致①、ことわざ① 4 内容合致②、ことわざ② 5 文章整除①、文法基礎① 6 文章整除②、文法基礎② 7 文章の穴埋め①、敬語① 8 文章の穴埋め②、敬語②
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅰ　数的処理
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	２４時間
授業コマ数	１２コマ
授業概要	基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 方程式・不等式・整数・計算パズル 2 割合と比 3 速さ・仕事算 4 場合の数・確率 5 論理・集合と要素の個数 6 順序・対応 7 位置と方位・勝ち負け・カード・ウソの発言 8 推理・手順・暗号・家系図 9 折り紙・回転の軌跡・正多面体・展開図・平面図形の構成 10 サイコロ・見取り図と投影図・積木・立体の切断・回転体・一筆書き 11 平面図形の計量 12 立体図形の計量・資料解釈
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅱ　社会科学
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	２８時間
授業コマ数	１４コマ
授業概要	政治・経済の基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	社会科学分野におけるより幅広い知識の定着
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 政治の基本理念、政治制度論 2 基本的人権① 3 基本的人権② 4 国会の機構と運営 5 内閣の機構と運営 6 裁判所の機構と運営 7 地方自治、選挙制度 8 現代の企業、現代の市場 9 国民所得 10 通貨制度と金融政策 11 財政制度と財政政策 12 貿易と外国為替 13 社会総合① 14 社会総合②
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　100問の知識習得状況を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅲ　人文科学
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	２４時間
授業コマ数	１２コマ
授業概要	地理・歴史・倫理の実践的知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	人文科学分野におけるより幅広い知識の定着
教科書	スタンダード問題集・オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 日本史（原始、古代） 2 日本史（中世、近世①） 3 日本史（近世②、近代①） 4 日本史（近代②、現代・通史） 5 地理（自然環境と地図） 6 地理（資源と産業、生活と地域） 7 地理（日本の地理） 8 地理（世界の地理） 9 世界史（東洋世界） 10 世界史（現代世界） 11 倫理（西洋思想） 12 倫理（東洋思想）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅳ　自然科学
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	１６時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	自然科学分野の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識の定着
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 生物演習① 2 生物演習② 3 地学演習① 4 地学演習② 5 物理演習① 6 物理演習② 7 化学演習① 8 化学演習②
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　演習授業内におけるチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	４８時間
授業コマ数	２４コマ
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	第２０回目以降の模擬試験で全問題の半数以上の正解を目標とする
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベルの模擬試験① 2 基礎的なレベルの模擬試験② 3 基礎的なレベルの模擬試験③ 4 基礎的なレベルの模擬試験④ 5 基礎的なレベルの模擬試験⑤ 6 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 7 基礎的なレベルの模擬試験⑦ 8 基礎的なレベルの模擬試験⑧ 9 基礎的なレベルの模擬試験⑨ 10 基礎的なレベルの模擬試験⑩ 11 基礎的なレベルの模擬試験⑪ 12 基礎的なレベルの模擬試験⑫ 13 基礎的なレベルの模擬試験⑬ 14 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑭ 15 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑮ 16 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑯ 17 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑰ 18 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑱ 19 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑲ 20 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑳ 21 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉑ 22 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉒ 23 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉓ 24 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉔
成績評価方法 （試験実施方法）	第1回から第19回までは模擬試験の取り組み姿勢、第20回から第24回までは模擬試験成績にて評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	基礎的な内容に実践的な問題を含む50題の模擬試験で30点以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験① 2 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験② 3 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験③ 4 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験④ 5 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑤ 6 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑥ 7 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑦ 8 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑧ 9 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑨ 10 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑩ 11 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑪ 12 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑫ 13 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑬ 14 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑭ 15 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑮ 16 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑯ 17 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑰ 18 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑱ 19 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑲ 20 国家公務員タイプの模擬試験① 21 国家公務員タイプの模擬試験② 22 国家公務員タイプの模擬試験③ 23 国家公務員タイプの模擬試験④ 24 国家公務員タイプの模擬試験⑤ 25 国家公務員タイプの模擬試験⑥ 26 国家公務員タイプの模擬試験⑦ 27 国家公務員タイプの模擬試験⑧ 28 国家公務員タイプの模擬試験⑨ 29 国家公務員タイプの模擬試験⑩

	30	国家公務員タイプの模擬試験⑪
	31	国家公務員タイプの模擬試験⑫
	32	国家公務員タイプの模擬試験⑬
	33	地方公務員タイプの模擬試験①
	34	地方公務員タイプの模擬試験②
	35	地方公務員タイプの模擬試験③
	36	地方公務員タイプの模擬試験④
	37	地方公務員タイプの模擬試験⑤
	38	地方公務員タイプの模擬試験⑥
	39	地方公務員タイプの模擬試験⑦
	40	地方公務員タイプの模擬試験⑧
	41	地方公務員タイプの模擬試験⑨
	42	地方公務員タイプの模擬試験⑩
	43	地方公務員タイプの模擬試験⑪
	44	地方公務員タイプの模擬試験⑫
	45	地方公務員タイプの模擬試験⑬
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価	
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	１０８時間
授業コマ数	５４コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 国家公務員タイプの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 国家公務員タイプの模擬試験② 4 模擬試験②の解説 5 国家公務員タイプの模擬試験③ 6 模擬試験③の解説 7 国家公務員タイプの模擬試験④ 8 模擬試験④の解説 9 国家公務員タイプの模擬試験⑤ 10 模擬試験⑤の解説 11 国家公務員タイプの模擬試験⑥ 12 模擬試験⑥の解説 13 国家公務員タイプの模擬試験⑦ 14 模擬試験⑦の解説 15 国家公務員タイプの模擬試験⑧ 16 模擬試験⑧の解説 17 国家公務員タイプの模擬試験⑨ 18 模擬試験⑨の解説 19 国家公務員タイプの模擬試験⑩ 20 模擬試験⑩の解説 21 国家公務員タイプの模擬試験⑪ 22 模擬試験⑪の解説 23 国家公務員タイプの模擬試験⑫ 24 模擬試験⑫の解説 25 国家公務員タイプの模擬試験⑬ 26 模擬試験⑬の解説 27 地方公務員タイプの模擬試験① 28 模擬試験①の解説 29 地方公務員タイプの模擬試験②

	30	模擬試験②の解説
	31	地方公務員タイプの模擬試験③
	32	模擬試験③の解説
	33	地方公務員タイプの模擬試験④
	34	模擬試験④の解説
	35	地方公務員タイプの模擬試験⑤
	36	模擬試験⑤の解説
	37	地方公務員タイプの模擬試験⑥
	38	模擬試験⑥の解説
	39	地方公務員タイプの模擬試験⑦
	40	模擬試験⑦の解説
	41	地方公務員タイプの模擬試験⑧
	42	模擬試験⑧の解説
	43	地方公務員タイプの模擬試験⑨
	44	模擬試験⑨の解説
	45	地方公務員タイプの模擬試験⑩
	46	模擬試験⑩の解説
	47	地方公務員タイプの模擬試験⑪
	48	模擬試験⑪の解説
	49	地方公務員タイプの模擬試験⑫
	50	模擬試験⑫の解説
	51	地方公務員タイプの模擬試験⑬
	52	模擬試験⑬の解説
	53	地方公務員タイプの模擬試験⑭
	54	模擬試験⑭の解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価	
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	１０２時間
授業コマ数	５１コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 本試験レベルの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 本試験レベルの模擬試験② 4 模擬試験②の解説 5 本試験レベルの模擬試験③ 6 模擬試験③の解説 7 本試験レベルの模擬試験④ 8 模擬試験④の解説 9 本試験レベルの模擬試験⑤ 10 模擬試験⑤の解説 11 本試験レベルの模擬試験⑥ 12 模擬試験⑥の解説 13 本試験レベルの模擬試験⑦ 14 模擬試験⑦の解説 15 本試験レベルの模擬試験⑧ 16 模擬試験⑧の解説 17 本試験レベルの模擬試験⑨ 18 模擬試験⑨の解説 19 本試験レベルの模擬試験⑩ 20 模擬試験⑩の解説 21 本試験レベルの模擬試験⑪ 22 模擬試験⑪の解説 23 本試験レベルの模擬試験⑫ 24 模擬試験⑫の解説 25 本試験レベルの模擬試験⑬ 26 模擬試験⑬の解説 27 本試験レベルの模擬試験⑭ 28 模擬試験⑭の解説 29 本試験レベルの模擬試験⑮

	30	模擬試験⑮の解説
	31	本試験レベルの模擬試験⑯
	32	模擬試験⑯の解説
	33	本試験レベルの模擬試験⑰
	34	模擬試験⑰の解説
	35	本試験レベルの模擬試験⑱
	36	模擬試験⑱の解説
	37	本試験レベルの模擬試験⑲
	38	模擬試験⑲の解説
	39	本試験レベルの模擬試験⑳
	40	模擬試験⑳の解説
	41	本試験レベルの模擬試験㉑
	42	模擬試験㉑の解説
	43	本試験レベルの模擬試験㉒
	44	模擬試験㉒の解説
	45	本試験レベルの模擬試験㉓
	46	模擬試験㉓の解説
	47	本試験レベルの模擬試験㉔
	48	模擬試験㉔の解説
	49	本試験レベルの模擬試験㉕
	50	模擬試験㉕の解説
	51	模擬試験（過去問題）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価	
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 地方公務員試験タイプの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験① 4 模擬試験①の解説 5 地方公務員タイプの模擬試験② 6 模擬試験②の解説 7 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験② 8 模擬試験②の解説 9 地方公務員タイプの模擬試験③ 10 模擬試験③の解説 11 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験③ 12 模擬試験③の解説 13 地方公務員タイプの模擬試験④ 14 模擬試験④の解説 15 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験④
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	憲法
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 憲法総論 2 基本的人権総論 3 包括的基本権 4 法の下の平等 5 思想良心の自由、信教の自由 6 信教の自由、表現の自由 7 表現の自由 8 表現の自由、学問の自由 9 職業選択の自由 10 財産権 11 人身の自由、社会権 12 社会権、参政権、受益権 13 国会 14 内閣、裁判所 15 裁判所 16 財政、地方自治、憲法改正、天皇、平和主義 17 総合演習１ 18 総合演習２ 19 総合演習３ 20 総合演習４
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	民法
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	６８時間
授業コマ数	３４コマ
授業概要	総則や物権、債権など民法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な民法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 権利能力、意思能力と行為能力 2 無効・取消し 3 意思の不存在、瑕疵ある意思表示 4 代理権 5 代理行為、無権代理 6 無権代理と相続、表見代理 7 時効総説、時効の完成猶予・更新 8 取得時効、消滅時効、物権の効力 9 物権変動の一般理論、177条（対抗要件主義） 10 物権変動と登記の要否 11 即時取得制度、占有の効力 12 共有、地役権 13 担保物権総論、留置権 14 抵当権 15 復代理、質権 16 法定地上権、譲渡担保 17 債務不履行、債務不履行に基づく損害賠償 18 債権者代位権 19 詐害行為取消権（債権者取消権） 20 連帯債務、保証債務 21 債権譲渡 22 弁済、相殺 23 契約の効力（双務契約の特則）、契約の解除 24 売買（１） 25 売買（２） 26 賃貸借 27 不当利得 28 不法行為 29 婚姻、親子関係

	30	相続、遺留分
	31	弁済の提供、受領遅滞、解除の効果
	32	贈与、請負、委任
	33	総まとめ①
	34	総まとめ②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政法
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	３８時間
授業コマ数	１９コマ
授業概要	行政作用法、行政救済法および行政組織法について行政法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な行政法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 行政法の一般的な法理論 2 行政法上の法律関係、行政行為の意義・分類 3 行政行為の効力・瑕疵 4 行政行為の裁量、行政行為の成立・消滅 5 行政行為の附款、行政強制 6 行政罰、行政調査 7 行政契約、行政計画、行政指導 8 行政立法、行政手続法 9 行政手続法、手続の瑕疵 10 行政機関情報公開法 11 行政救済法一般、行政不服審査法 12 行政不服審査法 13 行政事件訴訟法（取消訴訟） 14 行政事件訴訟法（取消訴訟） 15 行政事件訴訟法（その他抗告訴訟） 16 国家賠償法 17 国家賠償法、損失補償、国家補償の谷間の問題 18 行政組織法、地方自治法 19 地方自治法、総合演習
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員時事対策
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ
授業の進め方	重要な時事ワードを軸にその内容を解説し、問題演習まで行う
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 時事（政治①） 2 時事（政治②） 3 時事（政治③） 4 時事（経済①） 5 時事（経済②） 6 時事（文化①） 7 時事（文化②） 8 時事（文化③） 9 時事（科学①） 10 時事（科学②） 11 時事（科学③） 12 時事（科学④） 13 時事（科学⑤） 14 時事（国際問題①） 15 時事（国際問題②）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員時事研究
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 情報収集と考察　テーマ１ 2 情報収集と考察　テーマ２ 3 情報収集と考察　テーマ３ 4 情報収集と考察　テーマ４ 5 情報収集と考察　テーマ５ 6 情報収集と考察　テーマ６ 7 情報収集と考察　テーマ７ 8 情報収集と考察　テーマ８ 9 情報収集と考察　テーマ９ 10 情報収集と考察　テーマ１０ 11 情報収集と考察　テーマ１１ 12 情報収集と考察　テーマ１２ 13 情報収集と考察　テーマ１３ 14 情報収集と考察　テーマ１４ 15 情報収集と考察　テーマ１５
成績評価方法 （試験実施方法）	レポート100％　提出物の成果を評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネス文書作成
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ビジネス文書を作成する上で必要となる知識を学ぶ
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する
達成目標	自身でビジネス文書を作成出来るようになる
教科書	オリジナル教材
特記	
授業計画	1 ビジネス文書の基礎 2 文字入力の基礎 3 ビジネス文書作成（案内文①） 4 ビジネス文書作成（案内文②） 5 ビジネス文書作成（送付状①） 6 ビジネス文書作成（送付状②） 7 ビジネス文書作成（社内文書①） 8 ビジネス文書作成（社内文書②） 9 ビジネス文書作成（表作成①） 10 ビジネス文書作成（表作成②） 11 ビジネス文書作成（表作成③） 12 ビジネス文書作成（文章と表の組み合わせ①） 13 ビジネス文書作成（文章と表の組み合わせ②） 14 ビジネス文書作成（メール文章・メールの設定③） 15 効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	就職活動に必要な所作を学び、公務員試験合格に向けた面接指導を行う
授業の進め方	講義で基本的スキルを学び、座学終了後は実践を取り入れて進行する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 面接の基本 2 自己分析 3 エントリーシート① 4 エントリーシート② 5 エントリーシート③ 6 効果測定①（入退室・自己分析） 7 面接質問項目 8 志望動機 9 面接カードの作成① 10 面接カードの作成② 11 効果測定②（全般） 12 集団討論対策① 13 集団討論対策② 14 受験職種研究（職種①） 15 模擬面接（職種①1回目） 16 模擬面接（職種①2回目） 17 模擬面接（職種①3回目） 18 受験職種研究（職種②） 19 模擬面接（職種②1回目） 20 模擬面接（職種②2回目） 21 模擬面接（職種②3回目） 22 受験職種研究（職種③） 23 模擬面接（職種③1回目） 24 模擬面接（職種③2回目） 25 模擬面接（職種③3回目） 26 受験職種研究（職種④） 27 模擬面接（職種④1回目） 28 模擬面接（職種④2回目） 29 模擬面接（職種④3回目）

	30	受験職種研究（職種⑤）
	31	模擬面接（職種⑤1回目）
	32	模擬面接（職種⑤2回目）
	33	模擬面接（職種⑤3回目）
	34	受験職種研究（職種⑥）
	35	模擬面接（職種⑥1回目）
	36	模擬面接（職種⑥2回目）
	37	模擬面接（職種⑥3回目）
	38	受験職種研究（職種⑦）
	39	模擬面接（職種⑦1回目）
	40	模擬面接（職種⑦2回目）
	41	模擬面接（職種⑦3回目）
	42	受験職種研究（職種⑧）
	43	模擬面接（職種⑧1回目）
	44	模擬面接（職種⑧2回目）
	45	模擬面接（職種⑧3回目）
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定	
備考	授業順序は前後することがある	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	１２０時間
授業コマ数	６０コマ
授業概要	公務員試験合格に向けた面接指導を行う
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	なし
特記	
	1 受験職種研究１（職種①） 2 受験職種研究２（職種①） 3 受験職種研究３（職種①） 4 模擬個人面接１（職種①） 5 模擬個人面接２（職種①） 6 模擬個人面接３（職種①） 7 受験職種研究４（職種②） 8 受験職種研究５（職種②） 9 受験職種研究６（職種②） 10 模擬個人面接４（職種②） 11 模擬個人面接５（職種②） 12 模擬個人面接６（職種②） 13 受験職種研究７（職種③） 14 受験職種研究８（職種③） 15 受験職種研究９（職種③） 16 模擬個人面接７（職種③） 17 模擬個人面接８（職種③） 18 模擬個人面接９（職種③） 19 受験職種研究１０（職種④） 20 受験職種研究１１（職種④） 21 受験職種研究１２（職種④） 22 模擬個人面接１０（職種④） 23 模擬個人面接１１（職種④） 24 模擬個人面接１２（職種④） 25 受験職種研究１３（職種⑤） 26 受験職種研究１４（職種⑤） 27 受験職種研究１５（職種⑤） 28 模擬個人面接１３（職種⑤） 29 模擬個人面接１４（職種⑤）

授業計画	30	模擬個人面接１５（職種⑤）
	31	受験職種研究１６（職種⑥）
	32	受験職種研究１７（職種⑥）
	33	受験職種研究１８（職種⑥）
	34	模擬個人面接１６（職種⑥）
	35	模擬個人面接１７（職種⑥）
	36	模擬個人面接１８（職種⑥）
	37	受験職種研究１９（職種⑦）
	38	受験職種研究２０（職種⑦）
	39	受験職種研究２１（職種⑦）
	40	模擬個人面接１９（職種⑦）
	41	模擬個人面接２０（職種⑦）
	42	模擬個人面接２１（職種⑦）
	43	受験職種研究２２（職種⑧）
	44	受験職種研究２３（職種⑧）
	45	受験職種研究２４（職種⑧）
	46	模擬個人面接２２（職種⑧）
	47	模擬個人面接２３（職種⑧）
	48	模擬個人面接２４（職種⑧）
	49	受験職種研究２５（職種⑨）
	50	受験職種研究２６（職種⑨）
	51	受験職種研究２７（職種⑨）
	52	模擬個人面接２５（職種⑨）
	53	模擬個人面接２６（職種⑨）
	54	模擬個人面接２７（職種⑨）
	55	受験職種研究２８（職種⑩）
	56	受験職種研究２９（職種⑩）
	57	受験職種研究３０（職種⑩）
	58	模擬個人面接２８（職種⑩）
	59	模擬個人面接２９（職種⑩）
	60	模擬個人面接３０（職種⑩）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト・実戦問題集・模擬試験
特記	
授業計画	1 適性試験パターンⅠの解答方法 2 適性試験パターンⅠの練習 3 適性試験パターンⅡの解答方法 4 適性試験パターンⅡの練習 5 適性試験パターンⅢの解答方法 6 適性試験パターンⅢの練習 7 適性試験練習① 8 適性試験練習② 9 適性試験練習③ 10 適性試験練習④ 11 適性試験練習⑤ 12 適性試験練習⑥ 13 適性試験練習⑦ 14 適性試験練習⑧ 15 適性試験練習⑨ 16 適性試験練習⑩ 17 適性試験練習⑪ 18 適性試験練習⑫ 19 適性試験練習⑬ 20 適性試験練習⑭ 21 模擬試験（適性試験）① 22 模擬試験（適性試験）② 23 模擬試験（適性試験）③ 24 模擬試験（適性試験）④ 25 模擬試験（適性試験）⑤ 26 模擬試験（適性試験）⑥ 27 模擬試験（適性試験）⑦ 28 模擬試験（適性試験）⑧ 29 模擬試験（適性試験）⑨

	30	模擬試験（適性試験）⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト・実戦問題集・模擬試験
特記	
授業計画	1 適性試験パターンⅠの解答方法 2 適性試験パターンⅠの練習 3 適性試験パターンⅡの解答方法 4 適性試験パターンⅡの練習 5 適性試験パターンⅢの解答方法 6 適性試験パターンⅢの練習 7 適性試験練習① 8 適性試験練習② 9 適性試験練習③ 10 適性試験練習④ 11 適性試験練習⑤ 12 適性試験練習⑥ 13 模擬試験（適性試験）① 14 模擬試験（適性試験）② 15 模擬試験（適性試験）③ 16 模擬試験（適性試験）④ 17 模擬試験（適性試験）⑤ 18 模擬試験（適性試験）⑥ 19 模擬試験（適性試験）⑦ 20 模擬試験（適性試験）⑧
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員教養論作文対策
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	公務員教養論作文試験対策のレクチャーおよび実践練習を行う
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論作文の書き方と正しい用紙の使い方 2 試験種別作文テーマの傾向 3 基本テーマによる論作文 4 添削および返却答案の修正 5 模範論作文の研究 6 論作文練習① 7 論作文練習② 8 論作文練習③ 9 論作文練習④ 10 論作文練習⑤ 11 論作文練習⑥ 12 論作文練習⑦ 13 論作文練習⑧ 14 論作文練習⑨ 15 論作文練習⑩
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、提出した論作文の完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実習
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	トレーニング関連の講義から得た知識を活かした実習を行う
授業の進め方	精通者による講義を受け、その後筋力トレーニング・ストレッチ運動・集団演技などの実習を行う
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う。
教科書	なし
特記	
授業計画	1 精通者における講義 2 筋力トレーニング・ストレッチ運動 3 集団演技① 4 集団演技② 5 集団演技③ 6 集団演技④ 7 集団演技⑤ 8 集団演技⑥ 9 集団演技⑦ 10 集団演技⑧ 11 集団演技⑨ 12 集団演技⑩ 13 集団演技⑪ 14 集団演技⑫ 15 球技
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、出席状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	主官庁の研究を行う
授業の進め方	講義を実施後各自研究課題を作成する
達成目標	官庁企業研究を通して公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	
授業計画	1 官庁に関する講義① 2 レポート作成１ 3 レポート作成２ 4 レポート作成３ 5 官庁に関する講義② 6 レポート作成１ 7 レポート作成２ 8 レポート作成３
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	主官庁の研究を行う
授業の進め方	講義を実施後各自研究課題作成・プレゼンテーションを行う
達成目標	官庁企業研究を通して公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	
授業計画	1 官庁に関する講義① 2 官庁に関する講義② 3 個人研究 4 グループワーク① 5 グループワーク② 6 グループワーク③ 7 グループワーク④ 8 振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	官庁に関する講義から得た知識を基に研究を行う
授業の進め方	官庁に関する講義を受け各自研究課題を作成・プレゼンテーション
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	
授業計画	1 官庁に関する講義 2 個人研究① 3 個人研究② 4 グループワーク① 5 グループワーク② 6 グループワーク③ 7 グループワーク④ 8 振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ｖ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	主官庁の研究を行う
授業の進め方	官庁に関する講義を受け各自研究課題を作成
達成目標	官庁研究を通じて公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	
授業計画	1 官庁に関する講義① 2 レポート作成① 3 レポート作成② 4 レポート作成③ 5 官庁に関する講義② 6 レポート作成① 7 レポート作成② 8 レポート作成③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公官庁講話
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ−２
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める
授業の進め方	現役公務員の話を聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する
教科書	なし
特記	実務経験者による講義
授業計画	1 職種別ガイダンス① 2 職種別ガイダンス② 3 職種別ガイダンス③ 4 職種別ガイダンス④ 5 職種別ガイダンス⑤ 6 職種別ガイダンス⑥ 7 職種別ガイダンス⑦ 8 職種別ガイダンス⑧ 9 職種別ガイダンス⑨ 10 職種別ガイダンス⑩
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加回数ならびに参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員倫理
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	演習
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ※最終コマのみ６０分
授業概要	実務経験者をお招きし、公務員に関する法令や服務規程を学ぶ
授業の進め方	実務経験者による講義をもとに、各自研究課題を作成する
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける
教科書	なし
特記	実務経験者による講義を基にした演習
授業計画	1 公務員制度 2 公務員服務規程 3 業務上のマナー 4 公務員関連の法令研究① 5 公務員関連の法令研究② 6 公務員服務規程の研究① 7 公務員服務規程の研究② 8 レポート作成
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ボランティアの基礎知識 2 自治体とボランティア 3 ボランティア実体験① 4 ボランティア実体験② 5 ボランティア実体験③ 6 ボランティア実体験④ 7 ボランティア実体験⑤ 8 ボランティア実体験⑥ 9 ボランティア実体験⑦ 10 ボランティア実体験⑧ 11 ボランティア実体験⑨ 12 ボランティア実体験⑩ 13 ボランティア実体験⑪ 14 ボランティア実体験⑫ 15 ボランティアレポート
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業・実習への参加回数・参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ボランティアの基礎知識 2 自治体とボランティア 3 ボランティア実体験① 4 ボランティア実体験② 5 ボランティア実体験③ 6 ボランティア実体験④ 7 ボランティア実体験⑤ 8 ボランティア実体験⑥ 9 ボランティア実体験⑦ 10 ボランティア実体験⑧ 11 ボランティア実体験⑨ 12 ボランティア実体験⑩ 13 ボランティア実体験⑪ 14 ボランティア実体験⑫ 15 ボランティアレポート
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業・実習への参加回数・参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法律研究演習
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	民法に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	法律関係実務家による講義を基にした実習
授業計画	1 法律概論（講義） 2 民法の考え方（講義） 3 課題①の研究１ 4 課題①の研究２ 5 課題②の研究１ 6 課題②の研究２ 7 課題③の研究１ 8 課題③の研究２ 9 研究発表シナリオ作成１ 10 研究発表シナリオ作成２ 11 研究発表準備１ 12 研究発表準備２ 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション 15 研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 （試験実施方法）	研究発表100%　研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政研究演習
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ－２
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究および発表を通じて防災への理解を深める
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	災害に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	防衛省職員による講義を基にした実習
授業計画	1 災害対策の枠組み（講義） 2 災害対策の実例（講義） 3 課題研究１ 4 課題研究２ 5 課題研究３ 6 課題研究４ 7 課題研究５ 8 課題研究６ 9 研究発表シナリオ作成１ 10 研究発表シナリオ作成２ 11 研究発表準備１ 12 研究発表準備２ 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション 15 研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 （試験実施方法）	研究発表100％　研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業研究	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ａ−２	
授業方法	実習	
授業時間	１８０時間	
授業コマ数	９０コマ	
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 ～ 69 70～74 75～79 80～84 85～90	業界分析 情報収集 店舗分析 店舗見学 課題抽出 仮説 調査・検証 企画案作成 中間発表 再検証 最終発表 代表によるコンテストの実施
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スポーツキャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	就職活動の筆記試験対策として一般常識問題の対策と傾向を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	就職模擬試験で全国平均点以上を目標とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 筆記試験対策（国語①） 2 筆記試験対策（国語②） 3 筆記試験対策（国語③） 4 筆記試験対策（国語④） 5 筆記試験対策（国語⑤） 6 筆記試験対策（数学①） 7 筆記試験対策（数学②） 8 筆記試験対策（数学③） 9 筆記試験対策（数学④） 10 筆記試験対策（数学⑤） 11 筆記試験対策（英語①） 12 筆記試験対策（英語②） 13 筆記試験対策（英語③） 14 筆記試験対策（社会①） 15 筆記試験対策（社会②）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スポーツキャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	講義・演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	就職活動の筆記試験対策としてＳＰＩ試験の傾向を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	マイナビＷｅｂ模擬試験で全国平均点以上を目標とする
教科書	マイナビテキスト（言語・非言語）
特記	
授業計画	1 筆記試験対策（言語①） 2 筆記試験対策（言語②） 3 筆記試験対策（言語③） 4 筆記試験対策（言語④） 5 筆記試験対策（言語⑤） 6 筆記試験対策（非言語①） 7 筆記試験対策（非言語②） 8 筆記試験対策（非言語③） 9 筆記試験対策（非言語④） 10 筆記試験対策（非言語⑤） 11 筆記試験対策（非言語⑥） 12 筆記試験対策（非言語⑦） 13 筆記試験対策（非言語⑧） 14 筆記試験対策（非言語⑨） 15 筆記試験対策（非言語⑩）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スポーツキャリアデザインⅢ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	講義・演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	本番を想定した面接練習を行い、対応力を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技演習を実施する
達成目標	様々な面接で対応できる技術を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 集団面接の基本 2 集団面接練習① 3 集団面接練習② 4 効果測定① 5 集団討論の基本 6 集団討論練習① 7 集団討論練習② 8 効果測定② 9 個人面接の基本 10 個人面接練習① 11 個人面接練習② 12 効果測定③ 13 書類送付方法 14 ビジネス電話 15 ビジネスメール
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	エアロビクスⅠ
実務家教員	○
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	エアロビックダンスの特性・効果を理解し、構成する各種運動や動作を学ぶ
授業の進め方	実務経験のある教員がより実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	各種テキストのエアロビクス範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（実）
特記	フィットネスクラブ等でエアロビクスエクササイズの指導経験がある教員による実習
授業計画	1 エアロビックダンスの歴史、特性と効果 2 有酸素性運動の基礎知識 3 エアロビックダンス（ローインパクトのエアロビックダンス体験） 4 エアロビックダンス（ロー・ハイインパクトのエアロビックダンス体験） 5 エアロビックダンス（８ビートの理解） 6 エアロビックダンス（各ステップの特徴と注意点①） 7 エアロビックダンス（各ステップの特徴と注意点②） 8 中間考査① 9 エアロビックダンス（正しい姿勢と見本①） 10 エアロビックダンス（正しい姿勢と見本②） 11 エアロビックダンス（正しい姿勢と見本③） 12 エアロビックダンス（運動強度①） 13 エアロビックダンス（運動強度②） 14 期末考査対策① 15 期末考査① 16 エアロビックダンス（上肢①） 17 エアロビックダンス（上肢②） 18 エアロビックダンス（全身①） 19 エアロビックダンス（全身②） 20 エアロビックダンス（カウントに合わせたステップ、正しい動き①） 21 エアロビックダンス（カウントに合わせたステップ、正しい動き②） 22 エアロビックダンス（カウントに合わせたステップ、正しい動き③） 23 中間考査② 24 エアロビックダンス（安全で効果的な楽しいレッスン①） 25 エアロビックダンス（安全で効果的な楽しいレッスン②） 26 エアロビックダンス（プログラミング①） 27 エアロビックダンス（プログラミング②）

	28	期末考査対策②
	29	期末考査②
	30	解説
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記もしくは実技による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	水中運動Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	水の特性を理解し、水中運動を構成する各種運動・動作を学ぶ
授業の進め方	筆記試験と実技試験の対策指導を実施する
達成目標	健康運動実践指導者養成用テキストの水泳・水中運動範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 水泳や水中運動の効果・特性、心拍数と運動強度、安全管理 2 水泳（浮身・ストリームラインの取り方、安全対策） 3 水泳（４泳法の基本的動作の習得①） 4 水泳（４泳法の基本的動作の習得②） 5 水泳（４泳法の基本的動作の習得③） 6 水泳（４泳法の基本的動作の習得④） 7 水泳（４泳法の基本的動作の習得⑤） 8 中間考査① 9 水泳（４泳法の基本的動作の習得①） 10 水泳（４泳法の基本的動作の習得②） 11 水泳（４泳法の基本的動作の習得③） 12 水泳（４泳法の指導法①） 13 水泳（４泳法の指導法②） 14 期末考査対策① 15 期末考査① 16 アクアエクササイズの基本の動き、アクアエクササイズの歴史と特性・効果 17 水中運動（水中ウォーキングの種類と基本動作） 18 水中運動（水中ウォーキングの運動強度） 19 水中運動（水中ウォーキングの脚・手の動き） 20 水中運動（水中ウォーキングのプログラミング①） 21 水中運動（水中ウォーキングのプログラミング②） 22 水中運動（水中ウォーキングの指導法①） 23 中間考査② 24 水中運動（水中ウォーキングの指導法②） 25 水中運動（水中ウォーキングの指導法③） 26 水中運動（水中ウォーキングの指導法④） 27 水中運動（水中ウォーキングの指導法⑤） 28 期末考査対策②

	29 30	期末考査② 解説
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記もしくは実技による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スポーツ栄養学
実務家教員	○
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	身体活動・運動に対する各栄養素の役割及び活動中のエネルギー代謝を学ぶ
授業の進め方	実務経験のある教員がより専門的な講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＴＩの試験に必要な栄養学範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）
特記	アスリートや特定保健指導の対象者等への指導経験がある教員による講義
授業計画	1 五大栄養素の役割① 2 五大栄養素の役割② 3 五大栄養素の役割③ 4 五大栄養素の役割④ 5 食物の消化・吸収、食物選択のためのガイド 6 中間考査対策① 7 中間考査① 8 身体組成とエネルギー代謝① 9 身体組成とエネルギー代謝② 10 スポーツ栄養マネジメント 11 種目特性の分類と食事 12 トレーニングスケジュールと食事 13 グリコーゲン補給と回復のための食事、水分補給① 14 グリコーゲン補給と回復のための食事、水分補給② 15 期末考査① 16 栄養・食事計画の立案 17 目的別の食事管理 18 栄養サポートと栄養教育の実践 19 運動時におけるエネルギー源、エネルギー消費量の推定法 20 適切な減量計画 21 中間考査対策② 22 中間考査② 23 健康日本２１における具体的な目標 24 日本人の食事摂取基準 25 食事バランスガイド 26 食事バランスガイドを活用した食事指導 27 食育について① 28 食育について②

	29 30	期末考査② 解説、サプリメントの摂取方法
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	解剖学Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	運動器の骨、筋、靭帯、関節の機能を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	整形外科的範囲内の機能解剖学の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）、ボディナビゲーション
特記	
授業計画	1 上肢（骨①） 2 上肢（骨②） 3 上肢（関節①） 4 上肢（関節②） 5 上肢（筋肉①） 6 上肢（筋肉②） 7 中間考査対策① 8 中間考査① 9 脊柱の基本構造 10 脊柱と胸郭（骨①） 11 脊柱と胸郭（骨②） 12 脊柱と胸郭（関節①） 13 脊柱と胸郭（関節②） 14 期末考査対策① 15 期末考査① 16 関節の運動を表わす用語 17 下肢（骨①） 18 下肢（骨②） 19 下肢（関節①） 20 下肢（関節②） 21 下肢（関節③） 22 中間考査対策② 23 中間考査② 24 下肢（筋肉①） 25 下肢（筋肉②） 26 下肢（筋肉③） 27 下肢（筋肉④） 28 下肢（筋肉⑤）

	29 30	期末考査対策② 期末考査②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	救急処置
実務家教員	○
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	運動実施中に発生しうる救急疾病や外科的損傷の病態を学ぶ
授業の進め方	実務経験のある教員がより実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＩＩの試験に必要な救急処置範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）、ボディナビゲーション
特記	鍼灸院や整骨院等で勤務経験がある教員による実習
授業計画	1 救急処置法① 2 救急処置法② 3 救急処置法③ 4 テーピング総論 5 テーピング（足関節①） 6 テーピング（足関節②） 7 テーピング（足関節③） 8 テーピング（足関節④） 9 中間考査（筆記） 10 中間考査（実技①） 11 テーピング（膝関節①） 12 テーピング（膝関節②） 13 テーピング（膝関節③） 14 テーピング（膝関節④） 15 テーピング（膝関節⑤） 16 テーピング（下腿①） 17 テーピング（下腿②） 18 期末考査（実技①） 19 マッサージ（下肢①） 20 マッサージ（下肢②） 21 マッサージ（下肢③） 22 マッサージ（下肢④） 23 中間考査（実技②） 24 マッサージ（上肢①） 25 マッサージ（上肢②） 26 マッサージ（上肢③） 27 マッサージ（上肢④） 28 マッサージ（上肢⑤）

	29 30	マッサージ（全身） 期末考査（実技②）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記もしくは実技による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	目的に応じたトレーニング方法と効果を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技を行う
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＴＩの試験に必要なトレーニング学範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（実）
特記	
授業計画	1 健康づくりとレジスタンスエクササイズ、レジスタンス運動の分類 2 アイソトニックトレーニングの実際① 3 アイソトニックトレーニングの実際② 4 アイソメトリックトレーニングの実際 5 サーキットトレーニング 6 筋力トレーニングの効果 7 筋力トレーニングのプログラムの条件設定① 8 筋力トレーニングのプログラムの条件設定② 9 中間考査① 10 筋力トレーニングの実際① 11 筋力トレーニングの実際② 12 筋力トレーニングの実際③ 13 筋力トレーニングの実際④ 14 期末考査① 15 パワー向上トレーニング理論とプログラムの作成① 16 パワー向上トレーニング理論とプログラムの作成② 17 パワー向上トレーニング理論とプログラムの作成③ 18 パワー向上トレーニング理論とプログラムの作成④ 19 パワー向上トレーニングの実際（パワークリーン） 20 パワー向上トレーニングの実際（ダンベルパワークリーン） 21 パワー向上トレーニングの実際（スナッチ） 22 パワー向上トレーニングの実際（ジャーク、ＳＱジャンプ） 23 中間考査② 24 パワー向上トレーニングの実際（プライオメトリクス①） 25 パワー向上トレーニングの実際（プライオメトリクス②） 26 パワー向上トレーニングの実際（プライオメトリクス③） 27 パワー向上トレーニングの実際（プライオメトリクス④） 28 パワー向上トレーニングの実際（プライオメトリクス⑤）

	29 30	期末考査② 解説
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　実技による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	運動生理学Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	運動の発現の仕組み、発現に対しての筋の役割、呼吸循環系を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＴＩの試験に必要な運動生理学範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）
特記	
授業計画	1 運動の発現 2 骨格筋収縮の仕組みとエネルギー供給機構① 3 骨格筋収縮の仕組みとエネルギー供給機構② 4 筋線維タイプと収縮特性、運動と筋線維タイプ 5 筋収縮の様式と筋力、トレーニングと骨格筋 6 中間考査対策① 7 中間考査① 8 運動の持続と呼吸循環系① 9 運動の持続と呼吸循環系② 10 呼吸循環系の機能の指標と調節機構 11 運動に伴う呼吸循環機能の変化 12 運動時の酸素利用① 13 運動時の酸素利用② 14 期末考査対策① 15 期末考査① 16 トレーニングによる呼吸循環系の適応 17 運動と血液・体液 18 成長期における体力・基本的動作スキルの発達 19 成人以降の加齢に伴う体力・運動能力の低下、体力に及ぼす先天的要因と後天的要因 20 中間考査対策② 21 中間考査② 22 呼吸循環系の基礎的情報① 23 呼吸循環系の基礎的情報② 24 運動と呼吸循環系① 25 運動と呼吸循環系② 26 トレーニングと呼吸循環系① 27 トレーニングと呼吸循環系②

	28	期末考査対策②
	29	期末考査②
	30	解説
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	測定評価
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	各体力構成要素の具体的な測定方法ならびに体力テストの実践と評価について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＴＩの試験に必要な測定評価範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（実）
特記	
授業計画	1 無酸素能力の測定、有酸素能力の測定 2 最大酸素摂取量の測定、無酸素性閾値 3 体脂肪量の測定 4 新体力テスト① 5 新体力テスト② 6 新体力テスト③ 7 健康づくりのための運動指針２００６、体力テストの評価 8 中間考査 9 トレーニング効果の測定と評価の実際① 10 トレーニング効果の測定と評価の実際② 11 トレーニング効果の測定と評価の実際③ 12 測定データの活用とフィードバック準備① 13 測定データの活用とフィードバック準備② 14 測定データの活用とフィードバック準備③ 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	運動処方	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｂ－１	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	対象の違いによる諸条件を考慮した安全かつ効果的な運動プログラムを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する	
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＴＩの試験に必要な運動処方範囲の知識を習得する	
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（実）	
特記		
授業計画	1	メディカルチェックについて
	2	健康の維持増進のための身体活動基準２０１３、健康づくりのためのトレーニングの原則
	3	健康づくりと運動プログラム作成の基礎とポイント
	4	ウォーミングアップとクーリングダウン、有酸素運動とその効果
	5	レジスタンス運動
	6	中間考査
	7	トレーニング計画の立案①
	8	トレーニング計画の立案②
	9	トレーニング計画の立案③
	10	筋力トレーニングのプログラム作成①
	11	筋力トレーニングのプログラム作成②
	12	筋力トレーニングのプログラム作成③
	13	筋力トレーニングのプログラム作成④
	14	筋力トレーニングのプログラム作成⑤
	15	期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	健康管理概論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	健康と健康づくりの概念と歴史、わが国の疾病状況とおよび高齢化の現状を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＴＩの試験に必要な健康管理概論範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）
特記	
授業計画	1 健康と健康増進の概念、わが国の現状と健康づくり施策① 2 わが国の現状と健康づくり施策② 3 生活習慣病とメタボリックシンドローム、介護予防について 4 メディカルチェック 5 中間考査対策 6 中間考査 7 体力の概念① 8 体力の概念② 9 体力の要素と体力モデル① 10 体力の要素と体力モデル② 11 体力の個人特性、一般的体力と専門的体力、体力トレーニング 12 問題演習① 13 問題演習② 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スポーツ心理学Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	運動実践が心身に与える影響、個別指導における動機づけとカウンセリングの方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＴＩの試験に必要な心理学的基礎の範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）
特記	
授業計画	1 運動実践にかかわる社会・心理・環境的要因 2 運動実践によって得られる心理社会的効果の内容とその効果を高める要因 3 運動を採択、継続、および停止を予防するために適用されている行動への理論① 4 運動を採択、継続、および停止を予防するために適用されている行動への理論② 5 募集に際して要因を明確にし、多くの参加者を得るための留意点 6 中間考査対策 7 中間考査 8 指導と受講のミスマッチと解決方法 9 個別指導における動機づけとカウンセリングの方法① 10 個別指導における動機づけとカウンセリングの方法② 11 一般人の健康増進への活用① 12 一般人の健康増進への活用② 13 一般人の健康増進への活用③ 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スポーツ心理学Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	身体活動・運動実践がアスリートの心身に与える影響について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	ＪＡＴＩの試験に必要な運動指導の心理学的基礎範囲の知識を習得する
教科書	トレーニング指導者テキスト（理）
特記	
授業計画	1 運動と心理に関する基礎理論① 2 運動と心理に関する基礎理論② 3 運動と心理に関する基礎理論③ 4 スポーツ選手の競技力向上への活用① 5 スポーツ選手の競技力向上への活用② 6 スポーツ選手の競技力向上への活用③ 7 中間考査対策 8 中間考査 9 問題演習① 10 問題演習② 11 問題演習③ 12 問題演習④ 13 問題演習⑤ 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	発育発達論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	体力と発育・発達と老化の関係について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＴＩの試験に必要な発育発達範囲の知識を習得する
教科書	子どもの発育・発達と健康、トレーニング指導者テキスト（理）
特記	
授業計画	1 イントロダクション 2 発育発達研究の基礎 3 出産と新生児 4 乳幼児の運動能力の発達① 5 乳幼児の運動能力の発達② 6 幼児の運動能力① 7 中間考査① 8 幼児の運動能力② 9 体力の構造と測定① 10 体力の構造と測定② 11 形態の発育① 12 形態の発育② 13 期末考査対策① 14 期末考査① 15 機能の発達① 16 機能の発達② 17 機能の発達③ 18 運動能力構造の変化① 19 運動能力構造の変化② 20 身体発達に影響する要因と問題 21 中間考査② 22 生活習慣病 23 現代の健康問題① 24 現代の健康問題② 25 老化① 26 老化② 27 運動指導の科学① 28 運動指導の科学② 29 期末考査対策②

	30	期末考査②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スポーツ社会学
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会生活とスポーツの関連性を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	生涯スポーツの知識を習得する
教科書	生涯スポーツ実践論
特記	
授業計画	1 数字で見る日本のスポーツ 2 生涯スポーツ社会を目指して① 3 生涯スポーツ社会を目指して② 4 生涯スポーツとヘルスプロモーション 5 地域社会と生涯スポーツイベント 6 生涯スポーツ指導者とボランティア① 7 中間考査 8 生涯スポーツ指導者とボランティア② 9 高齢者のスポーツ参加 10 障がい者のスポーツ参加 11 生涯スポーツとニュースポーツ 12 スポーツクラブの現状と課題 13 スポーツクラブの運営 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	グループエクササイズ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	フィットネスインストラクターとして必要な基礎知識について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	ＪＡＦＡ-ＧＦＩ共通筆記資格試験合格を目標とする
教科書	フィットネス基礎理論、グループエクササイズ指導理論
特記	
授業計画	1 イントロダクション 2 フィットネス概論 3 運動器の基礎解剖学① 4 運動器の基礎解剖学② 5 運動器の基礎解剖学③ 6 運動生理学① 7 運動生理学② 8 運動生理学③ 9 中間考査対策① 10 中間考査① 11 体力学・トレーニング科学・運動処方① 12 体力学・トレーニング科学・運動処方② 13 体力学・トレーニング科学・運動処方③ 14 運動と栄養・体重管理① 15 運動と栄養・体重管理② 16 心と心理 17 運動と安全管理、事故・傷害の予防 18 期末考査① 19 グループエクササイズ① 20 グループエクササイズ② 21 グループエクササイズ③ 22 グループエクササイズ④ 23 中間考査対策② 24 中間考査② 25 対策問題演習① 26 対策問題演習② 27 対策問題演習③ 28 対策問題演習④ 29 対策問題演習⑤

	30	期末考査②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	レジスタンスエクササイズ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	自重トレーニングのグループレッスンに必要な知識と実技スキルを学ぶ
授業の進め方	筆記試験と実技試験の対策指導を実施する
達成目標	ＪＡＦＡ－ＧＦＩ　ＲＥＩ資格試験合格を目標とする
教科書	レジスタンスエクササイズ指導理論
特記	
授業計画	1 骨格筋の機能解剖学（筆記） 2 レジスタンスエクササイズの基本の動き（筆記） 3 レジスタンスエクササイズの基本の動き（実技①） 4 レジスタンスエクササイズの基本の動き（実技②） 5 レジスタンスエクササイズの基本の動き（実技③） 6 中間考査（実技） 7 骨格筋の解剖生理学（筆記） 8 レジスタンスエクササイズの基礎知識（筆記①） 9 レジスタンスエクササイズの基礎知識（筆記②） 10 レジスタンスエクササイズのインストラクション（実技①） 11 レジスタンスエクササイズのインストラクション（実技②） 12 レジスタンスエクササイズのインストラクション（実技③） 13 レジスタンスエクササイズのインストラクション（実技④） 14 期末考査（筆記） 15 期末考査（実技）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記もしくは実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ストレッチングエクササイズ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ストレッチングのグループレッスンに必要な知識と実技スキルを学ぶ
授業の進め方	筆記試験と実技試験の対策指導を実施する
達成目標	ＪＡＦＡ－ＧＦＩ　ＳＥＩ資格試験合格を目標とする
教科書	ストレッチングエクササイズ指導理論
特記	
授業計画	1 ストレッチング（実技①） 2 ストレッチング（実技②） 3 ストレッチングエクササイズの基本の動き（筆記） 4 ストレッチングエクササイズの基本の動き（実技①） 5 ストレッチングエクササイズの基本の動き（実技②） 6 中間考査（実技） 7 骨格筋の解剖生理学（筆記） 8 ストレッチングエクササイズの基礎知識（筆記①） 9 ストレッチングエクササイズの基礎知識（筆記②） 10 ストレッチングエクササイズのインストラクション（実技①） 11 ストレッチングエクササイズのインストラクション（実技②） 12 ストレッチングエクササイズのインストラクション（実技③） 13 ストレッチングエクササイズのインストラクション（実技④） 14 期末考査（筆記） 15 期末考査（実技）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記もしくは実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ダイビング実習
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ダイビングの基礎的な知識や技術を実習を通じて学ぶ
授業の進め方	筆記試験と実技試験の対策指導を実施する
達成目標	ＰＡＤＩオープン・ウォーター・ダイバー資格試験合格を目標とする
教科書	オープンウォーターダイバーマニュアル
特記	
授業計画	1 ダイバーに必要な基礎知識（水圧と空気の体積の影響） 2 ダイバーに必要な基礎知識（水中でのものの見え方・音の聞こえ方） 3 ダイバーに必要な基礎知識（ダイビングの環境） 4 ダイバーに必要な基礎知識（ダイビングと健康管理） 5 トラブルの管理 6 器材について（選び方と手入れ） 7 器材について（ウェット／ドライスーツ・水面シグナル器材） 8 基礎知識と器材についての復習 9 ダイバーとしてのスキル（スクーバキットのセッティング） 10 ダイバーとしてのスキル（マスククリア・マスク脱着） 11 ダイバーとしてのスキル（中性浮力） 12 ダイバーとしてのスキル（潜降と浮上・ハンドシグナル） 13 ダイバーとしてのスキル（緊急時の対処法） 14 ダイブコンピューターとテーブルの使い方 15 実技試験
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャンプ実習
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	キャンプインストラクターの基礎的な知識や技術を実習を通じて学ぶ
授業の進め方	筆記試験と実技試験の対策指導を実施する
達成目標	キャンプインストラクター資格試験合格を目標とする
教科書	キャンプ指導者入門
特記	
授業計画	1 キャンプの特性（キャンプの意義と目的） 2 キャンプの特性（キャンプのルールとマナー） 3 キャンプの特性（キャンプと環境教育） 4 キャンプの対象（人間の心身の理解） 5 キャンプの対象（自然環境の理解） 6 キャンプの指導（キャンプインストラクターの資質と役割） 7 キャンプの指導（指導者のためのコミュニケーションスキル） 8 キャンプの安全についての危険予知とその対処 9 キャンプの基本装備（個人装備と団体装備） 10 キャンプに必要な生活技術（テント設営） 11 キャンプに必要な生活技術（アウトドアクッキング） 12 キャンプに必要な生活技術（ロープワーク） 13 キャンプで行う４つのアクティビティ 14 実技試験① 15 実技試験②
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スキー基礎技術論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	スキーの基礎的な知識や技術を実習を通じて学ぶ
授業の進め方	実技試験の対策指導を実施する
達成目標	バッジテスト５級以上の合格を目標とする
教科書	なし
特記	
授業計画	1 スキーの現状 2 器具の選び方、セッティングと着用方法 3 基本姿勢（ボーゲン）と開脚歩行 4 停止と安全な転び方 5 スキーにおける身体の使い方 6 プルークボーゲンでの滑走（基礎） 7 プルークボーゲンでの滑走（応用） 8 ターン基礎（緩斜面でのパラレルターン） 9 ターン基礎（緩斜面でのシュテムターン） 10 ターン応用（中斜面でのパラレルターン） 11 ターン応用（中斜面でのシュテムターン） 12 ターン応用（中急斜面でのパラレルターン） 13 スキーヤーとしてのルールとマナー 14 実技試験① 15 実技試験②
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スノーボード基礎技術論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	スノーボードの基礎的な知識や技術を実習を通じて学ぶ
授業の進め方	実技試験の対策指導を実施する
達成目標	バッジテスト５級以上の合格を目標とする
教科書	なし
特記	
授業計画	1 スノーボードの現状 2 セッティングと着用方法、スタンスの確認 3 基本姿勢 4 体重のかけ方 5 安全な転び方 6 スケーティング基礎 7 スケーティングでの方向転換 8 ターンにおける身体の使い方（上半身・下半身） 9 ターン基礎（緩斜面での停止・連続ターン） 10 ターン基礎（緩斜面でのロングターン・ミドルターン） 11 ターン応用（中斜面でのショートターン・カービングターンロング） 12 ターン応用（中斜面でのカービングターンショート・ベーシックカーブロング） 13 スノーボーダーにおけるルールとマナー 14 実技試験① 15 実技試験②
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング理論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	トレーニング機器の特性や機能を理解し、トレーニングプログラムの知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	目的に応じたトレーニングメニューの作成方法を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 有酸素性運動（プログラミング） 2 有酸素性運動（プログラムの進行） 3 有酸素性運動（機器を用いない有酸素性運動の指導上の留意点） 4 有酸素性運動（有酸素性運動の選択と指導上の留意点） 5 レジスタンス運動（安全性と効果） 6 レジスタンス運動（負荷設定法、負荷強度、反復回数） 7 レジスタンス運動（レジスタンス運動の種類） 8 レジスタンス運動（レジスタンス運動の方法） 9 ケーススタディによるプログラム作成① 10 ケーススタディによるプログラム作成② 11 ケーススタディによるプログラム作成③ 12 ケーススタディによるプログラム作成④ 13 ケーススタディによるプログラム作成⑤ 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	トレーニング実践Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ－１	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	運動指導者に必要な筋力トレーニングの方法を学ぶ	
授業の進め方	レジスタンストレーニング（基礎）の種類や効果を理解し、実施する	
達成目標	健康運動実践指導者養成用テキスト記載のトレーニング方法の技術を習得する	
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス（レジスタンス運動の分類、アイソトニックトレーニングの実際）
	2	フリーウエイトトレーニング①
	3	フリーウエイトトレーニング②
	4	フリーウエイトトレーニング③
	5	アイソメトリックトレーニング①
	6	アイソメトリックトレーニング②
	7	アイソメトリックトレーニング③
	8	自重や身近な用具を使ったトレーニング①
	9	自重や身近な用具を使ったトレーニング②
	10	自重や身近な用具を使ったトレーニング③
	11	サーキットトレーニング
	12	レジスタンストレーニングプログラミングの基礎①
	13	レジスタンストレーニングプログラミングの基礎②
	14	期末考査対策
	15	期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　実技による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	パーソナルトレーニングを行う運動指導者に必要なトレーニングスキル・テクニックを学ぶ
授業の進め方	パーソナルトレーニングの種類や効果を理解し、実施する
達成目標	トレーニング指導に必要なスキル（ペアストレッチ、トレーニング補助法）を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス（マンツーマン指導とグループ指導の違いについて） 2 パーソナルトレーニングの補助テクニック① 3 パーソナルトレーニングの補助テクニック② 4 パーソナルトレーニングの補助テクニック③ 5 パーソナルストレッチ基礎① 6 パーソナルストレッチ基礎② 7 パーソナルストレッチ基礎③ 8 自体重トレーニングの補助法・負荷法① 9 自体重トレーニングの補助法・負荷法② 10 自体重トレーニングの補助法・負荷法③ 11 ウォームアップとクールダウン 12 パーソナルトレーニングのプログラミング基礎 13 パーソナルトレーニングのプログラミング応用 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	運動指導者に必要なトレーニングルームの管理、運営、指導方法を実践を通じて学ぶ
授業の進め方	レジスタンストレーニング（応用）の種類や効果を理解し、実施する
達成目標	健康運動実践指導者養成用テキスト記載のトレーニング方法の技術を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス（トレーニングルームの特徴、マシン指導法、補助法） 2 フリーウエイトトレーニング指導・補助法① 3 フリーウエイトトレーニング指導・補助法② 4 フリーウエイトトレーニング指導・補助法③ 5 アイソメトリックトレーニング指導・補助法① 6 アイソメトリックトレーニング指導・補助法② 7 アイソメトリックトレーニング指導・補助法③ 8 自重や身近な用具を使ったトレーニング指導・補助法① 9 自重や身近な用具を使ったトレーニング指導・補助法② 10 サーキットトレーニング指導・補助法① 11 サーキットトレーニング指導・補助法② 12 レジスタンストレーニングのプログラミング指導・補助法① 13 レジスタンストレーニングのプログラミング指導・補助法② 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	リハビリテーションⅠ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	評価方法と評価法を活用したアスリハプログラムの作成方法について学ぶ
授業の進め方	リハビリテーションの種類や効果を理解し、実施する
達成目標	基本的なアスリハプログラムを理解し、作成方法を習得する
教科書	トレーニング指導者テキスト（実）
特記	
授業計画	1 アスレティックリハビリテーション概論 2 アスリハにおける評価の流れ（ＲＯＭ検査） 3 アスリハにおける評価の流れ（ＭＭＴ） 4 アスリハにおける評価の流れ（整形外科的テスト） 5 アスリハにおける評価の流れ（触診：上肢） 6 アスリハにおける評価の流れ（触診：下肢） 7 アスリハにおける評価の流れ（触診：脊柱と体幹） 8 アスリハのプログラム作成の実際（治癒過程、物理療法、徒手療法の理解） 9 アスリハのプログラム作成の実際（関節可動域訓練） 10 アスリハのプログラム作成の実際（筋力強化訓練①） 11 アスリハのプログラム作成の実際（筋力強化訓練②） 12 アスリハのプログラム作成の実際（全身持久力、敏捷性、バランス訓練） 13 アスリハのプログラム作成の実際（時期による段階的なアスリハ、１日の流れ） 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	フィットネスマネジメント	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｂ－１	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	フィットネスクラブ業界に必要な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する	
達成目標	フィットネスクラブ・マネジメント技能検定３級合格を目標とする	
教科書	フィットネスクラブマネジメント公式テキスト	
特記		
授業計画	1	フィットネス産業（現状・歴史）
	2	フィットネス産業（特徴）
	3	健康づくり（健康施策の概要と動向、生活習慣病とその予防）
	4	健康づくり（栄養・運動・休養）
	5	運動・トレーニングの基礎（運動生理学の基礎、トレーニングの基礎）
	6	店舗運営（フロント業務、事務運営業務、スタジオ運営業務）
	7	店舗運営（プール運営業務イベントの企画・運営、付帯事業、クラブ内での緊急対応）
	8	顧客マネジメント（顧客対応と接客の心構え、見学者対応）
	9	顧客マネジメント（顧客対応と課題解決）
	10	チームワークとコミュニケーション（組織と業務分担の考え方、仕事の進め方）
	11	チームワークとコミュニケーション（コミュニケーションの重要性）
	12	施設・設備管理の意義と重要性（総合クラブの施設内容、管理の概念と基本）
	13	安全衛生（職場の安全衛生）
	14	期末考査対策
	15	期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	フィットネス実践Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	グループレッスンに必要な知識、実技スキルの活用方法を学ぶ
授業の進め方	グループレッスンの種類や効果を理解し、実施する
達成目標	基礎から応用まで幅広いグループレッスンの運動指導方法を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス（グループレッスンの種類、特徴、基本構成） 2 レッスンプログラミング基礎（ウォームアップとクールダウン） 3 レッスンプログラミング基礎（筋コンディショニング） 4 レッスンプログラミング基礎（その他ツール使用方法） 5 レッスンプログラミング基礎（カウントとキューイング） 6 レッスンプログラミング基礎（モデルレッスン作成） 7 レッスンプログラミング基礎（モデルレッスン実践） 8 特殊な対象への運動指導時の留意点① 9 特殊な対象への運動指導時の留意点② 10 エクササイズ① 11 エクササイズ② 12 エクササイズ③ 13 エクササイズ④ 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	フィットネス実践Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ダンスの基礎、応用技能を学ぶ
授業の進め方	様々なジャンルのダンスを理解し、実施する
達成目標	ダンス大会に出場できる技能を習得する
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ガイダンス（ダンスジャンルの紹介、デモレッスン） 2 基本エクササイズ① 3 基本エクササイズ② 4 基本エクササイズ③ 5 基本エクササイズ④ 6 基本エクササイズ⑤ 7 基本エクササイズ⑥ 8 基本エクササイズ⑦ 9 チーム練習① 10 チーム練習② 11 チーム練習③ 12 チーム練習④ 13 チーム練習⑤ 14 チーム練習⑥ 15 効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	幼児体育指導者理論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	子どもの運動指導に必要とされる発育発達論、幼児体育論、指導プログラムを学ぶ
授業の進め方	筆記試験の対策指導を実施する
達成目標	幼児体育指導者検定２級合格を目標とする
教科書	幼児体育指導者検定公式テキスト　２・３級
特記	
授業計画	1 幼児の発達の様相（発達の一般的傾向） 2 幼児の発達の様相（幼児期における身体的発達の意義） 3 幼児期における「利き手」の発達 4 幼児における動機づけと目標 5 学習の最適期について（レディネス） 6 学習の最適期について（臨界期） 7 運動技能学習の過程（学習曲線） 8 運動技能学習の過程（潜在的学習期） 9 運動技能学習の過程（学習の初期） 10 運動技能学習の過程（高原期と飛躍期） 11 運動技能学習の過程（完成期） 12 学習方法について（全習法） 13 学習方法について（分習法） 14 教育の６原則 15 筆記試験
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　講習への参加姿勢、筆記試験の習熟度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	幼児体育指導者実践
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－１
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	運動あそびの面白さや素晴らしさ、体を動かすことの楽しさを伝えられる指導方法を学ぶ
授業の進め方	実技試験の対策指導を実施する
達成目標	幼児体育指導者検定２級合格を目標とする
教科書	幼児体育指導者検定公式テキスト　２・３級
特記	
授業計画	1 実技講習の意義 2 リズム体操（やさい体操①） 3 リズム体操（やさい体操②） 4 マット運動（前転・後転） 5 マット運動（前転・後転の補助） 6 マット運動（ブリッジ実演と補助） 7 ゲームあそび 8 跳び箱（開脚跳び） 9 跳び箱（開脚跳びの横補助・後ろ補助） 10 なわとび（前とび・拍子とび） 11 なわとび（なわの指導法・結び方） 12 ボールを使った指導法 13 基本運動（低い姿勢の運動・立位の運動） 14 基本運動（バランス・体支持の運動） 15 実技試験
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　講習への参加姿勢、実技試験の習熟度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定２級合格を目標とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名 2 熟語 3 異字同訓・同音異義 4 誤字訂正 5 類義語 6 対義語 7 漢字の意味・使い方 8 項目別模擬試験① 9 項目別模擬試験② 10 項目別模擬試験③ 11 直前模擬試験① 12 直前模擬試験② 13 直前模擬試験③ 14 直前模擬試験④ 15 直前模擬試験⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）
授業概要	面接試験に向けての準備作業や集団・個人での実践練習を行う
授業の進め方	前半は座学中心に、後半は本番形式の模擬面接を実施する
達成目標	自然な会話の中で好印象を与え、自分らしさの表現を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 エントリーシート・面接カード作成① 2 エントリーシート・面接カード作成② 3 エントリーシート・面接カード作成③ 4 エントリーシート・面接カード作成④ 5 エントリーシート・面接カード作成⑤ 6 職種研究① 7 職種研究② 8 企業研究① 9 企業研究② 10 模擬面接練習① 11 模擬面接練習② 12 面接効果測定① 13 面接効果測定② 14 面接効果測定③ 15 面接効果測定④
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション実践
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを実施する
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を習得する
教科書	プリント、資料
特記	
授業計画	1 グループディスカッションとは 2 グループディスカッションの役割 3 抽象テーマ型グループディスカッション① 4 抽象テーマ型グループディスカッション② 5 抽象テーマ型グループディスカッション③ 6 課題解決型グループディスカッション① 7 課題解決型グループディスカッション② 8 課題解決型グループディスカッション③ 9 資料読み取り型グループディスカッション① 10 資料読み取り型グループディスカッション② 11 資料読み取り型グループディスカッション③ 12 フェルミ推定 13 ＫＪ法 14 その他特殊型① 15 その他特殊型②
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スポーツキャリアデザインⅣ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	就職活動時や就職内定後に必要となる知識を学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義と演習を実施する
達成目標	希望する分野への就職や資格試験合格を目標とする
教科書	プリント
特記	
授業計画	1 スポーツキャリア学習① 2 スポーツキャリア学習② 3 スポーツキャリア学習③ 4 スポーツキャリア学習④ 5 スポーツキャリア学習⑤ 6 スポーツキャリア学習⑥ 7 スポーツキャリア学習⑦ 8 スポーツキャリア学習⑧ 9 スポーツキャリア学習⑨ 10 スポーツキャリア学習⑩ 11 スポーツキャリア学習⑪ 12 スポーツキャリア学習⑫ 13 スポーツキャリア学習⑬ 14 スポーツキャリア学習⑭ 15 スポーツキャリア学習⑮
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スポーツキャリアデザインⅤ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	就職活動時や就職内定後に必要となる知識を学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義と演習を実施する
達成目標	希望する分野への就職や資格試験合格を目標とする
教科書	プリント
特記	
授業計画	1 スポーツキャリア演習① 2 スポーツキャリア演習② 3 スポーツキャリア演習③ 4 スポーツキャリア演習④ 5 スポーツキャリア演習⑤ 6 スポーツキャリア演習⑥ 7 スポーツキャリア演習⑦ 8 スポーツキャリア演習⑧ 9 スポーツキャリア演習⑨ 10 スポーツキャリア演習⑩ 11 スポーツキャリア演習⑪ 12 スポーツキャリア演習⑫ 13 スポーツキャリア演習⑬ 14 スポーツキャリア演習⑭ 15 スポーツキャリア演習⑮
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	バイオメカニクス
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	力学的視点から運動の仕組みを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＴＩの試験に必要なバイオメカニクス範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）
特記	
授業計画	1 身体運動に関係する筋と骨① 2 身体運動に関係する筋と骨② 3 単関節・多関節運動 4 筋健複合体の弾性要素と弾性エネルギーが利用できる運動様式① 5 筋健複合体の弾性要素と弾性エネルギーが利用できる運動様式② 6 中間考査対策① 7 中間考査① 8 着地衝撃とその緩和法 9 投動作と打動作の共通点 10 運動と流体力① 11 運動と流体力② 12 期末考査対策① 13 期末考査① 14 バイオメカニクスの基礎理論① 15 バイオメカニクスの基礎理論② 16 バイオメカニクスの基礎理論③ 17 バイオメカニクスの基礎理論④ 18 バイオメカニクスの基礎理論⑤ 19 中間考査対策② 20 中間考査② 21 スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス① 22 スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス② 23 スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス③ 24 スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス④ 25 スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス⑤ 26 スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス⑥ 27 問題演習① 28 問題演習②

	29 30	期末考査対策② 期末考査②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スポーツ医学Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	急性・慢性傷害の概要とその予防方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＴＩの試験に必要なスポーツ医学（外科）範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）
特記	
授業計画	1 運動中止の判定 2 内科的な急性障害、慢性障害 3 救急処置① 4 救急処置② 5 整形外科的傷害と外科的救急処置 6 中間考査 7 スポーツ傷害とは 8 足部・足関節の傷害 9 下腿部の傷害 10 膝関節の傷害 11 大腿部の傷害 12 腰部の傷害 13 肩関節の傷害 14 肘関節・手関節の傷害 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スポーツ医学Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	急性・慢性傷害の概要とその予防方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＴＩの試験に必要なスポーツ医学（内科）範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）
特記	
授業計画	1 生活習慣病予防と身体活動・運動 2 肥満① 3 肥満② 4 糖尿病① 5 糖尿病② 6 中間考査対策 7 中間考査 8 脂質異常症① 9 脂質異常症② 10 高血圧症① 11 高血圧症② 12 問題演習① 13 問題演習② 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践Ⅴ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	現場に必要なトレーニングの知識習得及びプログラムの立案と作成を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技を行う
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＴＩの試験に必要なトレーニング範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（実）
特記	
授業計画	1 ウォームアップとクールダウン（実技①） 2 ウォームアップとクールダウン（実技②） 3 柔軟性向上トレーニング及びウォームアップとクールダウン① 4 柔軟性向上トレーニング及びウォームアップとクールダウン② 5 柔軟性向上トレーニング及びウォームアップとクールダウン（実技） 6 柔軟性向上トレーニング及びウォームアップの実際（実技①） 7 柔軟性向上トレーニング及びウォームアップの実際（実技②） 8 中間考査① 9 トレーニング計画の立案① 10 トレーニング計画の立案② 11 トレーニング計画の立案（実技） 12 特別な対象のためのトレーニングプログラム（実技①） 13 特別な対象のためのトレーニングプログラム（実技②） 14 特別な対象のためのトレーニングプログラム（実技③） 15 期末考査① 16 スピード向上トレーニングの理論とプログラム作成① 17 スピード向上トレーニングの理論とプログラム作成② 18 スピード向上トレーニングの理論とプログラム作成（実技） 19 スピード向上トレーニングの実際（実技①） 20 スピード向上トレーニングの実際（実技②） 21 スピード向上トレーニングの実際（実技③） 22 中間考査② 23 トレーニングの運営① 24 トレーニングの運営② 25 トレーニングの運営③ 26 運動指導のための情報収集と活用① 27 運動指導のための情報収集と活用② 28 運動指導のための情報収集と活用③

	29 30	期末考査② 解説
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　実技による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ジョグ＆ウォーク
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	エンデュランストレーニングプログラムの立案と作成を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＴＩの試験に必要なウォーキングとジョギング範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（実）
特記	
授業計画	1 ウォーキングとジョギング、ウォーキングとジョギングの特性 2 ウォーキングとジョギングによる運動効果、時間と頻度 3 ウォーキングとジョギングのエネルギー消費量 4 ウォーキングとジョギングの基本的なフォーム、安全上の注意点 5 ウォーキングとジョギングによる障害とその予防法 6 ウォーキングとジョギングのプログラム 7 中間考査 8 持久力向上トレーニングの理論とプログラム作成① 9 持久力向上トレーニングの理論とプログラム作成② 10 持久力向上トレーニングの理論とプログラム作成③ 11 持久力向上トレーニングの理論とプログラム作成④ 12 持久力向上トレーニングの実際① 13 持久力向上トレーニングの実際② 14 持久力向上トレーニングの実際③ 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	陸上運動
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	エアロビクス・レジスタンスの特性・効果を理解し、指導法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技を行う
達成目標	健康運動実践指導者実技試験（陸上運動）合格を目標とする
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 エアロビックダンス・レジスタンスの課題動作 2 エアロビックダンス（課題動作、フォーム確認） 3 エアロビックダンス（観察・修正・指導の循環） 4 エアロビックダンス（反復練習） 5 レジスタンス（課題動作、フォーム確認） 6 レジスタンス（観察・修正・指導の循環） 7 レジスタンス（反復練習） 8 中間考査 9 エアロビックダンス・レジスタンス（指導練習①） 10 エアロビックダンス・レジスタンス（指導練習②） 11 エアロビックダンス・レジスタンス（指導練習③） 12 エアロビックダンス・レジスタンス（指導練習④） 13 エアロビックダンス・レジスタンス（指導練習⑤） 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	水中運動Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	アクアエクササイズのインストラクターの役割を理解し、指導法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技を行う
達成目標	健康運動実践指導者実技試験（水泳・水中運動）合格を目標とする
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 水中運動（アクアダンスの指導法①） 2 水中運動（アクアダンスの指導法②） 3 水中運動（アクアダンスの指導法③） 4 水中運動（アクアダンスの指導法④） 5 水中運動（アクアダンスの指導法⑤） 6 水中運動（アクアダンスの指導法⑥） 7 水中運動（アクアダンスの指導法⑦） 8 中間考査 9 水中運動（水中ウォーキング、レジスタンスの指導法①） 10 水中運動（水中ウォーキング、レジスタンスの指導法②） 11 水中運動（水中ウォーキング、レジスタンスの指導法③） 12 水中運動（水中ウォーキング、レジスタンスの指導法④） 13 水中運動（水中ウォーキング、レジスタンスの指導法⑤） 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	健康運動実践指導者理論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	健康運動指導者検定試験に必要な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者筆記試験合格を目標とする
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 健康づくり施策概論① 2 健康づくり施策概論② 3 健康づくり施策概論③ 4 運動生理学① 5 運動生理学② 6 機能解剖とバイオメカニクス① 7 機能解剖とバイオメカニクス② 8 中間考査 9 栄養摂取と運動① 10 栄養摂取と運動② 11 体力測定と評価① 12 体力測定と評価② 13 健康づくりと運動プログラム① 14 健康づくりと運動プログラム② 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	健康運動実践指導者理論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	健康運動指導者検定試験に必要な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者筆記試験合格を目標とする
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 運動指導の心理学的基礎① 2 運動指導の心理学的基礎② 3 健康づくり運動の実際（ウォームアップとクールダウン、ストレッチング） 4 健康づくり運動の実際（ウォーキングとジョギング、エアロビクスダンス） 5 健康づくり運動の実際（水泳・水中運動、レジスタンスエクササイズ） 6 運動障害と予防・救急処置① 7 運動障害と予防・救急処置② 8 中間考査 9 問題演習① 10 問題演習② 11 問題演習③ 12 問題演習④ 13 問題演習⑤ 14 問題演習⑥ 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	解剖学Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	運動器の骨、筋、靭帯、関節の機能を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	整形外科的範囲内の機能解剖学の内容を理解する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）、ボディナビゲーション
特記	
授業計画	1 傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成① 2 傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成② 3 傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成③ 4 傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成④ 5 傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成⑤ 6 傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成⑥ 7 中間考査① 8 上肢（関節） 9 上肢（神経と血管①） 10 上肢（神経と血管②） 11 上肢（筋①） 12 上肢（筋②） 13 上肢（筋③） 14 期末考査① 15 下肢（骨、関節、筋肉） 16 下肢（神経と動脈） 17 下肢（股関節の筋①） 18 下肢（股関節の筋②） 19 下肢（足関節の筋①） 20 下肢（足関節の筋②） 21 中間考査② 22 問題演習① 23 問題演習② 24 問題演習③ 25 問題演習④ 26 問題演習⑤ 27 問題演習⑥ 28 問題演習⑦

	29 30	問題演習⑧ 期末考査②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	運動生理学Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	筋の役割や呼吸循環系といった運動生理学の知識とトレーニングとの関連性を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	ＪＡＴＩの試験に必要な運動生理学範囲の知識を習得する
教科書	トレーニング指導者テキスト（理）
特記	
授業計画	1 呼吸循環系（エネルギー代謝の基礎的情報①） 2 呼吸循環系（エネルギー代謝の基礎的情報②） 3 呼吸循環系（運動とエネルギー代謝①） 4 呼吸循環系（運動とエネルギー代謝②） 5 呼吸循環系（トレーニングとエネルギー代謝①） 6 呼吸循環系（トレーニングとエネルギー代謝②） 7 中間考査対策① 8 中間考査① 9 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動（骨格筋の形態と機能①） 10 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動（骨格筋の形態と機能②） 11 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動（筋力発揮のメカニズム①） 12 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動（筋力発揮のメカニズム②） 13 期末考査対策① 14 期末考査① 15 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動（筋・神経系に対するトレーニング効果①） 16 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動（筋・神経系に対するトレーニング効果②） 17 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動（主な内分泌器官とホルモン①） 18 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動（主な内分泌器官とホルモン②） 19 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動（身体機能へのホルモンの作用①） 20 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動（身体機能へのホルモンの作用②） 21 中間考査対策② 22 中間考査② 23 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動（筋肥大におけるホルモンの役割①） 24 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動（筋肥大におけるホルモンの役割②）

	25	骨格筋系、神経系、内分泌系と運動（レジスタンストレーニングとホルモンの分泌①）
	26	骨格筋系、神経系、内分泌系と運動（レジスタンストレーニングとホルモンの分泌②）
	27	問題演習①
	28	問題演習②
	29	期末考査対策②
	30	期末考査②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング指導者理論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ＪＡＴＩの試験に必要な理論編範囲を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	ＪＡＴＩ試験の一般科目合格レベルを目標とする
教科書	トレーニング指導者テキスト（理）、ＪＡＴＩ問題集
特記	
授業計画	1 体力学総論 2 機能解剖学（上肢） 3 機能解剖学（脊柱と胸郭） 4 機能解剖学（下肢） 5 バイオメカニクス（基礎理論） 6 バイオメカニクス（スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス） 7 運動生理学① 8 運動生理学② 9 中間考査 10 運動と栄養 11 運動と心理 12 運動と医学（救急処置法、スポーツ選手の整形外科的傷害と予防） 13 運動と医学（生活習慣病とその予防） 14 運動指導の科学 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング指導者実践
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ＪＡＴＩの試験に必要な実践編範囲を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	ＪＡＴＩ試験の専門科目合格レベルを目標とする
教科書	トレーニング指導者テキスト（実）、ＪＡＴＩ問題集
特記	
授業計画	1 トレーニング指導者論 2 各種トレーニング法の理論とプログラム① 3 各種トレーニング法の理論とプログラム② 4 各種トレーニング法の理論とプログラム③ 5 各種トレーニング法の理論とプログラム④ 6 各種トレーニング法の理論とプログラム⑤ 7 中間考査 8 各種トレーニング法の実際① 9 各種トレーニング法の実際② 10 各種トレーニング法の実際③ 11 各種トレーニング法の実際④ 12 トレーニング効果の測定と評価① 13 トレーニング効果の測定と評価② 14 トレーニングの運営と情報収集と活用 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング指導者演習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ＪＡＴＩの試験に必要な理論編範囲を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を実施する
達成目標	ＪＡＴＩ試験の一般科目合格レベルを目標とする
教科書	トレーニング指導者テキスト（理）、ＪＡＴＩ問題集
特記	
授業計画	1 問題演習（理論編①） 2 問題演習（理論編②） 3 問題演習（理論編③） 4 問題演習（理論編④） 5 問題演習（理論編⑤） 6 問題演習（理論編⑥） 7 問題演習（理論編⑦） 8 中間考査① 9 問題演習（理論編⑧） 10 問題演習（理論編⑨） 11 問題演習（理論編⑩） 12 問題演習（理論編⑪） 13 問題演習（理論編⑫） 14 問題演習（理論編⑬） 15 期末考査① 16 問題演習（理論編⑭） 17 問題演習（理論編⑮） 18 問題演習（理論編⑯） 19 問題演習（理論編⑰） 20 問題演習（理論編⑱） 21 問題演習（理論編⑲） 22 中間考査② 23 問題演習（理論編⑳） 24 問題演習（理論編㉑） 25 問題演習（理論編㉒） 26 問題演習（理論編㉓） 27 問題演習（理論編㉔） 28 問題演習（理論編㉕） 29 模擬試験

	30	期末考査②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング指導者演習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ＪＡＴＩの試験に必要な実践編範囲を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を実施する
達成目標	ＪＡＴＩ試験の専門科目合格レベルを目標とする
教科書	トレーニング指導者テキスト（実）、ＪＡＴＩ問題集
特記	
授業計画	1 問題演習（実践編①） 2 問題演習（実践編②） 3 問題演習（実践編③） 4 問題演習（実践編④） 5 問題演習（実践編⑤） 6 問題演習（実践編⑥） 7 問題演習（実践編⑦） 8 中間考査① 9 問題演習（実践編⑧） 10 問題演習（実践編⑨） 11 問題演習（実践編⑩） 12 問題演習（実践編⑪） 13 問題演習（実践編⑫） 14 問題演習（実践編⑬） 15 期末考査① 16 問題演習（実践編⑭） 17 問題演習（実践編⑮） 18 問題演習（実践編⑯） 19 問題演習（実践編⑰） 20 問題演習（実践編⑱） 21 問題演習（実践編⑲） 22 中間考査② 23 問題演習（実践編⑳） 24 問題演習（実践編㉑） 25 問題演習（実践編㉒） 26 問題演習（実践編㉓） 27 問題演習（実践編㉔） 28 問題演習（実践編㉕） 29 模擬試験

	30	期末考査②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	アクアエクササイズ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	アクアエクササイズインストラクターの役割を理解し、指導法を学ぶ
授業の進め方	筆記試験と実技試験の対策指導を実施する
達成目標	ＪＡＦＡ－ＧＦＩ　ＡＱＷＩ・ＡＱＤＩ試験合格を目標とする
教科書	アクアエクササイズ指導理論
特記	
授業計画	1 水中レジスタンス、アクアダンスの特性・効果 2 水中レジスタンスの基本動作、運動強度 3 水中レジスタンスのプログラミング 4 水中レジスタンスの指導法① 5 水中レジスタンスの指導法② 6 水中ウォーキング、レジスタンスの指導法① 7 水中ウォーキング、レジスタンスの指導法② 8 中間考査 9 腰痛者、妊婦などの対象者への指導、注意点 10 アクアダンスの基本動作 11 アクアダンスの運動強度 12 アクアダンスのプログラミング 13 アクアダンスのコリオグラフィー 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記もしくは実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	エアロビクスⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	エアロビクスインストラクターの役割を理解し、指導法を学ぶ
授業の進め方	筆記試験と実技試験の対策指導を実施する
達成目標	ＪＡＦＡ－ＧＦＩ　ＡＤＩ試験合格を目標とする
教科書	エアロビックダンスエクササイズ指導理論
特記	
授業計画	1 環境条件（音楽、心拍数、強度、服装、用具、シューズ、床） 2 運動指導上の注意点、指導者の役割 3 エアロビックダンス（プログラミング：運動強度） 4 エアロビックダンス（プログラミング：つなぎ、コンビネーション） 5 エアロビックダンス（プログラミング：安全性、リニア） 6 エアロビックダンス（指導法：キューイング） 7 指導の循環 8 中間考査 9 エアロビックダンス（指導練習①） 10 エアロビックダンス（指導練習②） 11 エアロビックダンス（指導練習③） 12 エアロビックダンス（指導練習④） 13 エアロビックダンス（指導練習⑤） 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記もしくは実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践Ⅵ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	走る、跳ぶに特化したトレーニング科学の概論を学ぶ
授業の進め方	スピード向上トレーニングの種類や効果を理解し、実施する
達成目標	スポーツ選手を対象とした運動指導方法を習得する
教科書	トレーニング指導者テキスト（実）
特記	
授業計画	1 ガイダンス（スピードの概念、基本動作） 2 体幹トレーニング概論① 3 体幹トレーニング概論② 4 スプリント（スタート動作①） 5 スプリント（スタート動作②） 6 スプリント（減速動作①） 7 スプリント（減速動作②） 8 スプリント（フリープログレッション） 9 ジャンプ（スクワット～スクワットジャンプ） 10 ジャンプ（連続ジャンプ～ターンジャンプへの応用） 11 ラテラル動作（サイドウォーク～サイドステップ） 12 ラテラル動作（切り返し動作） 13 フリープログレッション応用（リニア～ラテラル、ラテラル～リニア） 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践Ⅶ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	パーソナルトレーニング指導において様々なトレーニング方法とプログラミング方法を学ぶ
授業の進め方	パーソナルトレーニングの種類や効果を理解し、実施する
達成目標	様々なクライアントに対して適切なトレーニングメニューの作成方法を習得する
教科書	トレーニング指導者テキスト（実）
特記	
授業計画	1 ガイダンス（強度、頻度、回数の応用理論） 2 スロートレーニング① 3 スロートレーニング② 4 スロートレーニング③ 5 徒手抵抗トレーニング① 6 徒手抵抗トレーニング② 7 徒手抵抗トレーニング③ 8 バリスティックトレーニング① 9 バリスティックトレーニング② 10 バリスティックトレーニング③ 11 様々なクライアントを対象としたプログラミング① 12 様々なクライアントを対象としたプログラミング② 13 様々なクライアントを対象としたプログラミング③ 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践Ⅷ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	様々な有酸素、無酸素運動のトレーニング方法とプログラミング方法を学ぶ
授業の進め方	エンデュランストレーニングの種類と効果を理解し、実施する
達成目標	様々なクライアントに対して適切なトレーニングメニューの作成方法を習得する
教科書	トレーニング指導者テキスト（実）
特記	
授業計画	1 ガイダンス（持久力に関する基礎理論） 2 適切なウォームアップとクールダウン 3 ＬＳＤトレーニング 4 ＡＴペーストレーニング 5 タイムトライアル 6 ビルドアップ 7 ファルトレク 8 インターバルトレーニング① 9 インターバルトレーニング② 10 レペティショントレーニング① 11 レペティショントレーニング② 12 様々なクライアントを対象としたプログラミング① 13 様々なクライアントを対象としたプログラミング② 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	リハビリテーションⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	筋・筋膜への包括的なアプローチ方法について学ぶ
授業の進め方	リハビリテーションの種類や効果を理解し、実施する
達成目標	様々な対象に対して筋・筋膜へのアプローチ方法を習得する
教科書	ボディナビゲーション
特記	
授業計画	1 ガイダンス（セルフモニタリングのやり方について） 2 解剖学（表層筋） 3 解剖学（深層筋） 4 表層筋へのアプローチ① 5 表層筋へのアプローチ② 6 表層筋へのアプローチ③ 7 深層筋へのアプローチ① 8 深層筋へのアプローチ② 9 深層筋へのアプローチ③ 10 様々な対象へのアプローチ① 11 様々な対象へのアプローチ② 12 様々な対象へのアプローチ③ 13 様々な対象へのアプローチ④ 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	フィットネス実践Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	グループレッスンに必要な知識、実技スキルの活用方法を学ぶ
授業の進め方	グループレッスンの種類や効果を理解し、実施する
達成目標	基礎から応用まで幅広いグループレッスンの運動指導方法を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス（グループレッスンの種類、特徴、基本構成） 2 レッスンプログラミング応用（ウォームアップとクールダウン指導） 3 レッスンプログラミング応用（筋コンディショニング指導） 4 レッスンプログラミング応用（その他ツール使用の指導） 5 レッスンプログラミング応用（カウントとキューイング指導） 6 レッスンプログラミング応用（モデルレッスン作成指導） 7 レッスンプログラミング応用（モデルレッスン実践指導） 8 特殊な対象への運動指導時の留意点① 9 特殊な対象への運動指導時の留意点② 10 エクササイズ指導① 11 エクササイズ指導② 12 エクササイズ指導③ 13 エクササイズ指導④ 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	フィットネス実践Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ダンスの基礎、応用技能を学ぶ
授業の進め方	様々なジャンルのダンスを理解し、実施する
達成目標	ダンス大会に出場できる技能を習得する
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ガイダンス（ダンスジャンルの紹介、デモレッスン） 2 応用エクササイズ① 3 応用エクササイズ② 4 応用エクササイズ③ 5 応用エクササイズ④ 6 応用エクササイズ⑤ 7 応用エクササイズ⑥ 8 応用エクササイズ⑦ 9 チーム練習① 10 チーム練習② 11 チーム練習③ 12 チーム練習④ 13 チーム練習⑤ 14 チーム練習⑥ 15 効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	幼児体育指導者理論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	子どもの運動指導に必要とされる発育発達論、幼児体育論、指導プログラムを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	適切な幼児体育指導の基礎的知識を習得する
教科書	幼児体育指導者検定公式テキスト　２・３級
特記	
授業計画	1 幼児の発達の様相（スキャモンの発育曲線に見る運動の発達順序） 2 幼児の発達の様相（乳幼児から幼児期への身体発達） 3 幼児期における運動中枢の未分化と発達過程における左右交替の原理） 4 幼児における外発的動機づけと内発的動機づけ 5 学習の適時性（臨界期とレディネス） 6 学習の適時性（身体的心理面からの幼児の発達的特徴の理解） 7 学習曲線のタイプ別理解（タイプＡ、Ｂ） 8 学習曲線のタイプ別理解（タイプＣ、Ｄ、Ｅ） 9 運動（技能）学習の過程（初期効果） 10 運動（技能）学習の過程（高原現象について） 11 運動（技能）学習の過程（学習の移転） 12 学習方法について（全習法と分習法の選択） 13 教育の６原則（動機、目的、実習の原則について） 14 教育の６原則（現実性、経験、関連性の原則） 15 期末考査
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	電卓技能の向上を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 電卓の使い方、端数の取り扱い 2 電卓演習① 3 電卓演習② 4 電卓演習③ 5 電卓演習④ 6 電卓演習⑤ 7 電卓演習⑥ 8 電卓演習⑦ 9 電卓演習⑧ 10 電卓演習⑨ 11 電卓演習⑩ 12 電卓演習⑪ 13 電卓演習⑫ 14 電卓演習⑬ 15 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト１００％　科目習熟度を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ－３	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	応用電卓演習①
	2	応用電卓演習②
	3	応用電卓演習③
	4	応用電卓演習④
	5	応用電卓演習⑤
	6	応用電卓演習⑥
	7	応用電卓演習⑦
	8	応用電卓演習⑧
	9	応用電卓演習⑨
	10	応用電卓演習⑩
	11	応用電卓演習⑪
	12	応用電卓演習⑫
	13	応用電卓演習⑬
	14	応用電卓演習⑭
	15	確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト１００％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	講義・演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定２級合格を目標とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名 2 熟語 3 異字同訓・同音異義 4 誤字訂正 5 類義語 6 反対語 7 漢字の意味・使い方 8 項目別模擬試験① 9 項目別模擬試験② 10 項目別模擬試験③ 11 直前模擬試験① 12 直前模擬試験② 13 直前模擬試験③ 14 直前模擬試験④ 15 直前模擬試験⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	講義・演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身に付けなければならないスキルを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	社会人として必要な知識やスキルを習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 働くとは 2 業界研究① 3 業界研究② 4 企業研究① 5 企業研究② 6 志望動機の作り方① 7 志望動機の作り方② 8 志望動機の作り方③ 9 志望動機の作り方④ 10 書類送付方法 11 ビジネス電話 12 ビジネスメール 13 内定後学習① 14 内定後学習② 15 内定後学習③
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション実践
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを実施する
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を習得する
教科書	プリント、資料
特記	
授業計画	1 グループディスカッションとは 2 グループディスカッションの役割 3 抽象テーマ型グループディスカッション① 4 抽象テーマ型グループディスカッション② 5 抽象テーマ型グループディスカッション③ 6 課題解決型グループディスカッション① 7 課題解決型グループディスカッション② 8 課題解決型グループディスカッション③ 9 資料読み取り型グループディスカッション① 10 資料読み取り型グループディスカッション② 11 資料読み取り型グループディスカッション③ 12 フェルミ推定 13 ＫＪ法 14 その他特殊型① 15 その他特殊型②
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売知識基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	講義
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を習得する
教科書	テキスト、参考書
特記	

授業計画				
	1	販売員の役割①	31	商業集積④
	2	販売員の役割②	32	商業集積⑤
	3	販売員の役割③	33	商業集積⑥
	4	販売員の法廷知識①	34	小売業のマーケティング①
	5	販売員の法廷知識②	35	小売業のマーケティング②
	6	販売員の法廷知識③	36	小売業のマーケティング③
	7	小売業の計数管理①	37	小売業のマーケティング④
	8	小売業の計数管理②	38	小売業のマーケティング⑤
	9	小売業の計数管理③	39	小売業のマーケティング⑥
	10	店舗管理①	40	顧客満足経営①
	11	店舗管理②	41	顧客満足経営②
	12	店舗管理③	42	顧客満足経営③
	13	店舗管理④	43	顧客満足経営④
	14	店舗管理⑤	44	顧客満足経営⑤
	15	店舗管理⑥	45	顧客満足経営⑥
	16	流通における小売業①		
	17	流通における小売業②		
	18	流通における小売業③		
	19	流通における小売業④		
	20	流通における小売業⑤		
	21	流通における小売業⑥		
	22	組織形態別小売業①		
	23	組織形態別小売業②		
	24	組織形態別小売業③		
	25	店舗形態別小売業①		
	26	店舗形態別小売業②		
	27	店舗形態別小売業③		
	28	商業集積①		
	29	商業集積②		

	30	商業集積③		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト１００％　科目習熟度を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売知識応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	講義
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	リテールマーケティング検定３級レベルの知識を習得する
教科書	テキスト、参考書
特記	

授業計画

1	証券の設定と出店①	31	商品計画①
2	証券の設定と出店②	32	商品計画②
3	証券の設定と出店③	33	商品計画③
4	リージョナルプロモーション①	34	販売計画及び仕入れ計画①
5	リージョナルプロモーション②	35	販売計画及び仕入れ計画②
6	リージョナルプロモーション③	36	販売計画及び仕入れ計画③
7	顧客志向型売り場づくり①	37	価格設定①
8	顧客志向型売り場づくり②	38	価格設定②
9	顧客志向型売り場づくり③	39	価格設定③
10	ストアオペレーション①	40	在庫管理①
11	ストアオペレーション②	41	在庫管理②
12	ストアオペレーション③	42	在庫管理③
13	ストアオペレーション④	43	販売管理①
14	ストアオペレーション⑤	44	販売管理②
15	ストアオペレーション⑥	45	販売管理③
16	梱包技術①		
17	梱包技術②		
18	梱包技術③		
19	ディスプレイ①		
20	ディスプレイ②		
21	ディスプレイ③		
22	商品①		
23	商品②		
24	商品③		
25	マーチャンダイジング①		
26	マーチャンダイジング②		
27	マーチャンダイジング③		
28	マーチャンダイジング④		
29	マーチャンダイジング⑤		

	30	マーチャンダイジング⑥		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト１００％　科目習熟度を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ライフプランニング概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	講義・演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	的確な解法で問題を解き、知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 教育・住宅取得資金計画 2 社会保険 3 老後の生活資金設計と公的年金 4 公的年金における障害給付、公的年金における遺族給付 5 公的年金制度の共通事項 6 企業年金・自営業者のための年金 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 教育・住宅取得資金計画（応用） 17 社会保険（応用①） 18 社会保険（応用②） 19 老後の生活資金設計と公的年金（応用①） 20 老後の生活資金設計と公的年金（応用②） 21 公的年金における障害給付（応用） 22 公的年金における遺族給付（応用） 23 企業年金・自営業者のための年金（応用） 24 ライフプランニングの考え方 25 中小法人の資金計画・決算書の分析 26 まとめ　総復習（応用①） 27 まとめ　総復習（応用②） 28 まとめ　総復習（応用③） 29 まとめ　総復習（応用④）

	30	項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験１００％　筆記による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	リスク管理概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	講義・演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	的確な解法で問題を解き、知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 生命保険の概略 2 生命保険商品の種類と内容 3 損害保険商品の種類と内容 4 個人の契約に関する税金 5 法人の契約に関する税金 6 第三分野の保険・共済 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 生命保険の概略（応用） 17 生命保険商品の種類と内容（応用①） 18 生命保険商品の種類と内容（応用②） 19 生命保険商品の種類と内容（応用③） 20 損害保険商品の種類と内容（応用①） 21 損害保険商品の種類と内容（応用②） 22 個人の契約に関する税金（応用①） 23 個人の契約に関する税金（応用②） 24 法人の契約に関する税金（応用） 25 第三分野の保険・共済（応用） 26 まとめ　総復習（応用①） 27 まとめ　総復習（応用②） 28 まとめ　総復習（応用③） 29 まとめ　総復習（応用④）

	30	項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験１００％　筆記による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	講義・演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	的確な解法で問題を解き、知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 マーケット環境の理解 2 預貯金等 3 債券 4 株式 5 投資信託 6 ポートフォリオ運用、セーフティネット、関連法規 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 マーケット環境の理解（応用） 17 預貯金等（応用①） 18 預貯金等（応用②）、債券（応用①） 19 債券（応用②）、株式（応用①） 20 株式（応用②） 21 投資信託（応用①） 22 投資信託（応用②） 23 金融派生商品（応用）、ポートフォリオ運用（応用①） 24 ポートフォリオ運用（応用②）、金融商品と税金（応用） 25 セーフティネット（応用）、関連法規（応用） 26 まとめ　総復習（応用①） 27 まとめ　総復習（応用②） 28 まとめ　総復習（応用③） 29 まとめ　総復習（応用④）

	30	項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験１００％　筆記による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	タックスプランニング概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	講義・演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	的確な解法で問題を解き、知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 各種所得の内容① 2 各種所得の内容② 3 課税標準の計算 4 所得控除① 5 所得控除② 6 確定申告 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 所得税の仕組み（応用）、各種所得の内容（応用①） 17 各種所得の内容（応用②）、課税標準の計算（応用） 18 所得控除（応用①） 19 所得控除（応用②） 20 税額控除（応用） 21 確定申告（応用） 22 法人税① 23 法人税② 24 法人税③ 25 消費税 26 まとめ　総復習（応用①） 27 まとめ　総復習（応用②） 28 まとめ　総復習（応用③） 29 まとめ　総復習（応用④）

	30	項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験１００％　筆記による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	不動産運用設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	講義・演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	的確な解法で問題を解き、知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 不動産の見方 2 不動産の取引① 3 不動産の取引② 4 不動産に関する法令上の制限① 5 不動産に関する法令上の制限② 6 不動産に係る税金 7 不動産の有効活用 8 項目別答練① 9 項目別答練② 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 不動産の見方（応用） 17 不動産の取引（応用①） 18 不動産の取引（応用②） 19 不動産の取引（応用③）、不動産に関する法令上の制限（応用①） 20 不動産に関する法令上の制限（応用②） 21 不動産に係る税金（応用①） 22 不動産に係る税金（応用②） 23 不動産の有効活用（応用） 24 まとめ　総復習（応用①） 25 まとめ　総復習（応用②） 26 まとめ　総復習（応用③） 27 まとめ　総復習（応用④） 28 まとめ　総復習（応用⑤） 29 まとめ　総復習（応用⑥）

	30	項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験１００％　筆記による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	講義・演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	的確な解法で問題を解き、知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 相続と法律 2 贈与と法律 3 贈与と税金 4 相続と税金 5 財産の評価（不動産） 6 財産の評価（金融資産） 7 相続・事業承継対策 8 項目別答練① 9 項目別答練② 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Ｅｘｃｅｌ応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ＭＯＳ　Ｅｘｃｅｌ試験に合格するために必要な操作に関する総合的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	Ｅｘｃｅｌの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる
教科書	テキスト、参考書
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理 2 セルやセル範囲のデータの管理 3 テーブルの作成① 4 テーブルの作成② 5 関数を使用してのデータ集計① 6 関数を使用してのデータ集計② 7 関数を使用しての条件付き計算① 8 関数を使用しての条件付き計算② 9 関数を使用しての条件付き計算③ 10 関数を使用した文字列の整形や変更① 11 関数を使用した文字列の整形や変更② 12 グラフの作成① 13 グラフの作成② 14 グラフの書式設定 15 オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Ｗｏｒｄ基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ＰＣの基礎操作並びにＷｏｒｄの基礎操作を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を習得する
教科書	テキスト、参考書
特記	
授業計画	1 文章の作成① 2 文章の作成② 3 文章内の移動① 4 文章内の移動② 5 文章の書式設定① 6 文章の書式設定② 7 文章の書式設定③ 8 文章の書式設定④ 9 オプションの設定、表示のカスタマイズ① 11 オプションの設定、表示のカスタマイズ② 12 オプションの設定、表示のカスタマイズ③ 13 文章の印刷、保存① 14 文章の印刷、保存② 15 文章の印刷、保存③ 16 文章の印刷、保存④ 17 文字列・段落の挿入① 18 文字列・段落の挿入② 19 文字列・段落の挿入③ 20 文字列・段落の挿入④ 21 文字列・段落の書式設定① 22 文字列・段落の書式設定② 23 文字列・段落の書式設定③ 24 文字列・段落の書式設定④ 25 文字列・段落の書式設定⑤ 26 文字列・段落の並び替え、グループ化① 27 文字列・段落の並び替え、グループ化② 28 文字列・段落の並び替え、グループ化③ 29 文字列・段落の並び替え、グループ化④ 30 文字列・段落の並び替え、グループ化⑤

成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Ｗｏｒｄ応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ＰＣの基礎操作並びにＷｏｒｄの応用操作を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	ＭＯＳ Ｗｏｒｄレベルの操作を習得する
教科書	テキスト、参考書
特記	
授業計画	1 表の作成 2 表の変更① 3 表の変更② 4 リストの作成、変更① 5 リストの作成、変更② 6 参照のための情報・記号の作成、管理① 7 参照のための情報・記号の作成、管理② 8 標準の参考資料作成、管理① 9 標準の参考資料作成、管理② 10 グラフィック要素の挿入① 11 グラフィック要素の挿入② 12 グラフィック要素の書式設定① 13 グラフィック要素の書式設定② 14 ＳｍａｒｔＡｒｔの挿入、書式設定① 15 ＳｍａｒｔＡｒｔの挿入、書式設定②
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Ｐｏｗｅｒ　Ｐｏｉｎｔ基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ＰＣの基礎操作並びにＰｏｗｅｒＰｏｉｎｔの基礎操作を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を習得する
教科書	テキスト、参考書
特記	
授業計画	1 プレゼンテーションの作成① 2 プレゼンテーションの作成② 3 スライドの挿入、書式設定① 4 スライドの挿入、書式設定② 5 配布資料、ノートの変更① 6 配布資料、ノートの変更② 7 配布資料、ノートの変更③ 8 スライドの並べ替え、グループ化① 9 スライドの並べ替え、グループ化② 10 スライドの並べ替え、グループ化③ 11 オプションの変更① 12 オプションの変更② 13 オプションの変更③ 14 スライドショーの設定、実行① 15 スライドショーの設定、実行② 16 スライドショーの設定、実行③ 17 テキストの挿入、書式設定① 18 テキストの挿入、書式設定② 19 テキストの挿入、書式設定③ 20 図形・テキストボックスの挿入・書式設定① 21 図形・テキストボックスの挿入・書式設定② 22 図形・テキストボックスの挿入・書式設定③ 23 図の挿入、書式設定① 24 図の挿入、書式設定② 25 図の挿入、書式設定③ 26 図の挿入、書式設定④ 27 図形の並び替え、グループ化① 28 図形の並び替え、グループ化② 29 図形の並び替え、グループ化③

	30	図形の並び替え、グループ化④
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定１００％　実技による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Ｐｏｗｅｒ　Ｐｏｉｎｔ応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ＰＣの基礎操作並びにＰｏｗｅｒＰｏｉｎｔの応用操作を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	ＭＯＳ　ＰｏｗｅｒＰｏｉｎｔレベルの操作を習得する
教科書	テキスト、参考書
特記	
授業計画	1 表の挿入、設定 2 グラフの挿入、書式設定① 3 グラフの挿入、書式設定② 4 ＳｍａｒｔＡｒｔの挿入、書式設定① 5 ＳｍａｒｔＡｒｔの挿入、書式設定② 6 メディアの挿入、管理① 7 メディアの挿入、管理② 8 画面切り替えの設定① 9 画面切り替えの設定② 10 アニメーションの設定① 11 アニメーションの設定② 12 複数のコンテンツの結合① 13 複数のコンテンツの結合② 14 プレゼンテーションの保護、共有① 15 プレゼンテーションの保護、共有②
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅢ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする能力を身に付ける
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	社会人として必要な知識やマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 社会人マナー 2 冠婚葬祭マナー 3 贈答マナー 4 会食マナー 5 時事研究 6 グループ討議① 7 グループ討議② 8 グループ討議③ 9 グループ討議④ 10 グループ討議⑤ 11 グループ討議⑥ 12 グループ討議⑦ 13 グループ討議⑧ 14 グループ討議⑨ 15 発表
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅢ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする能力を身に付ける
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会人として必要な知識やマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 挨拶の種類・笑顔、お辞儀 2 正しい敬語の使い方 3 状況に応じた言葉遣い 4 演習① 5 演習② 6 効果測定① 7 効果測定② 8 応対の基本 9 名刺交換 10 演習③ 11 演習④ 12 総合演習① 13 総合演習② 14 効果測定③ 15 効果測定④
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅣ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする能力を身に付ける
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会人として必要な知識やマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 接客販売の心得 2 お客様の心理理解 3 接客用語 4 状況別の店内接客① 5 状況別の店内接客② 6 演習① 7 演習② 8 電話応対での問い合わせ 9 演習③ 10 演習④ 11 総合演習① 12 総合演習② 13 総合演習③ 14 効果測定① 15 効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定１００％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅤ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする能力を身に付ける
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会人として必要な知識やマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 営業職のマナー① 2 営業職のマナー② 3 訪問のマナー① 4 訪問のマナー② 5 演習① 6 演習② 7 商談の進め方① 8 商談の進め方② 9 演習③ 10 演習④ 11 総合演習① 12 総合演習② 13 総合演習③ 14 効果測定① 15 効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定１００％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	講義・演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学ぶ
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト、プリント
特記	
授業計画	1 学校と職場の違い① 2 学校と職場の違い② 3 学校と職場の違い③ 4 職場のマナー① 5 職場のマナー② 6 職場のマナー③ 7 仕事の進め方① 8 仕事の進め方② 9 仕事の進め方③ 10 報告、連絡、相談① 11 報告、連絡、相談② 12 報告、連絡、相談③ 13 挨拶① 14 挨拶② 15 挨拶③ 16 笑顔、お辞儀① 17 笑顔、お辞儀② 18 笑顔、お辞儀③ 19 敬語① 20 敬語② 21 敬語③ 22 応対の基本① 23 応対の基本② 24 応対の基本③ 25 電話応対① 26 電話応対② 27 電話応対③ 28 効果測定① 29 効果測定②

	30	効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定１００％　実技による試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接遇ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	企業内で必要とされる接遇に関する基本的なルールを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	企業内での接遇に関する基本的な所作を演習し、習得する
教科書	オリジナルテキスト、プリント
特記	
授業計画	1 接遇マナーとは 2 接遇の心構え 3 お茶の入れ方、出し方 4 お見送り 5 後片付け 6 接遇の流れ① 7 接遇の流れ② 8 演習① 9 演習② 10 演習③ 11 演習④ 12 演習⑤ 13 演習⑥ 14 効果測定① 15 効果測定②
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売仕入管理
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	販売、仕入に関する店舗運営上の管理業務に関する知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	販売、仕入の事務手続きについて流れを理解し、証憑書類の記入や代金決済状況の管理ができる
教科書	テキスト、参考書
特記	
授業計画	1 売上事務の流れ 2 納品書の作成と売上計上① 3 納品書の作成と売上計上② 4 請求書の作成と代金回収管理① 5 請求書の作成と代金回収管理② 6 請求書の作成と代金回収管理③ 7 複数の得意先との取引① 8 複数の得意先との取引② 9 複数の得意先との取引③ 10 仕入事務の流れ 11 仕入管理の記帳① 12 仕入管理の記帳② 13 仕入代金の支払いと買掛金管理① 14 仕入代金の支払いと買掛金管理② 15 仕入代金の支払いと買掛金管理③
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト１００％　科目習熟度を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	時事
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つことを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できる 自ら時事に関する情報取集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる
教科書	テキスト、参考書
特記	
授業計画	1 用語知識① 2 用語知識② 3 用語知識③ 4 用語知識④ 6 考え方① 7 考え方② 8 考え方③ 9 考え方④ 10 発表① 11 発表② 12 発表③ 13 個人研究① 14 個人研究② 15 個人研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト１００％　科目習熟度を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅥ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする能力を身に付ける
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会人として必要な知識やマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商品説明知識 2 好感を持たれる商品説明 3 演習① 4 演習② 5 クレームとは 6 電話でのクレーム応対方法 7 演習③ 8 演習④ 9 店内でのクレーム応対方法 10 演習⑤ 11 演習⑥ 12 総合演習① 13 総合演習② 14 効果測定① 15 効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定１００％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話基礎）Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	外国人ネイティブ講師から語学を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	基本的な英会話を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 英語基礎① 2 Ｓｅｌｆ　Ｉｎｔｒｏｄｕｃｔｉｏｎｓ 3 Ｂａｓｉｃ　Ｃｏｎｖｅｒｓａｔｉｏｎ　ａｎｄ　Ｒｅｓｐｏｎｓｅｓ 4 英語基礎② 5 Ｅｖｅｒｙｄａｙ　Ｃｏｎｖｅｒｓａｔｉｏｎ 6 Ｅｘｐｒｅｓｓｉｎｇ　Ｆｅｅｌｉｎｇｓ 7 英語基礎③ 8 Ｅｍｏｔｉｏｎｓ，　Ｒｅａｃｔｉｏｎｓ，　ａｎｄ　Ｗｈ－Ｑｕｅｓｔｉｏｎｓ 9 Ｄａｉｌｙ　Ｌｉｆｅ 10 英語基礎④ 11 Ｄａｉｌｙ　Ｌｉｆｅ（Ｈｏｓｐｉｔａｌｉｔｙ） 12 Ｄａｉｌｙ　Ｌｉｆｅ（Ｔｅｌｅｐｈｏｎｉｎｇ） 13 英語基礎⑤ 14 Ｒｅｓｐｏｎｄｉｎｇ　ｔｏ　Ｆｏｒｅｉｇｎ　Ｖｉｓｉｔｏｒｓ 15 Ｒｅｖｉｅｗ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（中国語） Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ－３	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	中国人ネイティブ講師から語学を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る	
教科書	テキスト、参考書	
特記		
授業計画	1	中国語発音の基礎（４つの声調・６つの基本母音・複合母音）
	2	中国語発音の基礎（２１の子音・鼻音・声調変化）
	3	中国語発音の基礎（声調と変調・ｒ化現象・発音のおさらい）
	4	簡単な日常挨拶（人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について）
	5	簡単な日常挨拶（基本的語順（是ｏｒ動詞を述語とする場合）・丁寧語について）
	6	数字を覚えよう（年、月、日、曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」）
	7	数字の活用（こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」）
	8	存在・所有の表現（動詞「有」・否定「没有」・「什么」＋名詞）
	9	場所の表現（場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」）
	10	買い物をする／値段を聞く＆値段交渉する（人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」）
	11	乗り換えと両替（「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」）
	12	電話をする（「是～的」の構文・結果補語）、約束する（ある経験を表す文型「動詞＋过～」・まだ～していない「还没(有)～」）
	13	確認する（もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」）
	14	お客さんの出迎え＆歓迎会（連体修飾語としての動詞、動詞構造、主述構造・程度補語　「得」）

	15	別れを告げる＆総復習（仮説を表す「～的话」、「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト１００％　科目習熟度を測定する試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（韓国語）Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	韓国人ネイティブ講師から語学を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	１．読み書きができる ２．以下の簡単な会話ができる ①挨拶＆自己紹介 ②買い物でのやりとり ③店での注文 ④道などを尋ねる
教科書	テキスト、参考書
特記	
授業計画	1 オリエンテーション：韓国語に関する豆知識、基本母音 2 基本子音（説明&子音「K」）、復習と会話 3 小テスト、基本子音（「N」&「T」&「R」、基本子音（「M」&「P」&「S」） 4 復習と会話、基本子音（「Ｊ」＆「H」＋まとめ） 5 小テスト、激音（「Ｃｈ」＆「Ｋｈ」）、復習と会話 6 激音（「Ｔｈ」＆「Ｐｈ」）＋まとめ、濃音（「ＫＫ」＆「ＴＴ」＆「ＰＰ」） 7 小テスト、復習と会話、濃音（「ＳＳ」＆「ＪＪ」＋まとめ） 8 パッチム（Ｐ２０の説明、Ｐ２３Ｎ）、復習と会話 9 小テスト、パッチム（Ｐ２０Ｋ、Ｐ２１Ｂ）、パッチム（Ｐ２２M、Ｐ２１ＮG） 10 復習と会話、パッチム（Ｐ２３Ｌ、Ｐ２２Ｔ）＋まとめ 11 小テスト、合成母音（Ｐ２５＆２６の説明）、復習と会話 12 合成母音（Ｐ２７、２８）　＜１課＞私は日本人です 13 小テスト、宿題チェック　＜１課＞私は日本人です 14 まとめ　＜１課＞宿題チェック／総復習 15 最終到達度確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト１００％　科目習熟度を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マーケティング概要
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する
教科書	テキスト、参考書
特記	
授業計画	1 顧客満足① 2 顧客満足② 3 マーケティングの必要性① 4 マーケティングの必要性② 5 情報収集と分析① 6 情報収集と分析② 7 流通チャネル① 8 流通チャネル② 9 プロモーション① 10 プロモーション② 11 財務知識① 12 財務知識② 13 事例研究① 14 事例研究② 15 事例研究③
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト１００％　科目習熟度を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マーケティング基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	マーケティングの具体的な手法を習得する
教科書	テキスト、参考書
特記	
授業計画	1 店舗データの理解① 2 店舗データの理解② 3 マーケティングの流れ① 4 マーケティングの流れ② 5 売上構成分析① 6 売上構成分析② 7 来店客分析① 8 来店客分析② 9 商品分析① 10 商品分析② 11 費用分析① 12 費用分析② 13 課題抽出① 14 課題抽出② 15 アンケート調査分析① 16 アンケート調査分析② 17 企画作成① 18 企画作成② 19 企画作成③ 20 企画作成④ 21 様々なマーケティング① 22 様々なマーケティング② 23 プレ卒業研究① 24 プレ卒業研究② 25 プレ卒業研究③ 26 プレ卒業研究④ 27 プレ卒業研究⑤ 28 プレ卒業研究⑥

	29 30	プレ卒業研究⑦ プレ卒業研究⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点１００％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売職ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	実習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	接客に関する実践的な知識やスキルを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	接客に関する実践的な演習を通じて、習得する
教科書	オリジナルテキスト、プリント
特記	

授業計画

1	接客販売、営業マナーとは①	31	商品説明①
2	接客販売、営業マナーとは②	32	商品説明②
3	接客販売、営業マナーとは③	33	商品説明③
4	接客販売の心得①	34	商品説明④
5	接客販売の心得②	35	商品説明⑤
6	接客販売の心得③	36	演習⑦
7	お客様の心理①	37	演習⑧
8	お客様の心理②	38	演習⑨
9	お客様の心理③	39	演習⑩
10	店内接客の基本①	40	総合演習①
11	店内接客の基本②	41	総合演習②
12	店内接客の基本③	42	総合演習③
13	演習①	43	効果測定①
14	演習②	44	効果測定②
15	演習③	45	効果測定③
16	営業の心得①		
17	営業の心得②		
18	営業の心得③		
19	営業の心得④		
20	訪問の流れ①		
21	訪問の流れ②		
22	訪問の流れ③		
23	訪問の流れ④		
24	演習④		
25	演習⑤		
26	演習⑥		
27	商談の進め方①		
28	商談の進め方②		

	29 30	商談の進め方③ 商談の進め方④		
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定１００％　実技による試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	プレゼンテーション
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	企画から発表までの一連の流れを学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素を習得する
教科書	テキスト、参考書
特記	
授業計画	1 プレゼンテーション① 2 プレゼンテーション② 3 企画① 4 企画② 5 企画③ 6 情報収集① 7 情報収集② 8 情報収集③ 9 シナリオ作成① 10 シナリオ作成② 11 シナリオ作成③ 12 コンテンツ作成① 13 コンテンツ作成② 14 話し方 15 発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点１００％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	卒業研究
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－３
授業方法	講義・実習
授業時間	１８０時間
授業コマ数	９０コマ
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成することを目標とす
教科書	テキスト、参考書
特記	

授業計画

1	オリエンテーション①	46	店舗見学（課題抽出⑤）
2	オリエンテーション②	47	店舗見学（課題抽出⑥）
3	オリエンテーション③	48	店舗見学（課題抽出⑦）
4	オリエンテーション④	49	店舗見学（課題抽出⑧）
5	業界情報収集①	50	店舗見学（仮説立案①）
6	業界情報収集②	51	店舗見学（仮説立案②）
7	業界情報収集③	52	店舗見学（仮説立案③）
8	業界情報収集④	53	店舗見学（仮説立案④）
9	業界情報収集⑤	54	立案仮説（調査・検証①）
10	業界情報収集⑥	55	立案仮説（調査・検証②）
11	業界情報収集⑦	56	立案仮説（調査・検証③）
12	業界情報収集⑧	57	立案仮説（調査・検証④）
13	業界分析①	58	立案仮説（調査・検証⑤）
14	業界分析②	59	立案仮説（調査・検証⑥）
15	業界分析③	60	立案仮説（調査・検証⑦）
16	業界分析④	61	立案仮説（調査・検証⑧）
17	業界分析⑤	62	発表・企画案作成①
18	業界分析⑥	63	発表・企画案作成②
19	業界分析⑦	64	発表・企画案作成③
20	業界分析⑧	65	発表・企画案作成④
21	業界分析⑨	66	発表・企画案作成⑤
22	業界分析⑩	67	発表・企画案作成⑥
23	業界分析⑪	68	発表・企画案作成⑦
24	業界分析⑫	69	発表・企画案作成⑧
25	業界分析⑬	70	研究結果中間発表①
26	業界分析⑭	71	研究結果中間発表②
27	業界分析⑮	72	研究結果中間発表③
28	業界分析⑯	73	研究結果中間発表④

	29	店舗見学①	74	研究結果中間発表⑤
	30	店舗見学②	75	研究結果中間発表⑥
	31	店舗見学③	76	企画案再検証①
	32	店舗見学（分析①）	77	企画案再検証②
	33	店舗見学（分析②）	78	企画案再検証③
	34	店舗見学（分析③）	79	企画案再検証④
	35	店舗見学（分析④）	80	企画案再検証⑤
	36	店舗見学（分析⑤）	81	企画案再検証⑥
	37	店舗見学（分析⑥）	82	研究結果最終発表①
	38	店舗見学（分析⑦）	83	研究結果最終発表②
	39	店舗見学（分析⑧）	84	研究結果最終発表③
	40	店舗見学（分析⑨）	85	研究結果最終発表④
	41	店舗見学（分析⑩）	86	研究結果最終発表⑤
	42	店舗見学（課題抽出①）	87	代表者コンテスト①
	43	店舗見学（課題抽出②）	88	代表者コンテスト②
	44	店舗見学（課題抽出③）	89	代表者コンテスト③
	45	店舗見学（課題抽出④）	90	代表者コンテスト④
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定２級に合格する
教科書	問題集・プリント・模擬試験
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名 2 熟語 3 異字同訓・同音異義 4 誤字訂正 5 類義語 6 対義語 7 漢字の意味・使い方 8 項目別模擬試験① 9 項目別模擬試験② 10 項目別模擬試験③ 11 直前模擬試験① 12 直前模擬試験② 13 直前模擬試験③ 14 直前模擬試験④ 15 直前模擬試験⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身に付ける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定１級合格を目標とする
教科書	問題集、プリント、模擬試験
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名・熟語 2 同音異義・異字同訓 3 誤字訂正・類義語・反対語 4 漢字の意味・使い方 5 ことわざ・故事成語・慣用句① 6 ことわざ・故事成語・慣用句② 7 特殊な漢字の読み書き 8 項目別模擬試験① 9 項目別模擬試験② 10 効果測定 11 直前模擬試験① 12 直前模擬試験② 13 直前模擬試験③ 14 直前模擬試験④ 15 直前模擬試験⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験１００％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う
授業の進め方	テキストによる電卓基本操作の講義と問題演習
達成目標	電卓技能検定３級合格を目標とする
教科書	検定対策テキスト、問題集
特記	
授業計画	1 電卓の基礎知識 2 キー操作練習 3 加減算練習 4 見取算練習 5 乗除算練習 6 伝票算練習 7 電卓総合演習① 8 電卓総合演習② 9 電卓総合演習③ 10 電卓総合演習④ 11 電卓総合演習⑤ 12 電卓総合演習⑥ 13 電卓総合演習⑦ 14 電卓総合演習⑧ 15 電卓総合演習⑨
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験１００％　演習授業内における模擬問題の合格認定級で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う
授業の進め方	初回レクチャー講義および問題集による問題演習
達成目標	電卓技能検定１級または２級合格を目標とする
教科書	検定対策問題集
特記	
授業計画	1 小数点以下の取り扱い諸注意 2 電卓実践演習① 3 電卓実践演習② 4 電卓実践演習③ 5 電卓実践演習④ 6 電卓実践演習⑤ 7 電卓実践演習⑥ 8 電卓実践演習⑦ 9 電卓実践演習⑧ 10 電卓実践演習⑨ 11 電卓実践演習⑩ 12 電卓実践演習⑪ 13 電卓実践演習⑫ 14 電卓実践演習⑬ 15 電卓実践演習⑭
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験１００％　演習授業内における模擬問題の合格認定級で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	面接時の入退室及び自己ＰＲができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 面接の基本 2 入退室の仕方・身嗜みチェック 3 初級面接効果測定 4 自己分析① 5 自己分析② 6 自己分析③ 7 面接質問項目① 8 面接質問項目② 9 面接質問項目③ 10 志望動機① 11 志望動機② 12 志望動機③ 13 面接カードの作成 14 中級面接効果測定 15 模擬面接試験の検証
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	面接試験に向けての準備作業や集団・個人での実践練習を行う
授業の進め方	前半は座学中心になるが、後半は本番形式の模擬面接を実施する
達成目標	自然な会話の中で好印象を与え、自分らしさを表現できる
教科書	なし
特記	
授業計画	1 エントリーシート・面接カード作成① 2 エントリーシート・面接カード作成② 3 エントリーシート・面接カード作成③ 4 エントリーシート・面接カード作成④ 5 エントリーシート・面接カード作成⑤ 6 職種研究① 7 職種研究② 8 職種研究③ 9 職種研究④ 10 面接効果測定準備 11 上級面接効果測定 12 模擬面接準備 13 模擬面接① 14 模擬面接② 15 模擬面接③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定１００％　実技による効果測定で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ｉ　数的推理
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と数的処理力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 方程式（方程式、不等式、過不足算） 2 方程式（平均算・過不足算）、整数・計算パズル（約数と倍数） 3 整数・計算パズル（割り算の余り～覆面算） 4 整数・計算パズル（ｎ進法）、割合と比（割合） 5 割合と比（比） 6 割合と比（売買算） 7 割合と比（濃度） 8 速さ（速さ） 9 速さ（旅人算） 10 速さ（通過算、流水算、時計算） 11 仕事算（仕事算、給排水算、ニュートン算） 12 場合の数（場合の数、順列） 13 場合の数（順列、組合せ） 14 場合の数（道順）、確率（事象と確率、赤玉白玉、くじ引き） 15 確率（赤玉白玉、くじ引き、サイコロ・コイン）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　１０題の基礎的な解答力を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅱ　判断推理
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と論理的な思考力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論理 2 集合の要素の個数 3 順序（順序の決定） 4 順序（順序の変動、順序の数値条件） 5 対応（対応関係） 6 対応（対応の数値条件、スケジュール） 7 位置と方位（位置） 8 勝ち負け、カード・ゲーム 9 ウソの発言、推理・手順 10 暗号、家系図
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　１０題の基礎的な解答力を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅲ　空間把握・資料解釈
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	講義
授業時間	２４時間
授業コマ数	１２コマ
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	立体でも平面でも捉えられる力と、資料を読み解く力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 折り紙、回転の軌跡 2 正多面体、展開図 3 平面図形の構成、サイコロ、見取り図と投影図、積木 4 積木、立体の切断、回転体 5 一筆書き、平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理） 6 平面図形の計量（三平方の定理、相似比、中点連結定理） 7 平面図形の計量（底辺分割定理、相似比と面積比） 8 平面図形の計量（角度、円周角の定理、接弦定理、円の接線の長さ） 9 平面図形の計量（内接円、円弧の長さ）、資料解釈（実数・割合） 10 平面図形の計量（扇形の面積）、資料解釈（構成比） 11 立体図形の計量（立体の体積、回転体の体積）、資料解釈（指数） 12 立体図形の計量（断面積、表面積、体積比）、資料解釈（増加率）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　題の基礎的な解答力を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践社会科学Ｉ　政治
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	基本的人権など憲法の基礎知識から本試験レベルの実践的知識まで学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 政治の基本理念、国家論 2 政治制度論 3 基本的人権総論、包括的基本権 4 自由権 5 社会権 6 国会の機構と運営 7 内閣の機構と運営 8 裁判所の機構と運営 9 地方自治 10 選挙制度
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　○×５０題の基本的な知識を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践社会科学Ⅱ　経済
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	講義
授業時間	２４時間
授業コマ数	１２コマ
授業概要	財政政策・外国為替などの経済分野と労働問題などの社会分野の基礎知識と本試験レベルの実践的知識までを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な経済と社会の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 経済社会の変容、現代の企業 2 現代の市場 3 国民所得 4 経済成長と景気循環 5 通貨制度と金融政策 6 財政制度と財政政策 7 貿易と外国為替 8 日本経済の動向 9 国際経済の動向 10 社会理論、労働問題 11 社会保障、環境問題 12 国際関係、現代の諸相
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　○×５０題の基本的な知識を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践人文科学Ⅰ　地理
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	気候や各国の産業などの基礎知識と本試験レベルの実践的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な地理の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 世界の地形 2 世界の気候 3 世界の農業 4 世界の資源 5 世界の工業 6 地図の特色と利用 7 生活と地域 8 日本地誌 9 世界地誌（アジア、アフリカ） 10 世界地誌（ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　○×５０題の基本的な知識を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践人文科学Ⅱ　歴史
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	大和政権から昭和までの日本史と中国の歴史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な日本および中国の歴史の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 大和政権と大化の改新 2 平安時代 3 鎌倉時代 4 室町時代 5 封建社会の確立 6 江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革） 7 江戸時代（幕末）、明治維新 8 立憲体制の確立 9 近代文化の発展 10 大正、昭和 11 中国史（殷～漢） 12 中国史（魏晋南北朝～隋、唐） 13 中国史（宋、元） 14 中国史（明、清） 15 中国史（清の崩壊、中華民国）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　○×５０題の基本的な知識を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践言語Ｉ　文理・国語
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	文章読解と本試験レベルの実践的な国語を並行して進める
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会人として求められる読解力と国語力を短期間で身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 要旨把握①、四字熟語① 2 要旨把握②、四字熟語② 3 内容合致①、ことわざ① 4 内容合致②、ことわざ② 5 文章整除①、文法基礎① 6 文章整除②、文法基礎② 7 文章の穴埋め①、敬語① 8 文章の穴埋め②、敬語②
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験１００％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ｉ　数的処理
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	２４時間
授業コマ数	１２コマ
授業概要	基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 方程式・不等式・整数・計算パズル 2 割合と比 3 速さ・仕事算 4 場合の数・確率 5 論理・集合と要素の個数 6 順序・対応 7 位置と方位・勝ち負け・カード・ウソの発言 8 推理・手順・暗号・家系図 9 折り紙・回転の軌跡・正多面体・展開図・平面図形の構成 10 サイコロ・見取り図と投影図・積木・立体の切断・回転体・一筆書き 11 平面図形の計量 12 立体図形の計量・資料解釈
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験１００％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅱ　社会科学
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	２８時間
授業コマ数	１４コマ
授業概要	政治・経済の基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	社会科学分野におけるより幅広い知識の定着
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 政治の基本理念、政治制度論 2 基本的人権① 3 基本的人権② 4 国会の機構と運営 5 内閣の機構と運営 6 裁判所の機構と運営 7 地方自治、選挙制度 8 現代の企業、現代の市場 9 国民所得 10 通貨制度と金融政策 11 財政制度と財政政策 12 貿易と外国為替 13 社会総合① 14 社会総合②
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　１００問の知識習得状況を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅲ　人文科学
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	２４時間
授業コマ数	１２コマ
授業概要	地理・歴史・倫理の実践的知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	人文科学分野におけるより幅広い知識の定着
教科書	スタンダード問題集、オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 日本史（原始、古代） 2 日本史（中世、近世①） 3 日本史（近世②、近代①） 4 日本史（近代②、現代・通史） 5 地理（自然環境と地図） 6 地理（資源と産業、生活と地域） 7 地理（日本の地理） 8 地理（世界の地理） 9 世界史（東洋世界） 10 世界史（現代世界） 11 倫理（西洋思想） 12 倫理（東洋思想）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　○×５０題の基本的な知識を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	４８時間
授業コマ数	２４コマ
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	第２０回目以降の模擬試験で全問題の半数以上の正解を目標とする
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベルの模擬試験① 2 基礎的なレベルの模擬試験② 3 基礎的なレベルの模擬試験③ 4 基礎的なレベルの模擬試験④ 5 基礎的なレベルの模擬試験⑤ 6 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 7 基礎的なレベルの模擬試験⑦ 8 基礎的なレベルの模擬試験⑧ 9 基礎的なレベルの模擬試験⑨ 10 基礎的なレベルの模擬試験⑩ 11 基礎的なレベルの模擬試験⑪ 12 基礎的なレベルの模擬試験⑫ 13 基礎的なレベルの模擬試験⑬ 14 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑭ 15 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑮ 16 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑯ 17 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑰ 18 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑱ 19 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑲ 20 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑳ 21 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉑ 22 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉒ 23 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉓ 24 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉔
成績評価方法 （試験実施方法）	第１回から第１９回までは模擬試験の取り組み姿勢、第２０回から第２４回までは模擬試験成績で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	１０８時間
授業コマ数	５４コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	

授業計画

1	国家公務員タイプの模擬試験①	31	地方公務員タイプの模擬試験③
2	模擬試験①の解説	32	模擬試験③の解説
3	国家公務員タイプの模擬試験②	33	地方公務員タイプの模擬試験④
4	模擬試験②の解説	34	模擬試験④の解説
5	国家公務員タイプの模擬試験③	35	地方公務員タイプの模擬試験⑤
6	模擬試験③の解説	36	模擬試験⑤の解説
7	国家公務員タイプの模擬試験④	37	地方公務員タイプの模擬試験⑥
8	模擬試験④の解説	38	模擬試験⑥の解説
9	国家公務員タイプの模擬試験⑤	39	地方公務員タイプの模擬試験⑦
10	模擬試験⑤の解説	40	模擬試験⑦の解説
11	国家公務員タイプの模擬試験⑥	41	地方公務員タイプの模擬試験⑧
12	模擬試験⑥の解説	42	模擬試験⑧の解説
13	国家公務員タイプの模擬試験⑦	43	地方公務員タイプの模擬試験⑨
14	模擬試験⑦の解説	44	模擬試験⑨の解説
15	国家公務員タイプの模擬試験⑧	45	地方公務員タイプの模擬試験⑩
16	模擬試験⑧の解説	46	模擬試験⑩の解説
17	国家公務員タイプの模擬試験⑨	47	地方公務員タイプの模擬試験⑪
18	模擬試験⑨の解説	48	模擬試験⑪の解説
19	国家公務員タイプの模擬試験⑩	49	地方公務員タイプの模擬試験⑫
20	模擬試験⑩の解説	50	模擬試験⑫の解説
21	国家公務員タイプの模擬試験⑪	51	地方公務員タイプの模擬試験⑬
22	模擬試験⑪の解説	52	模擬試験⑬の解説
23	国家公務員タイプの模擬試験⑫	53	地方公務員タイプの模擬試験⑭
24	模擬試験⑫の解説	54	模擬試験⑭の解説
25	国家公務員タイプの模擬試験⑬		
26	模擬試験⑬の解説		
27	地方公務員タイプの模擬試験①		
28	模擬試験①の解説		
29	地方公務員タイプの模擬試験②		

	30	模擬試験②の解説		
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験１００％　模擬試験における得点で評価			
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員時事対策
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ
授業の進め方	重要な時事ワードを軸にその内容を解説し、問題演習まで行う
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 時事（政治①） 2 時事（政治②） 3 時事（政治③） 4 時事（経済①） 5 時事（経済②） 6 時事（文化①） 7 時事（文化②） 8 時事（文化③） 9 時事（科学①） 10 時事（科学②） 11 時事（科学③） 12 時事（科学④） 13 時事（科学⑤） 14 時事（国際問題①） 15 時事（国際問題②）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験１００％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト、実戦問題集、模擬試験
特記	
授業計画	1 適性試験パターンⅠの解答方法 2 適性試験パターンⅠの練習 3 適性試験パターンⅡの解答方法 4 適性試験パターンⅡの練習 5 適性試験パターンⅢの解答方法 6 適性試験パターンⅢの練習 7 適性試験練習① 8 適性試験練習② 9 適性試験練習③ 10 適性試験練習④ 11 適性試験練習⑤ 12 適性試験練習⑥ 13 模擬試験（適性試験①） 14 模擬試験（適性試験②） 15 模擬試験（適性試験③） 16 模擬試験（適性試験④） 17 模擬試験（適性試験⑤） 18 模擬試験（適性試験⑥） 19 模擬試験（適性試験⑦） 20 模擬試験（適性試験⑧）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験１００％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員教養論作文対策
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	公務員教養論作文試験対策のレクチャーおよび実践練習を行う
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論作文の書き方と正しい用紙の使い方 2 試験種別作文テーマの傾向 3 基本テーマによる論作文 4 添削および返却答案の修正 5 模範論作文の研究 6 論作文練習① 7 論作文練習② 8 論作文練習③ 9 論作文練習④ 10 論作文練習⑤ 11 論作文練習⑥ 12 論作文練習⑦ 13 論作文練習⑧ 14 論作文練習⑨ 15 論作文練習⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点１００％　授業への参加姿勢、提出した論作文の完成度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅳ　数的総合
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	数的推理の基礎知識を定着させる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式（方程式） 2 方程式（不等式）（過不足算） 3 方程式（平均算）（年齢算） 4 整数・計算パズル（約数と倍数） 5 整数・計算パズル（割り算の余り・整数の性質・カレンダー） 6 整数・計算パズル（数列・魔方陣） 7 整数・計算パズル（虫食算・覆面算・ｎ進法） 8 割合と比（割合） 9 割合と比（比） 10 割合と比（売買算） 11 割合と比（濃度） 12 速さ（速さ） 13 速さ（旅人算・通過算） 14 速さ（流水算・時計算） 15 仕事算（仕事算） 16 仕事算（給排水算・ニュートン算） 17 場合の数（場合の数・順列） 18 場合の数（組合せ・道順） 19 確率（事象と確率・赤玉白玉） 20 確率（赤玉白玉・くじ引き・サイコロ・コイン）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践自然科学Ⅰ　生物・地学
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	講義
授業時間	２８時間
授業コマ数	１４コマ
授業概要	生体から自然環境までの生物分野、地球の内部構造から宇宙までの地学分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な生物・地学の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 生体の構造 2 生体内の代謝 3 生殖と発生 4 遺伝と変異 5 刺激の受容と反応 6 内部環境の恒常性と調節 7 生物の集団 8 生物の進化と系統 9 地球の姿と動く大地 10 岩石 11 大気と海洋① 12 大気と海洋② 13 太陽系と宇宙の構造① 14 太陽系と宇宙の構造②、地球と人類
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　基本的な知識を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践自然科学Ⅱ　物理・化学
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	講義
授業時間	２８時間
授業コマ数	１４コマ
授業概要	物理分野は基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを学び、化学分野は物質の仕組みや物質の変化を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	一般教養として必要な物理・化学の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 運動の表現 2 力 3 運動方程式 4 エネルギー 5 運動量、熱 6 波動、原子 7 電気 8 物質の構造① 9 物質の構造② 10 物質の状態① 11 物質の状態② 12 物質の変化① 13 物質の変化② 14 無機化合物
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　基礎的な解答力を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅳ　自然科学
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	１６時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	自然科学分野の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識の定着
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 生物演習① 2 生物演習② 3 地学演習① 4 地学演習② 5 物理演習① 6 物理演習② 7 化学演習① 8 化学演習②
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験１００％　演習授業内におけるチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	基礎的な内容に実践的な問題を含む５０題の模擬試験で３０点以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験① 2 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験② 3 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験③ 4 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験④ 5 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑤ 6 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑥ 7 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑦ 8 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑧ 9 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑨ 10 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑩ 11 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑪ 12 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑫ 13 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑬ 14 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑭ 15 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑮ 16 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑯ 17 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑰ 18 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑱ 19 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑲ 20 国家公務員タイプの模擬試験① 21 国家公務員タイプの模擬試験② 22 国家公務員タイプの模擬試験③ 23 国家公務員タイプの模擬試験④ 24 国家公務員タイプの模擬試験⑤ 25 国家公務員タイプの模擬試験⑥ 26 国家公務員タイプの模擬試験⑦ 27 国家公務員タイプの模擬試験⑧ 28 国家公務員タイプの模擬試験⑨ 29 国家公務員タイプの模擬試験⑩

	30	国家公務員タイプの模擬試験⑪
	31	国家公務員タイプの模擬試験⑫
	32	国家公務員タイプの模擬試験⑬
	33	地方公務員タイプの模擬試験①
	34	地方公務員タイプの模擬試験②
	35	地方公務員タイプの模擬試験③
	36	地方公務員タイプの模擬試験④
	37	地方公務員タイプの模擬試験⑤
	38	地方公務員タイプの模擬試験⑥
	39	地方公務員タイプの模擬試験⑦
	40	地方公務員タイプの模擬試験⑧
	41	地方公務員タイプの模擬試験⑨
	42	地方公務員タイプの模擬試験⑩
	43	地方公務員タイプの模擬試験⑪
	44	地方公務員タイプの模擬試験⑫
	45	地方公務員タイプの模擬試験⑬
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験１００％　模擬試験における得点で評価	
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	１０２時間
授業コマ数	５１コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	

授業計画

1	本試験レベルの模擬試験①	31	本試験レベルの模擬試験⑯
2	模擬試験①の解説	32	模擬試験⑯の解説
3	本試験レベルの模擬試験②	33	本試験レベルの模擬試験⑰
4	模擬試験②の解説	34	模擬試験⑰の解説
5	本試験レベルの模擬試験③	35	本試験レベルの模擬試験⑱
6	模擬試験③の解説	36	模擬試験⑱の解説
7	本試験レベルの模擬試験④	37	本試験レベルの模擬試験⑲
8	模擬試験④の解説	38	模擬試験⑲の解説
9	本試験レベルの模擬試験⑤	39	本試験レベルの模擬試験⑳
10	模擬試験⑤の解説	40	模擬試験⑳の解説
11	本試験レベルの模擬試験⑥	41	本試験レベルの模擬試験㉑
12	模擬試験⑥の解説	42	模擬試験㉑の解説
13	本試験レベルの模擬試験⑦	43	本試験レベルの模擬試験㉒
14	模擬試験⑦の解説	44	模擬試験㉒の解説
15	本試験レベルの模擬試験⑧	45	本試験レベルの模擬試験㉓
16	模擬試験⑧の解説	46	模擬試験㉓の解説
17	本試験レベルの模擬試験⑨	47	本試験レベルの模擬試験㉔
18	模擬試験⑨の解説	48	模擬試験㉔の解説
19	本試験レベルの模擬試験⑩	49	本試験レベルの模擬試験㉕
20	模擬試験⑩の解説	50	模擬試験㉕の解説
21	本試験レベルの模擬試験⑪	51	模擬試験（過去問題）
22	模擬試験⑪の解説		
23	本試験レベルの模擬試験⑫		
24	模擬試験⑫の解説		
25	本試験レベルの模擬試験⑬		
26	模擬試験⑬の解説		
27	本試験レベルの模擬試験⑭		
28	模擬試験⑭の解説		
29	本試験レベルの模擬試験⑮		

	30	模擬試験⑮の解説		
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験１００％　模擬試験における得点で評価			
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 地方公務員試験タイプの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験① 4 模擬試験①の解説 5 地方公務員タイプの模擬試験② 6 模擬試験②の解説 7 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験② 8 模擬試験②の解説 9 地方公務員タイプの模擬試験③ 10 模擬試験③の解説 11 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験③ 12 模擬試験③の解説 13 地方公務員タイプの模擬試験④ 14 模擬試験④の解説 15 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験④
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験１００％　模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	憲法
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	講義
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 憲法総論 2 基本的人権総論 3 包括的基本権 4 法の下の平等 5 思想良心の自由、信教の自由① 6 信教の自由②、表現の自由① 7 表現の自由② 8 表現の自由③、学問の自由 9 職業選択の自由 10 財産権 11 人身の自由、社会権① 12 社会権②、参政権、受益権 13 国会 14 内閣、裁判所① 15 裁判所② 16 財政、地方自治、憲法改正、天皇、平和主義 17 総合演習① 18 総合演習② 19 総合演習③ 20 総合演習④
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　２０題の基礎的な解答力を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	民法
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	講義
授業時間	６８時間
授業コマ数	３４コマ
授業概要	総則や物権、債権など民法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な民法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 権利能力、意思能力と行為能力 2 無効・取消し 3 意思の不存在、瑕疵ある意思表示 4 代理権 5 代理行為、無権代理 6 無権代理と相続、表見代理 7 時効総説、時効の完成猶予・更新 8 取得時効、消滅時効、物権の効力 9 物権変動の一般理論、１７７条（対抗要件主義） 10 物権変動と登記の要否 11 即時取得制度、占有の効力 12 共有、地役権 13 担保物権総論、留置権 14 抵当権 15 復代理、質権 16 法定地上権、譲渡担保 17 債務不履行、債務不履行に基づく損害賠償 18 債権者代位権 19 詐害行為取消権（債権者取消権） 20 連帯債務、保証債務 21 債権譲渡 22 弁済、相殺 23 契約の効力（双務契約の特則）、契約の解除 24 売買① 25 売買② 26 賃貸借 27 不当利得 28 不法行為 29 婚姻、親子関係

	30	相続、遺留分
	31	弁済の提供、受領遅滞、解除の効果
	32	贈与、請負、委任
	33	総まとめ①
	34	総まとめ②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　２０題の基礎的な解答力を測定する試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政法
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	講義
授業時間	３８時間
授業コマ数	１９コマ
授業概要	行政作用法、行政救済法および行政組織法について行政法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な行政法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 行政法の一般的な法理論 2 行政法上の法律関係、行政行為の意義・分類 3 行政行為の効力・瑕疵 4 行政行為の裁量、行政行為の成立・消滅 5 行政行為の附款、行政強制 6 行政罰、行政調査 7 行政契約、行政計画、行政指導 8 行政立法、行政手続法① 9 行政手続法②、手続の瑕疵 10 行政機関情報公開法 11 行政救済法一般、行政不服審査法① 12 行政不服審査法② 13 行政事件訴訟法（取消訴訟①） 14 行政事件訴訟法（取消訴訟②） 15 行政事件訴訟法（その他抗告訴訟） 16 国家賠償法① 17 国家賠償法②、損失補償、国家補償の谷間の問題 18 行政組織法、地方自治法 19 地方自治法、総合演習
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　２０題の基礎的な解答力を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員時事研究
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 情報収集と考察　テーマ① 2 情報収集と考察　テーマ② 3 情報収集と考察　テーマ③ 4 情報収集と考察　テーマ④ 5 情報収集と考察　テーマ⑤ 6 情報収集と考察　テーマ⑥ 7 情報収集と考察　テーマ⑦ 8 情報収集と考察　テーマ⑧ 9 情報収集と考察　テーマ⑨ 10 情報収集と考察　テーマ⑩ 11 情報収集と考察　テーマ⑪ 12 情報収集と考察　テーマ⑫ 13 情報収集と考察　テーマ⑬ 14 情報収集と考察　テーマ⑭ 15 情報収集と考察　テーマ⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	レポート１００％　提出物の成果で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネス文書作成
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ビジネス文書を作成する上で必要となる知識を学ぶ
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する
達成目標	自身でビジネス文書を作成出来るようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ビジネス文書の基礎 2 文字入力の基礎 3 ビジネス文書作成（案内文①） 4 ビジネス文書作成（案内文②） 5 ビジネス文書作成（送付状①） 6 ビジネス文書作成（送付状②） 7 ビジネス文書作成（社内文書①） 8 ビジネス文書作成（社内文書②） 9 ビジネス文書作成（表作成①） 10 ビジネス文書作成（表作成②） 11 ビジネス文書作成（表作成③） 12 ビジネス文書作成（文章と表の組み合わせ①） 13 ビジネス文書作成（文章と表の組み合わせ②） 14 ビジネス文書作成（メール文章・メールの設定） 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定１００％　実技による効果測定で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	就職活動に必要な所作を学び、公務員試験合格に向けた面接指導を行う
授業の進め方	講義で基本的スキルを学び、座学終了後は実践を取り入れて進行する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	

授業計画

1	面接の基本	31	模擬面接（職種⑤１回目）
2	自己分析	32	模擬面接（職種⑤２回目）
3	エントリーシート①	33	模擬面接（職種⑤３回目）
4	エントリーシート②	34	受験職種研究（職種⑥）
5	エントリーシート③	35	模擬面接（職種⑥１回目）
6	効果測定（入退室・自己分析）	36	模擬面接（職種⑥２回目）
7	面接質問項目	37	模擬面接（職種⑥３回目）
8	志望動機	38	受験職種研究（職種⑦）
9	面接カードの作成①	39	模擬面接（職種⑦１回目）
10	面接カードの作成②	40	模擬面接（職種⑦２回目）
11	効果測定（全般）	41	模擬面接（職種⑦３回目）
12	集団討論対策①	42	受験職種研究（職種⑧）
13	集団討論対策②	43	模擬面接（職種⑧１回目）
14	受験職種研究（職種①）	44	模擬面接（職種⑧２回目）
15	模擬面接（職種①１回目）	45	模擬面接（職種⑧３回目）
16	模擬面接（職種①２回目）		
17	模擬面接（職種①３回目）		
18	受験職種研究（職種②）		
19	模擬面接（職種②１回目）		
20	模擬面接（職種②２回目）		
21	模擬面接（職種②３回目）		
22	受験職種研究（職種③）		
23	模擬面接（職種③１回目）		
24	模擬面接（職種③２回目）		
25	模擬面接（職種③３回目）		
26	受験職種研究（職種④）		
27	模擬面接（職種④１回目）		
28	模擬面接（職種④２回目）		
29	模擬面接（職種④３回目）		

	30	受験職種研究（職種⑤）		
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定１００％　実技による効果測定で評価			
備考	授業順序は前後することがある			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	１２０時間
授業コマ数	６０コマ
授業概要	公務員試験合格に向けた面接指導を行う
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	なし
特記	

授業計画

1	受験職種研究１（職種①）	31	受験職種研究１６（職種⑥）
2	受験職種研究２（職種①）	32	受験職種研究１７（職種⑥）
3	受験職種研究３（職種①）	33	受験職種研究１８（職種⑥）
4	模擬個人面接１（職種①）	34	模擬個人面接１６（職種⑥）
5	模擬個人面接２（職種①）	35	模擬個人面接１７（職種⑥）
6	模擬個人面接３（職種①）	36	模擬個人面接１８（職種⑥）
7	受験職種研究４（職種②）	37	受験職種研究１９（職種⑦）
8	受験職種研究５（職種②）	38	受験職種研究２０（職種⑦）
9	受験職種研究６（職種②）	39	受験職種研究２１（職種⑦）
10	模擬個人面接４（職種②）	40	模擬個人面接１９（職種⑦）
11	模擬個人面接５（職種②）	41	模擬個人面接２０（職種⑦）
12	模擬個人面接６（職種②）	42	模擬個人面接２１（職種⑦）
13	受験職種研究７（職種③）	43	受験職種研究２２（職種⑧）
14	受験職種研究８（職種③）	44	受験職種研究２３（職種⑧）
15	受験職種研究９（職種③）	45	受験職種研究２４（職種⑧）
16	模擬個人面接７（職種③）	46	模擬個人面接２２（職種⑧）
17	模擬個人面接８（職種③）	47	模擬個人面接２３（職種⑧）
18	模擬個人面接９（職種③）	48	模擬個人面接２４（職種⑧）
19	受験職種研究１０（職種④）	49	受験職種研究２５（職種⑨）
20	受験職種研究１１（職種④）	50	受験職種研究２６（職種⑨）
21	受験職種研究１２（職種④）	51	受験職種研究２７（職種⑨）
22	模擬個人面接１０（職種④）	52	模擬個人面接２５（職種⑨）
23	模擬個人面接１１（職種④）	53	模擬個人面接２６（職種⑨）
24	模擬個人面接１２（職種④）	54	模擬個人面接２７（職種⑨）
25	受験職種研究１３（職種⑤）	55	受験職種研究２８（職種⑩）
26	受験職種研究１４（職種⑤）	56	受験職種研究２９（職種⑩）
27	受験職種研究１５（職種⑤）	57	受験職種研究３０（職種⑩）
28	模擬個人面接１３（職種⑤）	58	模擬個人面接２８（職種⑩）
29	模擬個人面接１４（職種⑤）	59	模擬個人面接２９（職種⑩）

	30	模擬個人面接１５（職種⑤）	60	模擬個人面接３０（職種⑩）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点１００％　授業への参加姿勢で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト、実戦問題集、模擬試験
特記	
授業計画	1 適性試験パターンⅠの解答方法 2 適性試験パターンⅠの練習 3 適性試験パターンⅡの解答方法 4 適性試験パターンⅡの練習 5 適性試験パターンⅢの解答方法 6 適性試験パターンⅢの練習 7 適性試験練習① 8 適性試験練習② 9 適性試験練習③ 10 適性試験練習④ 11 適性試験練習⑤ 12 適性試験練習⑥ 13 適性試験練習⑦ 14 適性試験練習⑧ 15 適性試験練習⑨ 16 適性試験練習⑩ 17 適性試験練習⑪ 18 適性試験練習⑫ 19 適性試験練習⑬ 20 適性試験練習⑭ 21 模擬試験（適性試験①） 22 模擬試験（適性試験②） 23 模擬試験（適性試験③） 24 模擬試験（適性試験④） 25 模擬試験（適性試験⑤） 26 模擬試験（適性試験⑥） 27 模擬試験（適性試験⑦） 28 模擬試験（適性試験⑧） 29 模擬試験（適性試験⑨）

	30	模擬試験（適性試験⑩）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験１００％　模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実習
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	トレーニング関連の講義から得た知識を活かした実習を行う
授業の進め方	精通者による講義を受け、筋力トレーニング・ストレッチ運動・集団演技などの実習を行う
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う
教科書	なし
特記	
授業計画	1 精通者における講義 2 筋力トレーニング・ストレッチ運動 3 集団演技① 4 集団演技② 5 集団演技③ 6 集団演技④ 7 集団演技⑤ 8 集団演技⑥ 9 集団演技⑦ 10 集団演技⑧ 11 集団演技⑨ 12 集団演技⑩ 13 集団演技⑪ 14 集団演技⑫ 15 球技
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、出席状況で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	主官庁の研究を行う
授業の進め方	講義を実施後各自研究課題を作成する
達成目標	官庁企業研究を通して公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	
授業計画	1 官庁に関する講義① 2 レポート作成１ 3 レポート作成２ 4 レポート作成３ 5 官庁に関する講義② 6 レポート作成１ 7 レポート作成２ 8 レポート作成３
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	主官庁の研究を行う
授業の進め方	講義を実施後各自研究課題作成・プレゼンテーションを行う
達成目標	官庁企業研究を通して公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	
授業計画	1 官庁に関する講義① 2 官庁に関する講義② 3 個人研究 4 グループワーク① 5 グループワーク② 6 グループワーク③ 7 グループワーク④ 8 振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	官庁に関する講義から得た知識を基に研究を行う
授業の進め方	官庁に関する講義を受け各自研究課題を作成・プレゼンテーション
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	
授業計画	1 官庁に関する講義 2 個人研究① 3 個人研究② 4 グループワーク① 5 グループワーク② 6 グループワーク③ 7 グループワーク④ 8 振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅴ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	主官庁の研究を行う
授業の進め方	官庁に関する講義を受け各自研究課題を作成
達成目標	官庁研究を通じて公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	
授業計画	1 官庁に関する講義① 2 レポート作成① 3 レポート作成② 4 レポート作成③ 5 官庁に関する講義② 6 レポート作成① 7 レポート作成② 8 レポート作成③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公官庁講話
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める
授業の進め方	現役公務員の話を聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する
教科書	なし
特記	実務経験者による講義
授業計画	1 職種別ガイダンス① 2 職種別ガイダンス② 3 職種別ガイダンス③ 4 職種別ガイダンス④ 5 職種別ガイダンス⑤ 6 職種別ガイダンス⑥ 7 職種別ガイダンス⑦ 8 職種別ガイダンス⑧ 9 職種別ガイダンス⑨ 10 職種別ガイダンス⑩
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加回数ならびに参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員倫理
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	演習
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	実務経験者をお招きし、公務員に関する法令や服務規程を学ぶ
授業の進め方	実務経験者による講義をもとに、各自研究課題を作成する
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける
教科書	なし
特記	実務経験者による講義を基にした演習
授業計画	1 公務員制度 2 公務員服務規程 3 業務上のマナー 4 公務員関連の法令研究① 5 公務員関連の法令研究② 6 公務員服務規程の研究① 7 公務員服務規程の研究② 8 レポート作成
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ボランティアの基礎知識 2 自治体とボランティア 3 ボランティア実体験① 4 ボランティア実体験② 5 ボランティア実体験③ 6 ボランティア実体験④ 7 ボランティア実体験⑤ 8 ボランティア実体験⑥ 9 ボランティア実体験⑦ 10 ボランティア実体験⑧ 11 ボランティア実体験⑨ 12 ボランティア実体験⑩ 13 ボランティア実体験⑪ 14 ボランティア実体験⑫ 15 ボランティアレポート
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業・実習への参加回数・参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ボランティアの基礎知識 2 自治体とボランティア 3 ボランティア実体験① 4 ボランティア実体験② 5 ボランティア実体験③ 6 ボランティア実体験④ 7 ボランティア実体験⑤ 8 ボランティア実体験⑥ 9 ボランティア実体験⑦ 10 ボランティア実体験⑧ 11 ボランティア実体験⑨ 12 ボランティア実体験⑩ 13 ボランティア実体験⑪ 14 ボランティア実体験⑫ 15 ボランティアレポート
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業・実習への参加回数・参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	講義・実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	社会で求められる一般的なビジネスマナーと電話応対を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルを超えたスキルを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ビジネスマナーの基礎知識 2 身だしなみと立ち居振る舞い 3 敬語とビジネス用語 4 応接・接遇のマナー 5 電話応対基礎編（講義） 6 電話応対基礎編（練習） 7 電話応対基礎編（実践練習） 8 電話応対応用編（講義） 9 電話応対応用編（練習） 10 電話応対応用編（実践練習） 11 模擬効果測定準備 12 模擬効果測定 13 模擬効果測定結果検証 14 伝言を含む電話応対（講義①） 15 伝言を含む電話応対（練習①） 16 伝言を含む電話応対（講義②） 17 伝言を含む電話応対（練習②） 18 伝言を含む電話応対（実践練習①） 19 伝言を含む電話応対（実践練習②） 20 第１回効果測定準備① 21 第１回効果測定準備② 22 第１回効果測定 23 第２回効果測定準備 24 第２回効果測定 25 第３回効果測定準備 26 第３回効果測定 27 電話での道案内 28 クレーム対応 29 冠婚葬祭のマナー

	30	様々な場面でのマナー
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定１００％　実技による効果測定で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのＷｏｒｄとＥｘｃｅｌの操作方法を学ぶ
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのＰＣスキルを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 パソコンの基本操作① 2 パソコンの基本操作② 3 パソコンの基本操作③ 4 パソコンの基本操作④ 5 マイクロソフトオフィスの機能 6 Ｗｏｒｄの基本操作① 7 Ｗｏｒｄの基本操作② 8 Ｗｏｒｄの基本操作③ 9 Ｗｏｒｄの基本操作④ 10 Ｗｏｒｄ効果測定 11 Ｅｘｃｅｌの基本操作① 12 Ｅｘｃｅｌの基本操作② 13 Ｅｘｃｅｌの基本操作③ 14 Ｅｘｃｅｌの基本操作④ 15 Ｅｘｃｅｌ効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定１００％　実技による効果測定で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法律研究
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	民法に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	法律関係実務家による講義を基にした実習
授業計画	1 法律概論（講義） 2 民法の考え方（講義） 3 課題①の研究１ 4 課題①の研究２ 5 課題②の研究１ 6 課題②の研究２ 7 課題③の研究１ 8 課題③の研究２ 9 研究発表シナリオ作成① 10 研究発表シナリオ作成② 11 研究発表準備① 12 研究発表準備② 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション① 15 研究発表プレゼンテーション②
成績評価方法 （試験実施方法）	研究発表１００％　研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政研究
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ－４
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究および発表を通じて防災への理解を深める
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	災害に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	防衛省職員による講義を基にした実習
授業計画	1 災害対策の枠組み（講義） 2 災害対策の実例（講義） 3 課題研究① 4 課題研究② 5 課題研究③ 6 課題研究④ 7 課題研究⑤ 8 課題研究⑥ 9 研究発表シナリオ作成① 10 研究発表シナリオ作成② 11 研究発表準備① 12 研究発表準備② 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション① 15 研究発表プレゼンテーション②
成績評価方法 （試験実施方法）	研究発表１００％　研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウエディング概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ウェディングスタッフが知っておくべきウェディングについてより深く学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングの概論についての理解をさらに深める。
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 ウェディングで必要とされるコミュニケーション①　敬語 2 ウェディングで必要とされるコミュニケーション②　コミュニケーション手法 3 ウェディングで必要とされるコミュニケーション　演習 4 ウェディングでの新規接客対応　① 5 ウェディングでの新規接客対応　② 6 ウェディングでの新規接客対応　演習 7 ウェディングフェア 8 トラブルの対応 9 ウェディングフェア・トラブル対応演習 10 日本のウェディングの歴史① 11 日本のウェディングの歴史② 12 日本のウェディングの歴史　演習 13 世界のウェディング　① 14 世界のウェディング　② 15 世界のウェディング　演習
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウエディング基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ウェディングスタッフが知っておくべき披露宴の演出や、付帯サービスについての理解を深める
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングの基礎についての理解を深める
教科書	外販教材
特記	
授業計画	1 披露宴の演出、準備、進行 2 披露宴の演出、準備、進行　演習 3 披露宴の料理別料飲サービス 4 披露宴の料理別料飲サービス　演習 5 付帯サービスの基礎知識（ペーパーアイテム） 6 付帯サービスの基礎知識（婚礼衣装、着付け） 7 付帯サービスの基礎知識演習　① 8 付帯サービスの基礎知識（美容・ブライダルエステ） 9 付帯サービスの基礎知識（装花） 10 付帯サービスの基礎知識演習　② 11 付帯サービスの基礎知識（音響・照明・写真・ビデオ） 12 付帯サービスの基礎知識（引き出物） 13 付帯サービスの基礎知識演習　③ 14 結婚式・披露宴当日のコーディネーターの役割 15 総合演習
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウエディング実務Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ウェディングにつながる業界の学生が知っておくべきウェディングの基礎を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	ウェディングの基礎についての理解を深め、ブライダル検定２級レベルの知識を身につける
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 項目別演習　ブライダルプロデュース、業界全体 2 項目別演習　見合い・結納 3 項目別演習　挙式 4 項目別演習　披露宴 5 項目別演習　付帯サービス 6 総合問題演習１ 7 総合問題演習２ 8 総合問題演習３ 9 総合問題演習４ 10 総合問題演習５ 11 総合問題演習６ 12 総合問題演習７ 13 総合問題演習８ 14 総合問題演習９ 15 学内　模擬試験
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウエディングブーケ概論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	新郎新婦の最高の一日の演出を創造する為のフラワーコーディネートの技術と空間を演出する発想力をお花に触れながらイメージして学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	ブライダルスタッフとして知るべきフラワーコーディネートスキルを身につける
教科書	ブライダルフラワーコーディネーター公式テキスト
特記	
授業計画	1 ブライダルフラワーの役割 2 花の種類について学ぶ 3 ウエディングの基礎用語、資材について 4 花束制作 5 イメージワーク 6 イメージワーク（発表） 7 ウエディングのトレンド 8 トレンドを考える（テーブルコーディネート） 9 リボンワーク 10 キャンドルアレンジ制作 11 ブーケの種類について学ぶ 12 ブーケのデザインを考える 13 ブーケの制作方法を学ぶ 14 アートブーケ制作 15 アートブーケ制作
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウエディング概論Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｃ－１	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	ウェディングスタッフが知っておくべきウェディングについてより深く学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ウェディングの概論についての理解をさらに深める。	
教科書	配布プリント	
特記		
授業計画	1	ウェディングで必要とされるコミュニケーション①　敬語
	2	ウェディングで必要とされるコミュニケーション②　コミュニケーション手法
	3	ウェディングで必要とされるコミュニケーション　演習
	4	ウェディングでの新規接客対応　①
	5	ウェディングでの新規接客対応　②
	6	ウェディングでの新規接客対応　演習
	7	ウェディングフェア
	8	トラブルの対応
	9	ウェディングフェア・トラブル対応演習
	10	日本のウェディングの歴史①
	11	日本のウェディングの歴史②
	12	日本のウェディングの歴史　演習
	13	世界のウェディング　①
	14	世界のウェディング　②
	15	世界のウェディング　演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウエディング基礎Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｃ－１	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	ウェディングスタッフが知っておくべきウェディングについてより深く学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ウェディングの基礎についての理解をさらに深める。	
教科書	配布プリント	
特記		
授業計画	1	ブライダル業界・関連施設の知識、動向
	2	ブライダル業界の課題と将来性
	3	ブライダル業界関係　問題演習
	4	ドレスショップの種類（レンタル・オーダー・セルドレス）応用
	5	席次表作成演習
	6	総合問題演習
	7	料飲サービス　知識復習
	8	料飲サービス　実技復習
	9	料飲サービス　実技復習２
	10	パッケージと販売促進
	11	パッケージと販売促進２
	12	パッケージと販売促進　演習
	13	項目別演習
	14	項目別演習
	15	項目別演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウエディング実務Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ウェディングスタッフが知っておくべきウェディングについてより深く学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングについての理解をさらに深め、ブライダル検定１級レベルの知識を身につける
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 項目別演習１　（ウェディング概論Ⅲ範囲） 2 項目別演習２　（ウェディング概論Ⅲ範囲） 3 項目別演習３　（ウェディング概論Ⅲ範囲） 4 項目別演習４　（ウェディング基礎Ⅲ範囲） 5 項目別演習５　（ウェディング概論Ⅲ範囲） 6 項目別演習６　（ウェディング概論Ⅲ範囲） 7 直前問題演習１ 8 直前問題演習２ 9 直前問題演習３ 10 直前問題演習４ 11 直前問題演習５ 12 直前問題演習６ 13 直前問題演習７ 14 直前問題演習８ 15 学内　模擬試験
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	アロマテラピーⅠ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	講義・演習・実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	アロアテラピーについての基礎と取り扱い方、活用事例を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	アロマテラピーの基礎について理解する
教科書	配布資料
特記	
授業計画	1 アロマセラピーとは・バスソルト作成 2 アロマトリートメント効果・アロマオイル作成 3 アロマセラピー基礎に関するレポート作成 4 復習＋オイルトリートメント実技１ 5 復習＋オイルトリートメント実技２ 6 復習＋オイルトリートメント実技３ 7 精油の抽出方法・ルームスプレー作成１ 8 精油の抽出方法・ルームスプレー作成２ 9 精油の抽出方法・ルームスプレー作成　に関するレポート作成 10 香りの活用方法・芳香剤作成１ 11 香りの活用方法・芳香剤作成２ 12 香りの活用方法・芳香剤作成　に関するレポート作成 13 アロマテラピー　総合演習レポート１ 14 アロマテラピー　総合演習レポート２ 15 アロマテラピー　総合演習レポート３
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	認定エステティシャンⅠ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技・問題演習により理解をはかる
達成目標	ｴｽﾃ機器の正しい知識と技術・身体に対する基礎知識とボデイ手技手順
教科書	日本エステティック協会の新エステティック学
特記	
	1 【ｴｽﾃ機器技術】ｽﾁｰﾑ・ｳｯﾄﾞﾗﾝﾌﾟ・吸引・ﾌｪｲｼｬﾙﾏｯｻｰｼﾞ（相ﾓﾃﾞﾙ） 2 【ｴｽﾃ機器技術】ｽﾁｰﾑ・ｳｯﾄﾞﾗﾝﾌﾟ・吸引・ﾌｪｲｼｬﾙﾏｯｻｰｼﾞ（相ﾓﾃﾞﾙ） 3 【ｴｽﾃ機器技術】ｽﾁｰﾑ・ｳｯﾄﾞﾗﾝﾌﾟ・吸引・ﾌｪｲｼｬﾙﾏｯｻｰｼﾞ（相ﾓﾃﾞﾙ） 4 【ｴｽﾃ機器技術】ﾌﾞﾗｯｼﾝｸﾞ・ﾊﾟﾀｰ・ﾌｪｲｼｬﾙﾏｯｻｰｼﾞ（相ﾓﾃﾞﾙ） 5 【ｴｽﾃ機器技術】ﾌﾞﾗｯｼﾝｸﾞ・ﾊﾟﾀｰ・ﾌｪｲｼｬﾙﾏｯｻｰｼﾞ（相ﾓﾃﾞﾙ） 6 【ｴｽﾃ機器技術】ﾌﾞﾗｯｼﾝｸﾞ・ﾊﾟﾀｰ・ﾌｪｲｼｬﾙﾏｯｻｰｼﾞ（相ﾓﾃﾞﾙ） 7 【ｴｽﾃ機器技術】ｴﾚｸﾄﾛｸﾚﾝｼﾞﾝｸﾞ・ｲｵﾝ導入・ﾌｪｲｼｬﾙﾏｯｻｰｼﾞ（相ﾓﾃﾞﾙ） 8 【ｴｽﾃ機器技術】ｴﾚｸﾄﾛｸﾚﾝｼﾞﾝｸﾞ・ｲｵﾝ導入・ﾌｪｲｼｬﾙﾏｯｻｰｼﾞ（相ﾓﾃﾞﾙ） 9 【ｴｽﾃ機器技術】ｴﾚｸﾄﾛｸﾚﾝｼﾞﾝｸﾞ・ｲｵﾝ導入・ﾌｪｲｼｬﾙﾏｯｻｰｼﾞ（相ﾓﾃﾞﾙ） 10 【ｴｽﾃ機器技術】ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ｽﾁｰﾑ・ﾃﾞｨｰﾌﾟｸﾚﾝｼﾞﾝｸﾞ・ﾊﾟｯｸ（相ﾓﾃﾞﾙ） 11 【ｴｽﾃ機器技術】ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ｽﾁｰﾑ・ﾃﾞｨｰﾌﾟｸﾚﾝｼﾞﾝｸﾞ・ﾊﾟｯｸ（相ﾓﾃﾞﾙ） 12 【ｴｽﾃ機器技術】ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ｽﾁｰﾑ・ﾃﾞｨｰﾌﾟｸﾚﾝｼﾞﾝｸﾞ・ﾊﾟｯｸ（相ﾓﾃﾞﾙ） 13 【理論】生命とホメオスタシス 14 【理論】生命とホメオスタシス 15 【技術】ボデイ・後面下肢（相ﾓﾃﾞﾙ） 16 【理論】生命とホメオスタシス 17 【理論】生命とホメオスタシス 18 【技術】ボデイ・後面下肢（相ﾓﾃﾞﾙ） 19 【理論】解剖生理学（身体の基本） 20 【理論】解剖生理学（骨格系・筋系） 21 【技術】ボデイ・背中（相ﾓﾃﾞﾙ） 22 【理論】解剖生理学（神経系） 23 【理論】解剖生理学（神経系） 24 【技術】ボデイ・背中（相ﾓﾃﾞﾙ） 25 【理論】解剖生理学（神経系） 26 【理論】解剖生理学（神経系） 27 【技術】ボデイ・背中（相ﾓﾃﾞﾙ） 28 【理論】解剖生理学（内分泌系） 29 【理論】解剖生理学（内分泌系）

	30 【技術】ボデイ・前面下肢（相ﾓﾃﾞﾙ）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	認定エステティシャンⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	実習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	プロのエステティシャンからボディエステやエステ機器の利用方法を実技を中心に学習を行う。
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	モデルの肌を見分け、エステ機器やケア、パックを選ぶ能力と技術力
教科書	日本エステティック協会の新エステティック学
特記	
授業計画	1 【理論】解剖生理学（感覚） 2 【理論】解剖生理学（呼吸器系） 3 【技術】ボディ・前面下肢（相ﾓﾃﾞﾙ） 4 【理論】解剖生理学（循環器系） 5 【理論】解剖生理学（消化器系） 6 【技術】ボディ・腹部（相ﾓﾃﾞﾙ） 7 【理論】解剖生理学（泌尿器系） 8 【理論】解剖生理学（生殖器系） 9 【技術】ボディ・腹部（相ﾓﾃﾞﾙ） 10 【理論】解剖生理学（機器学） 11 【理論】解剖生理学（栄養学） 12 【技術】ボディ・腕（相ﾓﾃﾞﾙ） 13 【理論】皮膚科学（皮膚基礎知識） 14 【理論】皮膚科学（美容上大切な皮膚の６つの働き） 15 【技術】ボディ・腕（相ﾓﾃﾞﾙ） 16 【理論】皮膚科学（肌の美しさを損ねる要因） 17 【理論】皮膚科学（様々な肌状態） 18 【技術】ボディ・ﾊﾞｯｸ全体（相ﾓﾃﾞﾙ） 19 【理論】皮膚科学（肌と環境・肌分析） 20 【技術】ボディ・ﾊﾞｯｸ全体（相ﾓﾃﾞﾙ） 21 【技術】ボディ・ﾌﾛﾝﾄ全体（相ﾓﾃﾞﾙ） 22 【理論】化粧品学 23 【技術】ボディ・ﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ） 24 【技術】ボディ・ﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ） 25 【理論】化粧品学 26 【技術】ボディ・ﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ） 27 【技術】ボディ・ﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ） 28 【理論】運動生理学

	29	【技術】ボデイ・ﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ）
	30	【技術】ボデイ・ﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ）
	31	【理論】ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ学
	32	【技術】ボデイ・ﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ）
	33	【技術】ボデイ・ﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ）
	34	【理論】ｴｽﾃﾃｨｯｸ概論
	35	【技術】ｴｽﾃ機器・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ﾊﾟｯｸ（相ﾓﾃﾞﾙ）
	36	【技術】ｴｽﾃ機器・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ﾊﾟｯｸ（相ﾓﾃﾞﾙ）
	37	【理論】関連法規
	38	【技術】ｴｽﾃ機器・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ﾊﾟｯｸ（相ﾓﾃﾞﾙ）
	39	【技術】ｴｽﾃ機器・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ﾊﾟｯｸ（相ﾓﾃﾞﾙ）
	40	【理論】公衆衛生・衛生管理
	41	【技術】ｴｽﾃ機器・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ﾊﾟｯｸ（相ﾓﾃﾞﾙ）
	42	【技術】ｴｽﾃ機器・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ﾊﾟｯｸ（相ﾓﾃﾞﾙ）
	43	【技術】保護者体験会・ｴｽﾃ機器・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ﾊﾟｯｸ
	44	【技術】保護者体験会・ｴｽﾃ機器・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ﾊﾟｯｸ
	45	【技術】保護者体験会・ｴｽﾃ機器・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ﾊﾟｯｸ
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定	
備考	講義４０時間・実習50時間	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ブライダルマーケットⅠ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ウェディング業界の仕事の学習やウェディングスタッフロールプレイング
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	ウエディング業界の理解を深める会社と仕事内容を理解し実践できる応用力を身につける。
教科書	オリジナルプリント
特記	
授業計画	1 ウェディングプランナーの仕事を理解する。 2 【業界研究Ⅰ】ゲストハウスウエディングのコラージュを作成し発表する 3 お出迎え～ドリンク提供ロールプレイング 4 【業界研究Ⅱ】　ホテルウエディングのコラージュを作成し発表する 5 新規接客ヒアリングロールプレイング 6 【業界研究Ⅲ】専門式場（互助会）ウエディングのコラージュを作成し発表する 7 会場案内ロールプレイング 8 【業界研究Ⅳ】　レストランウエディングのコラージュを作成し発表する 9 お出迎えから会場案内までのロールプレイングテスト 10 【業界研究Ⅴ】演出アイテム研究 11 【業界研究Ⅵ】見積もり作成 12 見積作成テスト・見積説明ロールプレイング 13 【表現力向上】ウェディング業界の説明 14 【表現力向上２】ウェディング業界の説明２ 15 表現力ロールプレイングテスト
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル実務Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Ｈ検定Ｂ２級対策
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	検定に向けて知識を得る
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 世界の観光産業①欧州におけるホテルの発祥と歩み 2 世界の観光産業②米国、アジアにおけるホテルの発展 3 日本の観光産業①宿泊形態、黎明期について 4 日本の観光産業②戦後復興、業界のグローバル化 5 ホテルの基本①国際慣習、ホテル産業の分類 6 ホテルの基本②ホテル英語 7 宿泊部門①宿泊商品の特性、組織と業務役割 8 宿泊部門②宿泊約款、利用規則の知識 9 料飲部門①制約要件、料飲特性、組織と業務役割 10 料飲部門②業種業態知識、食品衛生の知識 11 宴会部門①宴会商品の特性、組織と業務の役割 12 宴会部門②宴会種類、冠婚葬祭、施設設備備品の知識 13 調理部門①調理部門の特性、制約要件、経費面特性 14 調理部門②組織と業務役割（宴会調理含む） 15 調理部門③西洋料理の知識、顧客志向、食品衛生
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル実務Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Ｈ検定Ｂ２級対策
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	検定試験合格
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 一章「ホテル基礎」集中講義、一章全般を範囲とした確認テスト 2 二章「宿泊部門」集中講義、二章全般を範囲とした確認テスト 3 三章「料飲部門」集中講義、三章全般を範囲とした確認テスト 4 四章「宴会部門」集中講義、四章全般を範囲とした確認テスト 5 五章「調理部門」集中講義、五章全般を範囲とした確認テスト 6 過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習 7 過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習 8 過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習 9 過去問④演習、解説、足切りした章の問題演習 10 過去問⑤演習、解説、足切りした章の問題演習 11 過去問①演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 12 過去問②演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 13 過去問③演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 14 過去問④演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 15 過去問⑤演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ドレスコーディネート実務Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	講義・演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	衣装についての各種の知識を学習すると同時にドレスコーディネーターの業務を理解する
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	認定ドレスコーディネーターの検定合格レベルのスキルを身につける
教科書	日本のドレスコーディネーター育成プログラム
特記	
授業計画	1 第１章　ブライダル業界 2 第２章　洋装、ウェディングドレスの歴史 3 第２章　ドレスの素材と装飾・フィッティング小物 4 第２章　洋装確認テスト 5 第２章　和装　・　第１章復習 6 第２章　和装確認テスト 7 第１～２章　演習問題 8 第３章　新郎の衣装（洋装） 9 第３章　新郎の衣装（和装）　・　第１～３章　演習問題 10 第４章　両親媒酌人その他の列席者の衣装 11 第５章　ドレスコーディネーターの業務　練習問題 12 第６章　貸衣装店におけるドレスコーディネーター業務 13 第７章　婚礼美容 14 コラージュ作成・プレゼンテーション 15 第４～７章　問題演習 16 問題演習 17 問題演習 18 問題演習 19 問題演習 20 問題演習 21 問題演習 22 総合問題テスト 23 衣裳フィッティング体験 24 問題演習 25 問題演習 26 問題演習 27 総合問題テストⅡ 28 問題演習

	29 30	問題演習 最終テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ネイルサロンワークⅠ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	現役のネイリストによるジェルネイル初級実技トレーニングと活用
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	ジェル初級のスキルを活用してのサロンワークを理解する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 デザインサンプル作成（シンプル） 2 デザインサンプル作成（定番） 3 デザインサンプル作成（シーズン） 4 デザインサンプル作成（ニュアンス） 5 デザインサンプル作成（シンプルトータル） 6 デザインサンプル作成（シーズントータル） 7 接客カウンセリング・相モデル（片手ジェル完成） 8 接客カウンセリング・相モデル（片手ジェル完成） 9 接客カウンセリング・相モデル（片手ジェル完成） 10 接客相モデル・両手ジェル（カウンセリング込） 11 接客相モデル・両手ジェル（カウンセリング込） 12 接客相モデル・両手ジェル（カウンセリング込） 13 接客相モデル・両手ジェル（カウンセリング込） 14 接客相モデル・両手ジェル（カウンセリング込） 15 接客相モデル・両手ジェル（カウンセリング込）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	フェイシャルエステ概論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	フェイシャルエステについての基本を理解し、知識を深めていく
教科書	認定フェイシャルエステティシャン　理論と技術
特記	
	1 理論／エステティックとは・ホメオスタシスとストレス 2 理論／身体のしくみと働きⅠ（lesson１・lesson２） 3 技術／正しいセルフスキンケア 4 理論／身体のしくみと働きⅠ（lesson３・lesson４） 5 理論／身体のしくみと働きⅠ（lesson５・lesson６） 6 技術／ヘアタオル法・メイク落とし（人形） 7 理論／身体のしくみと働きⅠ（lesson７・lesson９） 8 理論／皮膚のしくみと働きⅠ（lesson１） 9 技術／（人形）メイク落とし・フェイシャルマッサージ 10 理論／皮膚のしくみと働きⅠ（lesson２） 11 理論／皮膚のしくみと働きⅠ（lesson３～lesson４） 12 技術／（人形）メイク落とし・フェイシャルマッサージ 13 理論／皮膚のしくみと働きⅠ（lesson５～lesson６） 14 理論／皮膚のしくみと働きⅡ（lesson１～lesson３） 15 技術／（人形）メイク落とし・フェイシャルマッサージ 16 理論／皮膚のしくみと働きⅡ（lesson４～lesson５） 17 理論／皮膚のしくみと働きⅡ（lesson６）・カウンセリングとは 18 技術／（人形）メイク落とし・フェイシャルマッサージ 19 理論／化粧品の種類と働き 20 技術／（相ﾓﾃﾞﾙでの実技）フェイシャル手技トータル 21 技術／（相ﾓﾃﾞﾙでの実技）フェイシャル手技トータル 22 理論／栄養の知識 23 技術／（相ﾓﾃﾞﾙでの実技）フェイシャル手技トータル 24 技術／（相ﾓﾃﾞﾙでの実技）フェイシャル手技トータル 25 理論／エステティックにおける衛生と消毒 26 技術／（相ﾓﾃﾞﾙでの実技）フェイシャル手技トータル 27 技術／（相ﾓﾃﾞﾙでの実技）フェイシャル手技トータル 28 技術／実技確認試験 29 技術／実技確認試験 30 理論／理論試験対策

成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	講義３２時間　実習２８時間

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	フェイシャルエステ概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	学習してきた理論をしっかりと反復練習して、知識を深めていく
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	認定フェイシャルエステティシャン合格レベルのスキルを身につける
教科書	認定フェイシャルエステティシャン　理論と技術
特記	
授業計画	1 理論／エステティックの基礎知識 2 理論／ボディエステティックの基礎知識（lesson１～lesson３） 3 理論／ボディエステティックの基礎知識（lesson４～lesson５） 4 理論／フェイシャルエステティックの基礎知識（lesson１～lesson３） 5 理論／フェイシャルエステティックの基礎知識（lesson４～lesson５） 6 エステティックとは・ホメオスタシスとストレス　復習・演習 7 身体のしくみと働きⅠ（lesson１～lesson３）復習・演習 8 身体のしくみと働きⅠ（lesson４～lesson６）復習・演習 9 身体のしくみと働きⅠ（lesson７～lesson９）復習・演習 10 皮膚のしくみと働きⅠ（lesson１～lesson３）復習・演習 11 皮膚のしくみと働きⅠ（lesson４～lesson６）復習・演習 12 皮膚のしくみと働きⅠ（lesson１）復習・演習 13 皮膚のしくみと働きⅠ（lesson２）復習・演習 14 皮膚のしくみと働きⅠ（lesson１～leeson４）復習・演習 15 皮膚のしくみと働きⅠ（lesson５～leeson６）復習・演習 16 皮膚のしくみと働きⅡ（lesson１～leeson３）復習・演習 17 皮膚のしくみと働きⅡ（lesson４～leeson５）復習・演習 18 皮膚のしくみと働きⅡ（lesson６）・カウンセリングとは　復習・演習 19 化粧品の種類と働き　復習・演習 20 栄養の知識　復習・演習 21 エステティックにおける衛生と消毒　復習・演習 22 エステティックの基礎知識　復習・演習 23 ボディエステティックの基礎知識（lesson１～lesson５）復習・演習 24 フェイシャルエステティックの基礎知識（lesson１～lesson５）復習・演習 25 全範囲の総復習 26 全範囲の総復習 27 直前問題演習（スコア75％以上目標） 28 直前問題演習（スコア75％以上目標） 29 直前問題演習（スコア75％以上目標）

	30	ファイシャルエステティシャン　筆記到達度テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接客サービスⅠ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	表現力を上げるための講義・実技指導を行い、コミュニケーション能力を養う
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	立ち居振る舞いやコミュニケーション能力を養い、顧客対応力をアップする
教科書	オリジナルテキスト
特記	「実務経験者」講義実施
授業計画	1 基本動作　接遇の心構え・第一印象　お辞儀トレーニング・表情トレーニング 2 基本動作　挨拶・お辞儀・分離礼・椅子サービス・立ち方・歩き方 3 会話力　コミュニケーション手段・目的、自己紹介を行う 4 基本動作　入退室 5 会話力　聴き方　コミュニケーションの目的・手段 6 会話力　ボイストレーニング１　発声基礎① 7 基本動作　電話かけ 8 会話力　敬語基礎１　正しい日本語 9 会話力　ボイストレーニング２　発声基礎②・敬語演習 10 基本動作　サービスマナー　お客様の前ではしてはいけないこと 11 会話力　敬語基礎２　正しい日本語２ 12 会話力　ボイストレーニング３　発声基礎③・敬語演習 13 基本動作　サービスマナー　ドリンクサービスの基礎 14 基本動作　お皿のサービス 15 会話力　ボイストレーニング４　発声基礎④・敬語演習 16 基本動作　メモ　会場内でのサービス 17 応用動作　館内案内マナー　基礎① 18 会話力　ボイストレーニング５・５Ｗ２Ｈ　ナンバリング 19 基本動作　結婚式の１日・披露宴の流れを理解する 20 応用動作　館内案内マナー　基礎② 21 会話力　ボイストレーニング６・AIDMA文章の作成 22 応用動作　料飲サービス 23 応用動作　館内案内マナー　反復練習 24 表現力　ボイストレーニング７・ナンバリング文章の応用 25 テスト　料飲サービステスト 26 応用動作　館内案内マナー　反復練習（次回テスト） 27 表現力　ボイストレーニング８・ナンバリング文章の応用２ 28 応用動作　館内案内マナーテスト（複数チームに分けて実施）

	29 30	応用動作　館内案内マナーテスト（複数チームに分けて実施） 表現力　ナンバリングを利用した文章作成テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル・ブライダル現場実習Ⅰ
実務家教員	○　学外によるインターンシップ実習
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	事前に指導を行ったうえで週末を利用し、実際に会場にて現場の仕事を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	現場での仕事を理解した上で、就職活動へ繋げる
教科書	オリジナルテキスト
特記	各企業に依頼して実施。各企業と事前確認を行い明確な課題を設けながらインターンシップ実習を行う。
授業計画	1 インターンシップについての指導 2 インターンシップ応募書類作成 3 立ち居振る舞い挨拶・受付対応・ロビー対応 4 料飲サービスの確認 5 披露宴入場時の動きのパーツ練習 6 披露宴入場時の動きをチームにて実践 7 テーブルセッティング実践 8 席次・排斥表づくり 9 オリジナル進行表作成 10 料飲サービステスト 11 インターンシップ直前指導 12 実際の会場にてインターンシップ 13 実際の会場にてインターンシップ 14 実際の会場にてインターンシップ 15 インターンシップ振り返り及び次回目標設定
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル・ブライダル現場実習Ⅱ
実務家教員	○　学外によるインターンシップ実習
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	週末を利用し、実際に会場にて現場の仕事を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	現場での仕事を理解し、接客力を高める
教科書	オリジナルテキスト
特記	各企業に依頼して実施。各企業と事前確認を行い明確な課題を設けながらインターンシップ実習を行う。
	1 実際の会場にてインターンシップ 2 実際の会場にてインターンシップ 3 実際の会場にてインターンシップ 4 インターンシップ振り返り及び次回目標設定 5 実際の会場にてインターンシップ 6 実際の会場にてインターンシップ 7 実際の会場にてインターンシップ 8 インターンシップ振り返り及び次回目標設定 9 実際の会場にてインターンシップ 10 実際の会場にてインターンシップ 11 実際の会場にてインターンシップ 12 インターンシップ振り返り及び次回目標設定 13 実際の会場にてインターンシップ 14 実際の会場にてインターンシップ 15 実際の会場にてインターンシップ 16 インターンシップ振り返り及び次回目標設定 17 実際の会場にてインターンシップ 18 実際の会場にてインターンシップ 19 実際の会場にてインターンシップ 20 インターンシップ振り返り及び次回目標設定 21 実際の会場にてインターンシップ 22 実際の会場にてインターンシップ 23 実際の会場にてインターンシップ 24 インターンシップ振り返り及び次回目標設定 25 実際の会場にてインターンシップ 26 実際の会場にてインターンシップ 27 実際の会場にてインターンシップ 28 インターンシップ振り返り及び次回目標設定

	29	実際の会場にてインターンシップ
	30	実際の会場にてインターンシップ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ネイル３級検定対策Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	現役のネイリストによる実技トレーニングと講義
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	実技トレーニングを行いネイル検定３級合格を目指す
教科書	ＪＮＡテクニカルシステムベーシック改訂版
特記	
授業計画	1 ネイル検定受験準備（シールはり） 2 ネイルアイテムの事前準備指導 3 テーブルセッティング 4 セッティング・爪の名称・爪の形などのネイル理論 5 ３級の流れについて 6 ファイリング　（チップ・相モデル） 7 ケア・手指消毒・プッシャーニッパー使い方デモンストレーション 8 消毒～ファイリング～ケア練習① 9 消毒～ファイリング～ケア練習② 10 消毒～ニッパーまで練習　① 11 消毒～ニッパーまで練習　② 12 反復トレーニング（ファイリングはラウンド形式） 13 消毒～ニッパーまで練習　③ 14 消毒～ニッパーまで練習　④ 15 カラーリング・ネイルオフ　説明とデモンストレーション 16 消毒～カラーリング・カラーオフ練習　①タイム無し 17 消毒～カラーリング・カラーオフ練習　②タイム無し 18 アート（チップ）のデモンストレーション 19 通し練習（アートなし）①　６０分 20 通し練習（アートなし）②　６０分 21 通し練習（アートなし）③　６０分 22 タイム７０分　本番モデル　通し練習① 23 タイム７０分　本番モデル　通し練習② 24 タイム７０分　本番モデル　通し練習③ 25 タイム７０分　本番モデル　通し練習④ 26 タイム７０分　本番モデル　通し練習⑤ 27 タイム７０分　本番モデル　通し練習⑥ 28 最終　アイテム確認 29 実技効果測定　本番モデル　７０分

	30	実技効果測定　本番モデル　７０分
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ジェルネイル初級対策Ⅰ
実務家教員	○
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	初級ジェルネイル向けのジェル塗布技術を学び反復練習によって身につける
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	初級ジェルネイル向けのジェル塗布技術の習得
教科書	配布プリント・資料
特記	ネイルサロンで実務経験のある講師を招き、最新の流行に則した実技指導を行う。
授業計画	1 ジェルネイル道具お渡し 2 使い方デモストレーション・プレパレーション～塗布 3 各自の手にレッスン 4 ジェルネイル技術練習① 5 ジェルネイル技術練習② 6 ジェルネイル技術練習③ 7 ジェルネイル技術練習④ 8 ジェルネイル技術練習⑤ 9 ジェルネイル技術練習⑥ 10 ジェルネイル技術練習⑦ 11 ジェルネイル技術練習⑧ 12 ジェルネイル技術練習⑨ 13 ジェルネイル技術練習実技テスト 14 ジェルネイル技術練習実技テスト 15 ジェルネイル技術練習実技テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ジェルネイル初級対策Ⅱ
実務家教員	○
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ジェルネイル初級で必要なアート・ポリッシュ・ジェル塗布技術などを総合的に学び反復練習を実施する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	ジェル検定初級合格レベルのスキルを身につける
教科書	配布資料
特記	ネイルサロンで実務経験のある講師を招き、最新の流行に則した実技指導を行う。
授業計画	1 ピーコック+デモ・ピーコック練習 2 ピーコック+デモ・ピーコック練習 3 ピーコック+デモ・ピーコック練習 4 ピーコック練習 5 ジェルネイル実技練習・相モデル 6 ジェルネイル実技練習・相モデル 7 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 8 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 9 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 10 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 11 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 12 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 13 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 14 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 15 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 16 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 17 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 18 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 19 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 20 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 21 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 22 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 23 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 24 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 25 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 26 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 27 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策 28 学内ジェル検定初級レベルテスト

	29 30	学内ジェル検定初級レベルテスト 学内ジェル検定初級レベルテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接客サービスⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	表現力を上げるための講義・実技指導を行い、コミュニケーション能力を養う
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション、実技演習を行う
達成目標	敬語力・文章力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 敬語　１ 2 敬語　２ 3 敬語　３ 4 敬語　４ 5 敬語　５ 6 敬語　６ 7 敬語　７ 8 敬語　８ 9 敬語　９ 10 敬語　１０ 11 語彙力向上についてのディスカッション１ 12 語彙力向上についてのディスカッション２ 13 語彙力向上についてのディスカッション３ 14 語彙力向上についてのディスカッション４ 15 文章作成１ 16 文章作成２ 17 文章作成３ 18 文章作成４ 19 文章作成５ 20 文章作成６ 21 レポート作成１ 22 レポート作成２ 23 レポート作成３ 24 レポート作成４ 25 レポート作成５ 26 レポート作成６ 27 レポート作成７ 28 レポート作成８ 29 レポート作成９

	30	レポート作成１０
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	メイク基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	モデルの顔に合わせたナチュラルメイクの技術を学び、反復練習を行う
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	メイクアップ技術検定２級合格レベルのスキルを身につける
教科書	日本メイクアップ技術検定試験３・２級
特記	
授業計画	1 ベースメイク（肌質調整、ブラシテクニック）① 2 ベースメイク（肌質調整、ブラシテクニック）② 3 スキンケア（マスカラオフ～乳液）① 4 スキンケア（マスカラオフ～乳液）② 5 スキンケア＆アイブロウ① 6 スキンケア＆アイブロウ② 7 スキンケア＆アイブロウ＆アイシャドウ① 8 スキンケア＆アイブロウ＆アイシャドウ② 9 スキンケア＆アイブロウ＆アイシャドウ＆アイライン① 10 スキンケア＆アイブロウ＆アイシャドウ＆アイライン② 11 スキンケア＆アイブロウ＆アイシャドウ＆アイライン＆ビューラー① 12 スキンケア＆アイブロウ＆アイシャドウ＆アイライン＆ビューラー② 13 前回までの復習＆マスカラ＆リップ① 14 前回までの復習＆マスカラ＆リップ② 15 アイブロウ＆リップ強化練習① 16 アイブロウ＆リップ強化練習② 17 アイブロウ＆リップ強化練習③ 18 アイブロウ＆リップ強化練習④ 19 ポイントメイク強化練習① 20 ポイントメイク強化練習② 21 ポイントメイク強化練習③ 22 ポイントメイク強化練習④ 23 ベースメイク＆ポイントメイク強化練習① 24 ベースメイク＆ポイントメイク強化練習② 25 総合演習① 26 総合演習② 27 総合演習③ 28 総合演習④ 29 総合演習⑤

	30	到達度確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウエディングキャリアデザイン
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ウエディング業界や職種について理解し発表する力を伸ばす
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	職種や業界についてのプレゼン力を向上させる
教科書	
特記	
授業計画	1 ウェディング業界とは　会場名と会社名の違い 2 レストランウェディングとは 3 【表現力向上】レストランウェディングを説明する 4 ゲストハウスウェディングとは 5 【表現力向上】ゲストハウスウェディングを説明する 6 ホテルウェディングとは 7 【表現力向上】ホテルウェディングを説明する 8 専門式場とは 9 【表現力向上】専門式場を説明する 10 ウェディング会社に入るサービス・サービス請負会社を知る 11 【表現力向上】　サービス請負会社を説明する 12 受験企業シュミレーション 13 ブライダルの職種について学ぶ 14 ウェディングプランナーとは 15 ウェディングプランナーのやりがい、３年後・５年後を理解する 16 【表現力向上】ウェディングプランナーを説明する 17 ドレスコーディネーターとは 18 ドレスコーディネーターのやりがい、３年後・５年後を理解する 19 【表現力向上】ドレスコーディネーターを説明する 20 サービススタッフ・キャプテンとは 21 サービススタッフ・キャプテンのやりがい、３年後・５年後を理解する 22 【表現力向上】サービススタッフ・キャプテンを説明する 23 ヘアメイクとは 24 ヘアメイクのやりがい、３年後・５年後を理解する 25 【表現力向上】ヘアメイクを説明する 26 職種志望作成１

	27	職種志望作成２
	28	職種志望作成３
	29	職種志望作成４
	30	職種志望作成５
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接客サービス実践Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	実習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	オリジナルウェディングの作成を通じて、ウェディングスタッフの仕事への理解を深めていく
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	各チームごとに、全員で協力し、オリジナルウェディングを成功させる
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 挙式のコンセプトテーマ・場所の検討 3 各自の考え（やってみたいこと・テーマ）を発表し、挙式場所・テーマを決定する 4 リーダー・サブリーダを決定　役割検討 5 挙式の進行流れの確認（復習） 6 テーマによるプランニング・演出を決定 7 テーマによるプランニング・演出を決定 8 テーマによるプランニング・演出を決定 9 必要なアイテムのリストアップ 10 招待状作成① 11 招待状作成② 12 招待状作成③ 13 招待状作成④ 14 招待状の発送（１年生・管理職・教諭へ） 15 進行の確認① 16 進行表作成② 17 進行表作成③ 18 台本作成① 19 台本作成② 20 台本作成・アイテム確認 21 アイテム作り① 22 アイテム作り② 23 アイテム作り③ 24 アイテム作り④ 25 アイテム作り⑤ 26 司会コメント・動きシート（同線・タイミング・準備物）作成 27 司会コメント・動きシート作成 28 音楽ピックアップ①

	29	音楽ピックアップ②
	30	音楽ピックアップ③
	31	音楽決定
	32	音楽使用箇所・タイミングを決定
	33	全ての持ち場の動きを集約。タイムスケジュール決定
	34	動き一覧表作成
	35	総合演習
	36	総合演習
	37	総合演習
	38	総合演習
	39	総合演習
	40	総合演習
	41	総合演習
	42	総合演習
	43	総合演習
	43	発表会（総評（スコア付け）実施）
	45	振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ブライダルコーディネート基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	今まで学んできたことを活かしながら、ブライダルコーディネーター検定３級テキストを利用してより深い知識を学んでいく。
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	ブライダルコーディネート検定３級に関しての基礎知識を身につける
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト（スタンダード）
特記	
授業計画	1 Lesson１　結婚とは 2 Lesson２　ブライダルビジネス 3 Lesson３　ブライダルの基礎 4 ブライダルジュエリー 5 Lesson１～３　復習演習 6 Lesson４　コーディネーター業務 7 Lesson５　打合わせ業務１ 8 Lesson５　打合わせ業務２ 9 Lesson６　コンセプトシートに基づいたブライダルアイテムの選定 10 Lesson４～６　復習演習 11 Lesson７　手配業務１ 12 Lesson７　手配業務２ 13 Lesson８　当日業務１ 14 Lesson８　当日業務２ 15 Lesson７～８　復習演習
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ブライダルコーディネート応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ブライダルコーディネート検定３級の合格に向けての反復演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	ブライダルコーディネート検定３級合格レベルのスキルを身につける
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト（スタンダード）
特記	
授業計画	1 項目別演習　Lesson1 2 項目別演習　Lesson2 3 項目別演習　Lesson3　① 4 項目別演習　Lesson3　② 5 項目別演習　Lesson3　③ 6 項目別演習　Lesson3　④ 7 項目別演習　Lesson4 8 項目別演習　Lesson5 9 項目別演習　Lesson6　① 10 項目別演習　Lesson6　② 11 項目別演習　Lesson6　③ 12 項目別演習　Lesson6　④ 13 項目別演習　Lesson7　① 14 項目別演習　Lesson7　② 15 項目別演習　Lesson7　③ 16 項目別演習　Lesson8　① 17 項目別演習　Lesson8　② 18 項目別演習　Lesson8　③ 19 実技テスト解説　対策 20 直前答案練習（実技対策含む）１ 21 直前答案練習（実技対策含む）２ 22 直前答案練習（実技対策含む）３ 23 直前答案練習（実技対策含む）４

	24	直前答案練習（実技対策含む） 5
	25	直前答案練習（実技対策含む） 6
	26	直前答案練習（実技対策含む） 7
	27	直前答案練習（実技対策含む） 8
	28	直前答案練習（実技対策含む） 9
	29	直前答案練習（実技対策含む） １０
	30	学内模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	オリジナルウエディング
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	実習
授業時間	１８０時間
授業コマ数	９０コマ
授業概要	チームを作成し、オリジナルウェディングを作成する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	オリジナルウェディングの成功
教科書	配布プリント
特記	
	1 ガイダンス・役割分担 2 ウェディングテーマの検討 3 ウェディングテーマの検討 4 招待状の作成１ 5 招待状の作成２ 6 招待状の作成３ 7 招待状の作成４ 8 招待状の作成５ 9 招待状の作成６・招待状の配布 10 演出検討１ 11 演出検討２ 12 演出検討３ 13 進行検討１ 14 進行検討２ 15 進行検討３ 16 進行検討４ 17 進行検討５ 18 進行検討６ 19 進行検討７ 20 アイテム準備１ 21 アイテム準備２ 22 アイテム準備３ 23 アイテム準備４ 24 アイテム準備５ 25 新郎・新婦　ヘアメイク・衣装　検討１ 26 新郎・新婦　ヘアメイク・衣装　検討２

授業計画	27	新郎・新婦　ヘアメイク・衣装　検討３
	28	演出　パート練習・演出準備１
	29	演出　パート練習・演出準備２
	30	演出　パート練習・演出準備３
	31	演出　パート練習・演出準備４
	32	演出　パート練習・演出準備５
	33	演出　パート練習・演出準備６
	34	演出　パート練習・演出準備７
	35	演出　パート練習・演出準備８
	36	演出　パート練習・演出準備９
	37	演出　パート練習・演出準備１０
	38	演出　パート練習・演出準備１１
	39	演出　パート練習・演出準備１２
	40	演出　パート練習・演出準備１３
	41	演出　パート練習・演出準備１４
	42	演出　パート練習・演出準備１５
	43	演出　パート練習・演出準備１６
	44	演出　パート練習・演出準備１７
	45	演出アイテム　完成状況チェック
	46	通し練習１
	47	通し練習２
	48	通し練習３
	49	通し練習４
	50	通し練習５
	51	通し練習６
	52	通し練習７
	53	通し練習８
	54	通し練習９
	55	通し練習１０
	56	通し練習１１
	57	通し練習１２
	58	通し練習１３
	59	通し練習１４
	60	通し練習１５
	61	通し練習１６
	62	通し練習１７
	63	通し練習１８
	64	通し練習１９
	65	通し練習２０
	66	通し練習２１
	67	通し練習２２
	68	通し練習２３
	69	通し練習２４

	70	通し練習２５
	71	通し練習２６
	72	通し練習　チェック。　改善点ピックアップ
	73	総合演習１
	74	総合演習２
	75	総合演習３
	76	総合演習４
	77	総合演習５
	78	総合演習６
	79	総合演習７
	80	総合演習８
	81	総合演習９
	82	オリジナルウェディング　前日リハーサル
	83	オリジナルウェディング　前日リハーサル
	84	オリジナルウェディング　前日リハーサル
	85	オリジナルウェディング開催
	86	オリジナルウェディング開催
	87	オリジナルウェディング開催
	88	オリジナルウェディング　後処理・復帰作業
	89	オリジナルウェディング　振り返りディスカッション
	90	オリジナルウェディング　振り返りレポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビューティーキャリアデザイン
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ビューティー企業や職種について理解し発表する力を伸ばす。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	業界や職種についてのプレゼン力を向上する
教科書	配布プリントと資料
特記	
授業計画	1 エステティック業界とは・エステティシャンの仕事を理解する 2 エステ企業調査１　フェイシャルエステサロンを調査する 3 エステ企業調査２　ボディエステサロンを調査する 4 エステ企業調査３　脱毛エステサロンを調査する 5 エステティシャンのやりがいと３年後・５年後をディスカッションする 6 メイク業界とは　ブランドと会社の違いを理解する 7 メイクブランド調査１　　ブランドと商品を調査する 8 メイクブランド調査２　　ブランドと商品を調査する 9 メイクブランド調査３　ブランドと商品を調査する 10 ビューティーアドバイザーのやりがいと３年後・５年後をディスカッションする 11 ネイル業界とは 12 ネイルサロン調査１　　ネイルサロンとその商品を理解する 13 ネイルサロン調査２　　ネイルサロンとその商品を理解する 14 ネイルサロン調査３　　ネイルサロンとその商品を理解する 15 ネイリストのやりがいと３年後・５年後をディスカッションする 16 エステティックのコンテスト視察（現地　もしくは動画） 17 メイクのコンテスト視察（現地　もしくは動画） 18 ネイルのコンテスト視察（現地　もしくは動画） 19 プロの仕事調査１　プロの仕事に触れる（エステティシャン） 20 プロの仕事調査２　プロの仕事に触れる（ビューティーアドバイザー） 21 プロの仕事調査３　プロの仕事に触れる（ネイリスト） 22 業界研究１　自分が希望する業界の企業を調査する 23 業界研究２　自分が希望する業界の企業を調査する 24 業界研究３　自分が希望する業界の企業を調査する 25 業界研究４　自分が希望する業界の企業を調査する 26 職種志望作成１

	27	職種志望作成２
	28	職種志望作成３
	29	職種志望作成４
	30	職種志望作成５
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	認定エステティシャンⅢ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	実習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	ボディエステ・フェイシャルエステの実技やカウンセリングを実習を通じて学習する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	認定エステテイシャン技術試験の合格点数基準に達していること
教科書	日本エステティック協会新エステティック学
特記	
	1 【理論】ｻﾛﾝ経営学 2 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験用ｶﾙﾃ作成（相ﾓﾃﾞﾙ） 3 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験用ｶﾙﾃ作成（相ﾓﾃﾞﾙ） 4 【理論】接客マナー 5 【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験用ｶﾙﾃ作成（相ﾓﾃﾞﾙ） 6 【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験用ｶﾙﾃ作成（相ﾓﾃﾞﾙ） 7 【理論】救急法 8 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ・ｶﾙﾃ作成・ﾎﾞﾃﾞｨﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ） 9 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ・ｶﾙﾃ作成・ﾎﾞﾃﾞｨﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ） 10 【技術】ﾌｪｲｼｬﾙｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ・ｶﾙﾃ作成・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ） 11 【技術】ﾌｪｲｼｬﾙｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ・ｶﾙﾃ作成・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ） 12 【技術】ﾌｪｲｼｬﾙｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ・ｶﾙﾃ作成・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ） 13 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ・ｶﾙﾃ作成・ﾎﾞﾃﾞｨﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ） 14 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ・ｶﾙﾃ作成・ﾎﾞﾃﾞｨﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ） 15 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ・ｶﾙﾃ作成・ﾎﾞﾃﾞｨﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ） 16 【技術】ﾌｪｲｼｬﾙｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ・ｶﾙﾃ作成・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ） 17 【技術】ﾌｪｲｼｬﾙｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ・ｶﾙﾃ作成・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ） 18 【技術】ﾌｪｲｼｬﾙｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ・ｶﾙﾃ作成・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ） 19 【理論】ﾜｯｸｽ脱毛 20 【理論】ﾜｯｸｽ脱毛（相ﾓﾃﾞﾙ） 21 【理論】ﾜｯｸｽ脱毛（相ﾓﾃﾞﾙ） 22 【技術】ﾌｪｲｼｬﾙｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ・ｶﾙﾃ作成・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ） 23 【技術】ﾌｪｲｼｬﾙｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ・ｶﾙﾃ作成・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ） 24 【技術】ﾌｪｲｼｬﾙｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ・ｶﾙﾃ作成・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ） 25 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ） 26 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ） 27 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ） 28 【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）

	29	【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	30	【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	31	【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	32	【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	33	【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	34	【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	35	【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	36	【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	37	【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	38	【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	39	【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	40	【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	41	【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	42	【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	43	【資格試験】技術・ﾎﾞﾃﾞｨ
	44	【資格試験】技術・ﾎﾞﾃﾞｨ
	45	【資格試験】技術・ﾎﾞﾃﾞｨ
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	認定エステティシャンⅣ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	実技形式にてエステティックの技術を深める
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	多様なお客様のニーズに的確に応える知識、技術、サービスを提供できる能力
教科書	日本エステティック協会新エステティック学
特記	
授業計画	1 【資格試験】技術・ﾌｪｲｼｬﾙ 2 【資格試験】技術・ﾌｪｲｼｬﾙ 3 【資格試験】技術・ﾌｪｲｼｬﾙ 4 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ機器・痩身（相ﾓﾃﾞﾙ） 5 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ機器・痩身（相ﾓﾃﾞﾙ） 6 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ機器・痩身（相ﾓﾃﾞﾙ） 7 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ機器・痩身（相ﾓﾃﾞﾙ） 8 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ機器・痩身（相ﾓﾃﾞﾙ） 9 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ機器・痩身（相ﾓﾃﾞﾙ） 10 【技術】ｻﾛﾝﾜｰｸ・応用ﾄﾘｰﾄﾒﾝﾄ（相ﾓﾃﾞﾙ） 11 【技術】ｻﾛﾝﾜｰｸ・応用ﾄﾘｰﾄﾒﾝﾄ（相ﾓﾃﾞﾙ） 12 【技術】ｻﾛﾝﾜｰｸ・応用ﾄﾘｰﾄﾒﾝﾄ（相ﾓﾃﾞﾙ） 13 【技術】ｻﾛﾝﾜｰｸ・応用ﾄﾘｰﾄﾒﾝﾄ（相ﾓﾃﾞﾙ） 14 【技術】ｻﾛﾝﾜｰｸ・応用ﾄﾘｰﾄﾒﾝﾄ（相ﾓﾃﾞﾙ） 15 【技術】ｻﾛﾝﾜｰｸ・応用ﾄﾘｰﾄﾒﾝﾄ（相ﾓﾃﾞﾙ）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	認定エステティシャン理論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	エステティックセンター試験の合格に向けての理論
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	認定エステティックセンター試験合格レベルのスキルを身につける
教科書	エステティシャンセンター試験筆記試験例題集
特記	
授業計画	1 エステティック概論　演習 2 皮膚科学　演習 3 解剖生理学　演習 4 心身生理学/生命活動とホメオスタシス　演習 5 運動生理学　演習 6 栄養学　演習 7 化粧品学　演習 8 電気学・機器学　演習 9 関連法規/業界統一自主基準　演習 10 衛生・消毒/衛生管理　演習 11 サロンでの救急法　/　エステティックカウンセリング　演習 12 サロンマネジメント/サロン経営学　演習 13 フェイシャル実技理論　演習 14 ボディ実技理論/ワックス脱毛実技理論　演習 15 直前模擬テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	イメージプランニング
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	実習
授業時間	２１０時間
授業コマ数	１０５コマ
授業概要	卒業制作（ビューティーに向けて）イメージを生み出し、2年間で身につけた総合的なスキルを活かし実施する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	自らプランニングしイメージをより専門的なスキルを活用し作品として残す
教科書	プリント等
特記	
	1 ガイダンス（テーマ決め・ペア決定・イメージ検討） 2 テーマ決め・ペア決定・イメージ検討２ 3 メイクデザイン考案１ 4 メイクデザイン考案２ 5 メイクデザイン考案３ 6 メイクデザイン考案４・メイクデザインチェック 7 ネイルデザイン考案１ 8 ネイルデザイン考案２ 9 ネイルデザイン考案３ 10 ネイルデザイン考案４・ネイルデザインチェック 11 ヘアデザイン考案１ 12 ヘアデザイン考案２ 13 ヘアデザイン考案３ 14 ヘアデザイン考案４・ヘアデザインチェック 15 テーマ、デザインに合わせた衣装素材検討１ 16 テーマ、デザインに合わせた衣装素材検討２ 17 ヘアメイク　実践演習１ 18 ヘアメイク　実践演習２ 19 ヘアメイク　実践演習３ 20 ヘアメイク　実践演習４ 21 ネイル　実践演習１ 22 ネイル　実践演習２ 23 衣装制作　１ 24 衣装制作　２ 25 衣装制作　３

	26	衣装制作　４
	27	総合制作　１
	28	総合制作　２
	29	総合制作　３
	30	総合制作　４
	31	総合制作　５
	32	総合制作　６
	33	総合制作　７
	34	総合制作　８
	35	総合制作　９
	36	総合制作　１０
	37	総合制作　１１
	38	総合制作　１２
	39	総合制作　１３
	40	総合制作　１４
	41	総合制作　１５
	42	総合制作　１６
	43	総合制作　１７
	44	総合制作　１８
	45	総合制作　１９
	46	総合制作　２０
	47	ショー準備１　（ＢＧＭ検討・サブテーマ・ショー順序）
	48	ショー準備２　（ＢＧＭ検討・サブテーマ・ショー順序）
	49	ショー準備３　（ＢＧＭ検討・サブテーマ・ショー順序）
	50	ショー準備４　（ＢＧＭ検討・サブテーマ・ショー順序）
	51	ショー準備５　（ＢＧＭ検討・サブテーマ・ショー順序）
	52	総合制作・ショー準備１
	53	総合制作・ショー準備２
	54	総合制作・ショー準備３
	55	総合制作・ショー準備４
	56	総合制作・ショー準備５
	57	総合制作・ショー準備６
	58	総合制作・ショー準備７
	59	総合制作・ショー準備８
	60	総合制作・ショー準備９
	61	総合制作・ショー準備１０
	62	総合制作・ショー準備１１
	63	総合制作・ショー準備１２
	64	総合制作・ショー準備１３
	65	総合制作・ショー準備１４
	66	総合制作・ショー準備１５
	67	総合制作・ショー準備１６
	68	総合制作・ショー準備１７
	69	総合制作・ショー準備１８
	70	総合制作・ショー準備１９

	71	総合制作・ショー準備２０
	72	総合制作・ショー準備２１
	73	総合制作・ショー準備２２
	74	総合制作・ショー準備２３
	75	総合制作・ショー準備２４
	76	総合制作・ショー準備２５
	77	総合制作・ショー準備２６
	78	総合制作・ショー準備２７
	79	総合制作・ショー準備２８
	80	総合制作・ショー準備２９
	81	総合制作・ショー準備３０（エンディングに関する検討）
	82	総合制作・ショー準備３１（エンディングに関する検討）
	83	総合制作・ショー準備３２（エンディングに関する検討）
	84	総合制作・ショー準備３３（エンディングに関する検討）
	85	総合制作・ショー準備３４（エンディングに関する検討）
	86	ヘアメイク　作成（タイムチェック）・写真撮影
	87	ヘアメイク　作成（タイムチェック）・写真撮影
	88	ヘアメイク　作成（タイムチェック）・写真撮影
	89	総合制作・ショー準備３５
	90	総合制作・ショー準備３６
	91	総合制作・ショー準備３７
	92	総合制作・ショー準備３８
	93	総合制作・ショー準備３９
	94	総合制作・ショー準備４０
	95	総合制作・ショー準備４１
	96	総合制作・ショー準備４２
	97	直前リハーサル・前日準備
	98	直前リハーサル・前日準備
	99	直前リハーサル・前日準備
	100	ビューティーショー本番
	101	ビューティーショー本番
	102	ビューティーショー本番
	103	ビューティーショー振り返り　ネイルプレートの作成
	104	ビューティーショー振り返り　ディスカッション
	105	ビューティーショー振り返り　レポート制作
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウエディングキャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	人に伝える力を向上させるトレーニング
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	ウエディング業界について理解しプレゼンテーション力を向上する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 面接トレーニング（第一印象を向上する） 2 ナンバリングの復習　ナンバリングを利用した文章の発表（第１印象意識） 3 ＡＩＤＭＡの法則の復習　　身近な文房具のアピール（第１印象意識） 4 【表現力向上】　自分の好きな商品をアピールするⅠ 5 【表現力向上】　自分の好きな商品をアピールするⅡ 6 【表現力向上】　自分の好きな商品をアピールするⅢ（第１印象意識発表） 7 ウェディング会場研究（１社を選ぶ） 8 【表現力向上】　自分が選んだ会場の商品をアピールする 9 【表現力向上】　自分が選んだ会場のお客様の声をアピールする 10 【表現力向上】　自分が選んだ会場のスタッフの取り組みをアピールする 11 【表現力向上】　自分が選んだ会場の良さをアピールする 12 グループディスカッションⅠ 13 グループディスカッションⅡ 14 グループディスカッションⅢ 15 グループディスカッションⅣ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	講義・演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	マナー・プロトコールの応用知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	２級合格できるレベルのスキルを身につける
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 序章：マナー、エチケット、礼儀、作法の違い、マナーを学ぶ意義 2 １章：マナーの歴史、作法の成り立ち、西洋マナー、アジアマナー 3 ２章：プロトコールの原則、席次例 4 ２章：社交場のマナー、挨拶と紹介、外国人への贈り物 5 ２章：国旗の扱い、礼拝場でのマナー、異文化コミュニケーション 6 ３章：メラビアンの法則、礼装の基準 7 ３章：贈答、手紙のマナー 8 ４章：ビジネスマナー、名刺の扱い方 9 ４章：電話対応、トラブル対応、来客対応 10 ４章：ビジネス文書、押印、電子メール 11 ５章：食事作法の基本、和食のマナー、和室の作法 12 ５章：西洋料理のマナー、中国料理、各国の料理のマナー 13 ７章：冠婚葬祭とは、日本の主な通過儀礼 14 ８章：結婚の変遷、結婚式のマナー 15 ９章：仏式の葬儀、神式の葬儀 16 ９章：キリスト教式の葬儀、葬儀・告別式でのマナー 17 10章：１月から12月の行事 18 序章・１章の集中講義、序章・１章を範囲とした確認テスト 19 ２章の集中講義、２章を範囲とした確認テスト 20 ３章の集中講義、３章を範囲とした確認テスト 21 ４章の集中講義、４章を範囲とした確認テスト 22 ５章の集中講義、５章を範囲とした確認テスト 23 ７章の集中講義、７章を範囲とした確認テスト 24 ８章の集中講義、８章を範囲とした確認テスト 25 ９章の集中講義、９章を範囲とした確認テスト 26 10章の集中講義、10章を範囲とした確認テスト 27 過去問演習①、苦手克服プリント 28 過去問演習②、苦手克服プリント 29 過去問演習③、苦手克服プリント

	30	過去問演習④、苦手克服プリント
成績評価方法 (試験実施方法)		授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウェディングプランニング
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	プランニング力を上げるための講義・実技指導を行い、研究・発表能力を養う
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	3～5分のプレゼンテーションを行う
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 グループ分け・候補ご当地２か所をピックアップさせ調べる① 2 グループ分け・候補ご当地２か所をピックアップさせ調べる② 3 第一弾プレゼンを行い、各グループがどのご当地を担当するか決定する① 4 第一弾プレゼンを行い、各グループがどのご当地を担当するか決定する② 5 ご当地ならではの観光地や食べ物・風習・習慣等を調べる① 6 ご当地ならではの観光地や食べ物・風習・習慣等を調べる② 7 ご当地ならではの観光地や食べ物・風習・習慣等を調べる③ 8 ご当地ならではの観光地や食べ物・風習・習慣等を調べる④ 9 プランニング（ご当地の内容をどのタイミングでどの様に使用するか決定）① 10 プランニング（ご当地の内容をどのタイミングでどの様に使用するか決定）② 11 お二人の出会い～挙式迄の流れを決定① 12 お二人の出会い～挙式迄の流れを決定② 13 お二人の出会い～挙式迄の流れをPowerPointにて作成① 14 お二人の出会い～挙式迄の流れをPowerPointにて作成② 15 お二人の出会い～挙式迄の流れをPowerPointにて作成③ 16 お二人の出会い～挙式迄の流れをPowerPointにて作成④ 17 披露宴の流れを決定し、PowerPointにて作成① 18 披露宴の流れを決定し、PowerPointにて作成② 19 披露宴の流れを決定し、PowerPointにて作成③ 20 披露宴の流れを決定し、PowerPointにて作成④ 21 画像作成だけではなく、音楽やコメントも入れ完成に向け仕上げる① 22 画像作成だけではなく、音楽やコメントも入れ完成に向け仕上げる② 23 リハーサル① 24 リハーサル② 25 手直し① 26 手直し② 27 手直し③

	28	手直し④
	29	手直し⑤
	30	発表会（各グループの総評（スコア付け）も実施）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ネイル2級検定対策Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	実習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	ネイル検定２級に関するスキルを学習する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	ネイル検定２級合格レベルのスキルを身につける
教科書	ＪＮＡテクニカルシステムベーシック改訂版
特記	
授業計画	1 ネイル２級についてのガイダンス 2 チップラップ　１ 3 チップラップ　２ 4 チップラップ　３ 5 チップラップ　４ 6 チップラップ　５ 7 ケア（２級レベル）１ 8 ケア（２級レベル）２ 9 ケア（２級レベル）３ 10 ケア（２級レベル）４ 11 ケア（２級レベル）５ 12 ケア（２級レベル）６ 13 受験時期にあわせたカラーリング指導１ 14 受験時期にあわせたカラーリング指導２ 15 今までの総合復習・理論演習 16 受験時期にあわせた　アート指導１ 17 受験時期にあわせた　アート指導２ 18 今までの総合復習・理論演習 19 パーツ練習　１　・　理論演習 20 パーツ練習　２　・　理論演習 21 パーツ練習　３　・　理論演習 22 パーツ練習　４　・　理論演習 23 パーツ練習　５　・　理論演習 24 パーツ練習　６　・　理論演習 25 パーツ練習　７　・　理論演習 26 パーツ練習　８　・　理論演習

	27	パーツ練習　９　・　理論演習
	28	検定の流れ再確認　検定総合演習１
	29	検定総合演習２
	30	検定総合演習３
	31	検定総合演習４
	32	検定総合演習５
	33	検定総合演習６
	34	検定総合演習７
	35	検定総合演習８
	36	検定総合演習９
	37	検定総合演習１０
	38	検定総合演習１１
	39	検定総合演習１２
	40	検定総合演習１３
	41	検定総合演習１４
	42	検定総合演習１５
	43	最終　効果測定（３コマを使用して、相モデルにて実施）
	44	最終　効果測定（３コマを使用して、相モデルにて実施）
	45	最終　効果測定（３コマを使用して、相モデルにて実施）
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	中級ジェルネイル検定対策Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	中級ジェルネイルで利用するスキルを実技形式で学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	中級ジェルネイルのスキルを身につける。
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ジェル　中級道具お渡し 2 使い方　でも、ジェルオフ（各自）① 3 使い方　でも、ジェルオフ（各自）② 4 使い方　でも、ジェルオフ（各自）③ 5 ジェルオフ～プレパレーション（相モデル）① 6 ジェルオフ～プレパレーション（相モデル）② 7 イクステンション① 8 イクステンション② 9 イクステンション③ 10 イクステンション④ 11 イクステンション⑤ 12 イクステンション⑥ 13 カラーグラデーション① 14 カラーグラデーション② 15 カラーグラデーション③ 16 カラーグラデーション④ 17 カラーグラデーション⑤ 18 カラーグラデーション⑥ 19 フレンチネイル① 20 フレンチネイル② 21 フレンチネイル③ 22 フレンチネイル④ 23 フレンチネイル⑤ 24 フレンチネイル⑥ 25 総合演習① 26 総合演習②

	27	総合演習③
	28	総合演習④
	29	総合演習⑤
	30	総合演習⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接客サービスⅢ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	カウンセリングの基礎について学ぶ
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	相手の状況に配慮したカウンセリングが実施できるようになる
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 カウンセリングの基礎１ 2 カウンセリングの基礎２ 3 カウンセリングの基礎３ 4 カウンセリングの基礎４ 5 カウンセリングの基礎についてのディスカッション・レポート作成１ 6 カウンセリングの基礎についてのディスカッション・レポート作成２ 7 カウンセリング演習１ 8 カウンセリング演習２ 9 カウンセリング演習３ 10 カウンセリング演習４ 11 カウンセリング演習５ 12 カウンセリング演習６ 13 カウンセリング演習７ 14 カウンセリング演習８ 15 カウンセリング演習９ 16 カウンセリング演習１０ 17 カウンセリング演習についてのディスカッション・レポート作成１ 18 カウンセリング演習についてのディスカッション・レポート作成２ 19 カウンセリング応用１ 20 カウンセリング応用２ 21 カウンセリング応用３ 22 カウンセリング応用４ 23 カウンセリング応用５ 24 カウンセリング応用６ 25 カウンセリング応用７ 26 カウンセリング応用８ 27 カウンセリング応用９ 28 カウンセリング応用１０

	29	カウンセリング　総合効果測定
	30	カウンセリング　総合効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ブライダルヘアメイクⅠ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	イメージに合わせたメイクを学び、ウェディングヘアメイクを学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	ドレスやモデルの希望イメージにあったウェディングヘアメイクを行う
教科書	日本メイクアップ技術検定試験１級
特記	
授業計画	1 キュートメイクについて学ぶ１ 2 キュートメイクについて学ぶ２ 3 キュートメイク応用１ 4 キュートメイク応用２ 5 フレッシュメイクについて学ぶ１ 6 フレッシュメイクについて学ぶ２ 7 フレッシュメイク応用１ 8 フレッシュメイク応用２ 9 エレガントメイクについて学ぶ１ 10 エレガントメイクについて学ぶ２ 11 エレガントメイク応用１ 12 エレガントメイク応用２ 13 クールメイクについて学ぶ１ 14 クールメイクについて学ぶ２ 15 クールメイク応用１ 16 クールメイク応用２ 17 ブライダルメイク　キュート編１ 18 ブライダルメイク　キュート編２ 19 ブライダルメイク　フレッシュ編１ 20 ブライダルメイク　フレッシュ編２ 21 ブライダルメイク　エレガント編１ 22 ブライダルメイク　エレガント編２ 23 ブライダルメイク　クール編１ 24 ブライダルメイク　クール編２ 25 ブライダルフォトメイク　練習１ 26 ブライダルフォトメイク　練習２

	27	ブライダルフォト撮影　1
	28	ブライダルフォト撮影　2
	29	ブライダルフォト撮影　3
	30	ブライダルフォト撮影　4
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（中国語） Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｃ－１	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る	
教科書	実用中国語10課（白帝社）	
特記		
授業計画	1	中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音
	2	中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化
	3	中国語発音の基礎(3) 声調と変調・ｒ化現象・発音のおさらい
	4	簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について
	5	簡単な日常挨拶(2) 基本的語順（是or動詞を述語とする場合）・丁寧語について
	6	数字を覚えよう 年,月,日,曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」
	7	数字の活用 こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」 時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」
	8	存在・所有の表現 動詞「有」・否定「没有」・「什么」＋名詞
	9	場所の表現 場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」
	10	買い物をする／値段を聞く&値段交渉する 人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」
	11	乗り換えと両替 「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」
	12	電話をする→「是～的」の構文・結果補語 約束する→ある経験を表す文型「動詞＋过～」・まだ～していない「还没(有)～」

	13	確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」
	14	お客さんの出迎え＆歓迎会 連体修飾語としての動詞，動詞構造，主述構造・程度補語　「得」
	15	別れを告げる＆総復習 仮説を表す「～的话」，「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する
成績評価方法 (試験実施方法)	最終到達度確認テストで７０％以上のスコアを取得する。	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（韓国語）Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	韓国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	１．読み書きができる。 ２．以下の簡単な会話ができる ①挨拶＆自己紹介 ②買い物でのやりとり ③店での注文 ④道などを尋ねる
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 オリエンテーション；韓国語に関する豆知識　基本母音 2 基本子音①説明＆子音「Ｋ」　復習と会話 3 小テスト　基本子音②－「Ｎ」＆「Ｔ」＆「Ｒ」　基本子音③－「Ｍ」＆「Ｐ」＆「Ｓ」 4 復習と会話　基本子音④－「J」＆「H」＋まとめ 5 小テスト　激音①－「Ｃｈ」＆「Ｋｈ」　復習と会話 6 激音②－「Ｔｈ」＆「Ｐｈ」＋まとめ　濃音①－「KK」＆「TT」＆「PP」 7 小テスト　復習と会話　濃音②－「SS」＆「JJ」＋まとめ 8 パッチム①〔P20の説明、P23N〕　復習と会話 9 小テスト　パッチム②〔P20K、P21B〕　パッチム③〔P22M、P21NG〕 10 復習と会話　パッチム④〔P23L、P22T〕＋まとめ 11 小テスト　合成母音①〔P25＆26の説明〕　復習と会話 12 合成母音②〔P27、28〕　<1課>私は日本人です。 13 小テスト　宿題チェック　<1課>私は日本人です。 14 まとめ　<1課>宿題チェック／総復習 15 最終到達度確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	最終到達度確認テストで７０％以上のスコアを取得する。
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接客サービスⅣ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	様々な接客サービスを知り、良い点、改善点を考察する
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	他の人の接客を吸収し、自らの接客力を高める力を身につける
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 外部の接客を知る１（販売１） 3 接客考察のディスカッション、レポート作成 4 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 5 外部の接客を知る２（販売２） 6 接客考察のディスカッション、レポート作成 7 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 8 外部の接客を知る３(職種指定なし) 9 接客考察のディスカッション、レポート作成 10 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 11 外部の接客を知る４(職種指定なし) 12 接客考察のディスカッション、レポート作成 13 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 14 外部の接客を知る５(職種指定なし) 15 総合ディスカッション　総合レポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	接客サービスⅣとⅤは連動しており、受講者が異なる（一部重複）のため、シラバス上は同一内容ですが、両方を受講した場合、より深いスキルを身につけることができるカリキュラムとなっています。

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接客サービスⅤ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｃ－１
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	様々な接客サービスを知り、良い点、改善点を考察する
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	他の人の接客を吸収し、自らの接客力を高める力を身につける
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 外部の接客を知る１（販売１） 3 接客考察のディスカッション、レポート作成 4 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 5 外部の接客を知る２（販売２） 6 接客考察のディスカッション、レポート作成 7 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 8 外部の接客を知る３(職種指定なし) 9 接客考察のディスカッション、レポート作成 10 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 11 外部の接客を知る４(職種指定なし) 12 接客考察のディスカッション、レポート作成 13 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 14 外部の接客を知る５(職種指定なし) 15 総合ディスカッション　総合レポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	接客サービスⅣとⅤは連動しており、受講者が異なる（一部重複）のため、シラバス上は同一内容ですが、両方を受講した場合、より深いスキルを身につけることができるカリキュラムとなっています。

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテルブライダル概論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ウェディングに係る仕事について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングに係る仕事が理解できる
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 接客マナー／ホスピタリティとは 2 観光産業の特徴 3 ホテル・ウェディングの基本的な知識 4 ブライダル（ウェディング）産業の概要 5 ウェディングの仕事とは 6 ブライダル（ウェディング）業界の動向 7 代表的なブライダル企業 8 ブライダルの歴史 9 ブライダルにまつわる日本の慣習 10 ブライダルにまつわる世界の慣習 11 婚礼の種類 12 披露宴のスタイル 13 地域による特性 14 婚礼部門の組織と役割 15 復習
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテルブライダル基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ウェディングに係る仕事について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングに係る仕事が理解できる
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 ブライダルプロデュースとは 2 ブライダルコーディネーターの業務 3 お見合いのサービス、結納のサービス 4 挙式のサービス（神前式） 5 挙式のサービス（キリスト教式） 6 挙式のサービス（人前式・仏前式） 7 披露宴の演出、準備、進行 8 披露宴の料理別料飲サービス 9 付帯サービスの基礎知識（ペーパーアイテム） 10 付帯サービスの基礎知識（婚礼衣装、着付け） 11 付帯サービスの基礎知識（美容・ブライダルエステ） 12 付帯サービスの基礎知識（装花） 13 付帯サービスの基礎知識（音響・照明・写真・ビデオ） 14 付帯サービスの基礎知識（引き出物） 15 結婚式・披露宴当日のコーディネーターの役割
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテルブライダル実務Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ウェディングに係る仕事について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングに係る仕事が理解できる
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 法宴のサービス1 2 法宴のサービス2 3 トラブル・コンプレインの対応1 4 トラブル・コンプレインの対応2 5 ブライダルプロデュースのまとめ 6 検定対策 7 検定対策 8 検定対策 9 検定対策 10 検定対策 11 検定対策 12 検定対策 13 検定対策 14 検定対策 15 検定対策
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテルブライダル概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ウェディングに係る仕事について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングに係る仕事が理解できる
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 接客マナー／ホスピタリティとは 2 観光産業の特徴 3 ホテル・ウェディングの基本的な知識 4 ブライダル（ウェディング）産業の概要 5 ウェディングの仕事とは 6 ブライダル（ウェディング）業界の動向 7 代表的なブライダル企業 8 ブライダルの歴史 9 ブライダルにまつわる日本の慣習 10 ブライダルにまつわる世界の慣習 11 婚礼の種類 12 披露宴のスタイル 13 地域による特性 14 婚礼部門の組織と役割 15 復習
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテルブライダル基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ウェディングサービスの基本を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	結婚式・結婚披露宴の一連の流れが理解できる
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 ブライダルプロデュースとは 2 ブライダルコーディネーターの業務 3 お見合いのサービス、結納のサービス 4 挙式のサービス（神前式） 5 挙式のサービス（キリスト教式） 6 挙式のサービス（人前式・仏前式） 7 披露宴の演出、準備、進行 8 披露宴の料理別料飲サービス 9 付帯サービスの基礎知識（ペーパーアイテム） 10 付帯サービスの基礎知識（婚礼衣装、着付け） 11 付帯サービスの基礎知識（美容・ブライダルエステ） 12 付帯サービスの基礎知識（装花） 13 付帯サービスの基礎知識（音響・照明・写真・ビデオ） 14 付帯サービスの基礎知識（引き出物） 15 結婚式・披露宴当日のコーディネーターの役割
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテルブライダル実務Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－１
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ウェディングサービスの基本を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日ビブライダル実務検定2級合格を目指す
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 法宴のサービス1 2 法宴のサービス2 3 トラブル・コンプレインの対応1 4 トラブル・コンプレインの対応2 5 ブライダルプロデュースのまとめ 6 検定対策 7 検定対策 8 検定対策 9 検定対策 10 検定対策 11 検定対策 12 検定対策 13 検定対策 14 検定対策 15 検定対策
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	色彩概論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	色彩の基本を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	色彩検定3級に合格できるレベルの内容が理解できる
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 色の働き、光と色、混色 2 色の分類と三属性 3 色相・明度・彩度 4 色の心理的効果、色の視覚効果、色の知覚的効果 5 配色の基本的な考え方 6 色相による配色 7 トーンによる配色 8 配色の基本技法 9 色彩と構成、色彩と生活 10 ファッションと色彩、インテリアと色彩 11 パーソナルカラーとは 12 パーソナルカラー4シーズン分類 13 パーソナルカラーベストカラーの選択 14 パーソナルカラーコンサルティング演習 15 パーソナルカラーとウェディングの関係
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	色彩応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－１
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	色彩検定3級合格に向けて、問題演習をおkなう
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	色彩検定3級に合格できるレベルの内容が理解できる
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 色彩検定3級とは 2 項目別演習1 3 項目別演習2 4 項目別演習3 5 項目別演習4 6 項目別演習5 7 項目別演習6 8 項目別演習7 9 項目別演習8 10 項目別演習9 11 項目別演習10 12 項目別演習11 13 項目別演習12 14 項目別演習13 15 項目別演習14 16 項目別演習15 17 過去問題演習 18 過去問題演習 19 過去問題演習 20 過去問題演習 21 過去問題演習 22 過去問題演習 23 過去問題演習 24 過去問題演習 25 過去問題演習 26 過去問題演習 27 過去問題演習 28 過去問題演習 29 過去問題演習

	30	過去問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル実務Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－１
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Ｈ検定Ｂ２級対策
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	検定に向けて知識を得る
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 世界の観光産業①欧州におけるホテルの発祥と歩み 2 世界の観光産業②米国、アジアにおけるホテルの発展 3 日本の観光産業①宿泊形態、黎明期について 4 日本の観光産業②戦後復興、業界のグローバル化 5 ホテルの基本①国際慣習、ホテル産業の分類 6 ホテルの基本②ホテル英語 7 宿泊部門①宿泊商品の特性、組織と業務役割 8 宿泊部門②宿泊約款、利用規則の知識 9 料飲部門①制約要件、料飲特性、組織と業務役割 10 料飲部門②業種業態知識、食品衛生の知識 11 宴会部門①宴会商品の特性、組織と業務の役割 12 宴会部門②宴会種類、冠婚葬祭、施設設備備品の知識 13 調理部門①調理部門の特性、制約要件、経費面特性 14 調理部門②組織と業務役割（宴会調理含む） 15 調理部門③西洋料理の知識、顧客志向、食品衛生
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実務Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｄ－１	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	Ｈ検定Ｂ２級対策	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	検定試験合格	
教科書	協会指定テキスト・問題集	
特記		
授業計画	1	一章「ホテル基礎」集中講義、一章全般を範囲とした確認テスト
	2	二章「宿泊部門」集中講義、二章全般を範囲とした確認テスト
	3	三章「料飲部門」集中講義、三章全般を範囲とした確認テスト
	4	四章「宴会部門」集中講義、四章全般を範囲とした確認テスト
	5	五章「調理部門」集中講義、五章全般を範囲とした確認テスト
	6	過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習
	7	過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習
	8	過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習
	9	過去問④演習、解説、足切りした章の問題演習
	10	過去問⑤演習、解説、足切りした章の問題演習
	11	過去問①演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	12	過去問②演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	13	過去問③演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	14	過去問④演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	15	過去問⑤演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル接客Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－１
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	表現力を上げるための講義・実技指導を行い、コミュニケーション能力を養う
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	立ち居振る舞いやコミュニケーション能力を養い、顧客対応力をアップする
教科書	オリジナルテキスト
特記	「実務経験者」が講義を行う
授業計画	1 基本動作　接遇の心構え・第一印象　お辞儀トレーニング・表情トレーニング 2 基本動作　挨拶・お辞儀・分離礼・椅子サービス・立ち方・歩き方 3 会話力　コミュニケーション手段・目的、自己紹介を行う 4 基本動作　入退室 5 会話力　聴き方　コミュニケーションの目的・手段 6 会話力　ボイストレーニング１　発声基礎① 7 基本動作　電話かけ 8 会話力　敬語基礎１　正しい日本語 9 会話力　ボイストレーニング２　発声基礎②・敬語演習 10 基本動作　サービスマナー　お客様の前ではしてはいけないこと 11 会話力　敬語基礎２　正しい日本語２　※敬語テスト１ 12 会話力　ボイストレーニング３　発声基礎③・敬語演習 13 基本動作　サービスマナー　ドリンクサービスの基礎　※敬語テスト２ 14 基本動作　お皿のサービス 15 会話力　ボイストレーニング４　発声基礎④・敬語演習 16 基本動作　メモ　会場内でのサービス　※敬語テスト３ 17 応用動作　館内案内マナー　基礎① 18 会話力　ボイストレーニング５・５Ｗ２Ｈ　ナンバリング 19 基本動作　結婚式の１日・披露宴の流れを理解する　※敬語テスト４ 20 応用動作　館内案内マナー　基礎② 21 会話力　ボイストレーニング６・AIDMA文章の作成 22 応用動作　料飲サービス　※敬語テスト５ 23 応用動作　館内案内マナー　反復練習 24 表現力　ボイストレーニング７・ナンバリング文章の応用 25 テスト　料飲サービステスト 26 応用動作　館内案内マナー　反復練習（次回テスト） 27 表現力　ボイストレーニング８・ナンバリング文章の応用２ 28 応用動作　館内案内マナーテスト（複数チームに分けて実施） 29 応用動作　館内案内マナーテスト（複数チームに分けて実施）

	30	表現力　ナンバリングを利用した文章作成テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル現場実習Ⅰ
実務家教員	○　学外によるインターンシップ実習
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－１
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	２学期インターン
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	現場の知識を身につけ就職活動の糧にする
教科書	なし
特記	各企業に依頼して実施。各企業と事前確認を行い明確な課題を設けながらインターンシップ実習を行う。
授業計画	1 ホテル受け入れ研修 2 配属先基礎研修 3 0JT（宿泊部門もしくは料飲部門） 4 0JT（宿泊部門もしくは料飲部門） 5 0JT（宿泊部門もしくは料飲部門） 6 0JT（宿泊部門もしくは料飲部門） 7 0JT（宿泊部門もしくは料飲部門） 8 0JT（宿泊部門もしくは料飲部門） 9 0JT（宿泊部門もしくは料飲部門） 10 0JT（宿泊部門もしくは料飲部門） 11 0JT（宿泊部門もしくは料飲部門） 12 0JT（宿泊部門もしくは料飲部門） 13 0JT（宿泊部門もしくは料飲部門） 14 0JT（宿泊部門もしくは料飲部門） 15 0JT（宿泊部門もしくは料飲部門）
成績評価方法 （試験実施方法）	実習１００％　実習先による評価シートの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル現場実習Ⅱ
実務家教員	○　学外によるインターンシップ実習
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｄ－１
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	２学期インターン
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	現場の知識を身につけ就職活動の糧にする
教科書	なし
特記	各企業に依頼して実施。各企業と事前確認を行い明確な課題を設けながらインターンシップ実習を行う。
授業計画	1 ホテル受け入れ研修 2 配属先基礎研修 3 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 4 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 5 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 6 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 7 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 8 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 9 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 10 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 11 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 12 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 13 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 14 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 15 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 16 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 17 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 18 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 19 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 20 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 21 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 22 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 23 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 24 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 25 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 26 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 27 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 28 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門）

	29 30	0JT（宿泊部門もしくは料飲部門） 0JT（宿泊部門もしくは料飲部門）
成績評価方法 （試験実施方法）	実習１００％　実習先による評価シートの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル講演Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｄ－１
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	外部企業による講演
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	講演を聴講し就職活動の糧とする
教科書	配布プリント・資料
特記	産学連携科目
授業計画	1 ホテルのおもてなし 2 ホテル講座 3 テーブルマナー講座 4 フロント部門業務について 5 料飲部門について 6 宿泊部門業務の仕事内容 7 ホテル業界で求められる人物像 8 会員制ホテルの特徴と今後
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ＷＯＲＤ基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 文章の作成① 2 文章の作成② 3 文章内の移動① 4 文章内の移動② 5 文章の書式設定① 6 文章の書式設定② 7 文章の書式設定③ 8 文章の書式設定④ 9 オプションの設定、表示のカスタマイズ① 10 オプションの設定、表示のカスタマイズ② 11 オプションの設定、表示のカスタマイズ③ 12 文章の印刷、保存① 13 文章の印刷、保存② 14 文章の印刷、保存③ 15 文章の印刷、保存④
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ＷＯＲＤ応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 表の作成 2 表の変更① 3 表の変更② 4 リストの作成、変更① 5 リストの作成、変更② 6 参照のための情報・記号の作成、管理① 7 参照のための情報・記号の作成、管理② 8 標準の参考資料作成、管理① 9 標準の参考資料作成、管理② 10 グラフィック要素の挿入① 11 グラフィック要素の挿入② 12 グラフィック要素の書式設定① 13 グラフィック要素の書式設定② 14 SmartArtの挿入、書式設定① 15 SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ＥＸＣＥＬ基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｄ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理 2 セルやセル範囲のデータの管理 3 テーブルの作成① 4 テーブルの作成② 5 関数を使用してのデータ集計① 6 関数を使用してのデータ集計② 7 関数を使用してのデータ集計③ 8 関数を使用しての条件付き計算④ 9 関数を使用した文字列の整形や変更① 10 関数を使用した文字列の整形や変更② 11 グラフの作成① 12 グラフの作成② 13 グラフの書式設定① 14 グラフの書式設定② 15 オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ＥＸＣＥＬ応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｄ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	MOS Excel試験に合格するために必要な操作に関する総合的な知識を身につけるための演習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理 2 セルやセル範囲のデータの管理 3 テーブルの作成 4 テーブルの作成 5 関数を使用してのデータ集計① 6 関数を使用してのデータ集計② 7 関数を使用しての条件付き計算① 8 関数を使用しての条件付き計算② 9 関数を使用しての条件付き計算③ 10 関数を使用した文字列の整形や変更① 11 関数を使用した文字列の整形や変更② 12 グラフの作成① 13 グラフの作成② 14 グラフの書式設定 15 オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	伝統文化Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－２
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ（１コマ９０分）
授業概要	日本の伝統文化である華道・茶道を学ぶ
授業の進め方	実際に花を活け、お茶を点てる
達成目標	基本的な花の活け方が実践でき、お茶を点てることができる
教科書	講師作成プリント
特記	華道の指導経験がある／茶道教室の講師である
授業計画	1 華道の歴史／個性盛花、直立型 2 個性盛花、斜型 3 瓶花、投入 4 色彩盛花／格花 5 茶道とは／お辞儀の仕方／お菓子のいただき方 6 襖の開閉／お茶のいただき方 7 茶器の清め方／お茶の点て方 8 濃茶の体験
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	伝統文化Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－２
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ（１コマ９０分）
授業概要	書道の基本を学ぶ
授業の進め方	講師指導のもと、毛筆を使い決められた文字を書く
達成目標	毛筆で字が書けるようになる
教科書	講師作成プリント
特記	書道講師として経験がある。
授業計画	1 書道の道具／書くときの姿勢 2 楷書の基本 3 楷書 4 行書の基本 5 行書 6 草書の基本 7 草書の基本 8 ハガキ、便箋の毛筆
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル実践I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	接客
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ホテルの基本知識、業態による組織（接客に着目） 2 実務者として必要な基本知識、国際的な習慣 3 実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ 4 ホテルの定義、特性、旅館業法 5 接客用語、ホテル内での接客英会話 6 業務役割（ドア）国旗と社旗のルール、時事 7 業務役割（ベル）ページング、バゲッジハンドリング 8 業務役割（クローク、ハウス）立ち居振る舞い、ベッドアメニティ知識 9 業務役割（コンシェルジュ）質問対応力、言葉遣い、英会話 10 実技演習（ドア） 11 実技演習（ベル） 12 実技演習（クローク、ハウス） 13 実技演習（コンシェルジュ） 14 総合演習①お客様ご到着からチェックイン後、入室までロープレ 15 総合演習②宿泊中を想定してのロープレ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル実践Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	料飲
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ホテルの基本知識、料飲部門の組織 2 実務者として必要な基本知識、国際的な習慣 3 実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ 4 接客用語、ホテル内での接客英会話 5 料飲商品の特性、サービス、人的制約 6 レストラン課の業務（食事提供） 7 飲料課の業務（飲料提供） 8 ホール設備の知識（ワゴン、サービスヤード等） 9 什器備品の知識①（テーブルウェア、シルバーウェア等） 10 什器備品の知識②（チャイナウェア、グラスウェア、リネン類） 11 飲材①醸造酒、蒸留酒、混成酒、ノンアル 12 飲材②ソムリエ、バーテンダー業務、カクテルの知識 13 メニューの種類（常時提供、朝食、昼食、コース） 14 洋食のテーブルサービス、中国料理のサービス、和食のサービス 15 総合演習（入店から退店を想定してのロープレ）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル実践Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	宿泊
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ホテルの基本知識、業態による組織（宿泊に着目） 2 実務者として必要な基本知識、国際的な習慣 3 実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ 4 ホテルの定義、特性、旅館業法 5 接客用語、ホテル内での接客英会話 6 宿泊商品の特性、量的人的制約 7 客室の知識①ルームタイプの知識（シングルからスイートまで） 8 客室の知識②客室の設備、器具、備品類 9 客室の知識③バスルームの知識、お客様からの内線対応知識 10 商品の種類（ヨーロピアンプラン、コンチネンタルプラン等） 11 チェックイン業務についての知識 12 チェックアウト業務についての知識 13 実技演習①（チェックイン） 14 実技演習②（チェックアウト） 15 総合演習（宿泊業務に関する一連の流れを行うものとする）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル実践Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	会計等
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 経理、会計部門の組織、経理課の業務、クレジット課の業務 2 基本知識（財務会計、管理会計） 3 損益計算書の基本的な見方 4 減価償却と減価償却費 5 ホテル業の収益会計と費用会計 6 ホテル営業費用（人件費、経費、売上原価） 7 予算管理の基本知識（営業収益予算、営業費用予算） 8 ホテル業の経営分析（収益性分析、安全性分析） 9 税の知識（会社が納める主な税金、宿泊税等） 10 フロントキャッシャー実務、フロント会計システム 11 レストランキャッシャー業務、レストラン会計システム 12 宴会キャッシャー実務、宴会会計システム 13 現金管理、売掛金管理 14 実技演習①宿泊においての収益計算 15 実技演習②料飲においての収益計算
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル実務Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－２
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ホテルの基本、宿泊部門の業務、料飲部門の業務について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ホテル産業の概要、宿泊部門・料飲部門・宴会部門の業務の内容が理解できる
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 一章「ホテル基礎」集中講義、一章全般を範囲とした確認テスト 2 二章「宿泊部門」集中講義、二章全般を範囲とした確認テスト 3 三章「料飲部門」集中講義、三章全般を範囲とした確認テスト 4 四章「宴会部門」集中講義、四章全般を範囲とした確認テスト 5 五章「調理部門」集中講義、五章全般を範囲とした確認テスト 6 マーケティング部門①組織と業務役割、売上予算作成業務 7 マーケティング部門②マネジメント、宴会宿泊婚礼セールス 8 総務人事部門①総務業務（オフィス管理、文書管理）、人事業務 9 総務人事部門②庶務、法務、株主、労働基準法 10 施設管理部門①ＩＳＯ活動の取り組み、省エネとエネルギー管理 11 施設管理部門②関係法令（建築基準法、大気汚染防止法等） 12 仕入購買部門①業務役割、購買依頼～伝票集計 13 仕入購買部門②衛生管理手法（ＨＡＣＣＰ）畜産物 14 経理会計部門①経理、収納課、クレジット課業務 15 経理会計部門②減価償却、損益計算書、予算管理基本知識
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実務Ⅳ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｄ－２	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	宴会部門、調理部門、マーケティング部門の業務について学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	ホテル実務Ⅲと合わせホテルの業務内容を理解し、ホテルビジネス実務検定B１級合格を目指す	
教科書	協会指定テキスト・問題集	
特記		
授業計画	1	一章「ホテル基礎」集中講義、二章「宿泊部門」集中講義
	2	三章「料飲部門」集中講義、四章「宴会部門」集中講義
	3	五章「宴会部門」集中講義、一章～五章確認テスト
	4	六章「マーケティング部門」集中講義、六章全般を範囲とした確認テスト
	5	七章「総務人事部門」集中講義、七章全般を範囲とした確認テスト
	6	八章「施設管理部門」集中講義、八章全般を範囲とした確認テスト
	7	九章「仕入購買部門」集中講義、九章全般を範囲とした確認テスト
	8	十章「経理会計部門」集中講義、十章全般を範囲とした確認テスト
	9	過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習
	10	過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習
	11	過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習
	12	過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習
	13	過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習
	14	過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習
	15	過去問からシャッフル問題200問、解説、問題集からシャッフル問題100問
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	宿泊プランニング
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｄ－２
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ホテルマーケティングの知識を基に、宿泊プランを考える
授業の進め方	適宜講義と企画内容のフィードバックを交え、グループごとにプランを考える
達成目標	グループごとにオリジナル宿泊プランを考え発表できる
教科書	ホテルマーケティング
特記	
授業計画	1 概要・趣旨の説明、企画ホテル名発表 2 企画ホテルの施設確認、過去の宿泊プランの内容確認 3 企画ホテルの過去の宿泊プランの内容確認と分析 4 宿泊プランのターゲット分析 5 宿泊プランのターゲット分析 6 宿泊プランの原案作成、内容検討 7 宿泊プランの原案作成、内容検討 8 企画原案のプレゼンテーションとフィードバック 9 企画の修正 10 企画の修正 11 企画の修正 12 企画の修正 13 修正案の確認 14 宿泊プラン作成作業 15 宿泊プラン作成作業 16 宿泊プラン作成作業 17 中間プレゼンテーション／修正点指摘 18 価格設定のポイント 19 宿泊プラン修正作業 20 宿泊プラン修正作業 21 中間プレゼンテーション／修正点指摘 22 最終プレゼンテーションについて確認 23 宿泊プラン完成作業 24 宿泊プラン完成作業 25 宿泊プラン完成作業 26 宿泊プラン完成作業 27 宿泊プラン完成作業 28 プレゼンテーションリハーサル 29 プレゼンテーション最終リハーサル

	30	宿泊プランプレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100%　研究成果のプレゼンテーションに対する講評	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテルマーケティング応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｄ－２
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	PCPホテルマーケティング
授業の進め方	テキストによる講義を中心に進める
達成目標	ホテルにおける会計の特徴を説明できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ホテル会計の特徴 2 宿泊部門の売上管理／客室稼働率と客室単価 3 レベニューマネジメントの実例 4 料飲部門の売上管理と売上分析 5 料飲原価管理 6 ホテルの支出 7 ホテルの仕入れ管理 8 ホテルにおける資産管理 9 ホテル会計統一制度とは 10 ホテルにおける財務的な特徴 11 部門別損益計算書　宿泊部門・料飲部門 12 ホテル業の損益計算書1 13 ホテル業態による利益率の違い 14 経済環境による売上の変化 15 ホテルにおける経営特性
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテルビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｄ－２
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ホテルスタッフとしてのビジネスマナーを学ぶ
授業の進め方	講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	ホテルスタッフとしてのお客様への対応ができるようになる
教科書	講師作成プリント
特記	
授業計画	1 ホスピタリティとマナー① 2 ホスピタリティとマナー② 3 ホテルスタッフの立居振舞① 4 ホテルスタッフの立居振舞② 5 ベルサービスの応対（クロークでの応対）① 6 ベルサービスの応対（クロークでの応対）② 7 ベルサービスの応対（空港リムジンバスの案内と予約受付）① 8 ベルサービスの応対（空港リムジンバスの案内と予約受付）② 9 ベルサービスの応対（空港リムジンバスの案内と予約受付）③ 10 ベルサービスの応対（空港リムジンバスの案内と予約受付）④ 11 フロント応対の流れ（チェックイン）① 12 フロント応対の流れ（チェックイン）② 13 フロント応対の流れ（チェックアウト）① 14 フロント応対の流れ（チェックアウト）② 15 コンシェルジュ業務① 16 コンシェルジュ業務② 17 外客接遇① 18 外客接遇② 19 海外からのお客様のリクエスト応対① 20 海外からのお客様のリクエスト応対② 21 レストランのサプライズサービス① 22 レストランのサプライズサービス② 23 結婚披露宴のサービスの流れ① 24 結婚披露宴のサービスの流れ② 25 宴会場での料理サービス方法① 26 宴会場での料理サービス方法② 27 リゾートホテルのサービス／旅館のサービス① 28 リゾートホテルのサービス／旅館のサービス② 29 ホテルの勤務形態①

	30	ホテルの勤務形態②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテルフロント実習
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｄ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ホテルフロントコース実習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 確認①ホテルの基本知識、業態による組織（宿泊に着目） 2 確認②実務者として必要な基本知識、国際的な習慣 3 確認③実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ 4 確認④ホテルの定義、特性、旅館業法 5 確認⑤接客用語、ホテル内での接客英会話 6 チェックイン事前確認の知識、顧客管理 7 宿泊タイプの種類（ネット予約、当日予約、ウォークイン等） 8 ルームアサインの知識（グレード、ルームタイプ復習を含む） 9 客室の知識（バスルームの備品、ベッド種類、ドンディスカード等） 10 チェックアウトの知識（宿泊カードの分類、デポ処理、顧客入力） 11 フロント所作（立ち居振る舞い、接客用語、英会話、表情） 12 実演練習①ホテル研究（１社をピックアップし次回の実演に向ける） 13 実演練習②チェックイン業務 14 実演練習③チェックアウト業務 15 総合演習（チェックインからチェックアウトまで）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル業務実習
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｄ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ホテルコンシェルジュコース学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 確認①ホテルの基本知識、業態による組織（宿泊に着目） 2 確認②実務者として必要な基本知識、国際的な習慣 3 確認③実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ 4 確認④ホテルの定義、特性、旅館業法 5 確認⑤接客用語、ホテル内での接客英会話① 6 ホテル内での接客英会話②、日常英会話 7 観光知識（就職希望する都市の観光知識を深める） 8 航空料金、鉄道料金表の見方、路線図の見方、各予約制度 9 介護の基本知識（歩行サポート、手話、点字等） 10 座学確認テスト（時事、序列を含む観光知識や英語問題） 11 実技演習①観光案内 12 実技演習②あらゆる交通機関の案内 13 実技演習③サポートを必要とするお客様の対応 14 実技演習④ホテル内での接客英会話、日常英会話 15 総合演習（実技演習①から④を課す）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接客サービス実践Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－２
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	接客の現場基礎知識を基に、接客応対について指導する。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	理解し実施することで、より実践的な接客応対力を養う。
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 愛想・愛嬌について理解する 2 接遇用語の発声練習・立ち居ふるまい 3 敬語トレーニング 4 教室を店舗に見立てて前回内容をトレーニング 5 敬語テスト 6 接客応答① 7 接客応答② 8 接客応答③ 9 接客応答ロールプレイングテスト 10 販売ロールプレイング 11 販売ロールプレイング 12 販売ロールプレイングについてのグループディスカッション 13 総合演習 14 総合演習 15 達成度テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接客サービス実践Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－２
授業方法	講義・演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	様々な職種の実技を行い、ロールプレイング形式での接客を行い、視野を広げ接客スキルを高める
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	様々な立場になった接客を知り、総合的な接客力を高める
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 浴衣着付け 2 浴衣着付けに関する　ディスカッション 3 婚礼和装 4 婚礼和装に関する　レポート作成 5 ドレスフィッティング 6 ドレスフィッティングの仕方についてのディスカッション 7 ドレスコーディネーターの仕事 8 ドレスコーディネーターの仕事についてのディスカッション 9 留袖着付け 10 留袖に関する　レポート作成 11 ハンドマッサージに関する　ディスカッションとレポート作成 12 ウィッグヘアアレンジ 13 ヘアアレンジとイメージについてのレポート 14 総合　ディスカッション 15 総合　レポート作成
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接客サービス実践Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｄ－２
授業方法	実習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	オリジナルウェディングの作成を通じて、ウェディングスタッフの仕事への理解を深めていく
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	各チームごとに、全員で協力し、オリジナルウェディングを成功させる
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 挙式のコンセプトテーマ・場所の検討 3 各自の考え（やってみたいこと・テーマ）を発表し、挙式場所・テーマを決定する 4 リーダー・サブリーダを決定。役割検討 5 挙式の進行流れの確認。（復習） 6 テーマによるプランニング・演出を決定 7 テーマによるプランニング・演出を決定 8 テーマによるプランニング・演出を決定 9 必要なアイテムのリストアップ 10 招待状作成① 11 招待状作成② 12 招待状作成③ 13 招待状作成④ 14 招待状の発送（１年生・管理職・教諭へ） 15 進行の確認① 16 進行表作成② 17 進行表作成③ 18 台本作成① 19 台本作成② 20 台本作成・アイテム確認 21 アイテム作り① 22 アイテム作り② 23 アイテム作り③ 24 アイテム作り④ 25 アイテム作り⑤ 26 司会コメント・動きシート（同線・タイミング・準備物）作成 27 司会コメント・動きシート作成 28 音楽ピックアップ①

	29	音楽ピックアップ②
	30	音楽ピックアップ③
	31	音楽決定
	32	音楽使用箇所・タイミングを決定
	33	全ての持ち場の動きを集約。タイムスケジュール決定
	34	動き一覧表作成
	35	総合演習
	36	総合演習
	37	総合演習
	38	総合演習
	39	総合演習
	40	総合演習
	41	総合演習
	42	総合演習
	43	総合演習
	43	発表会（総評（スコア付け）実施）
	45	振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		